

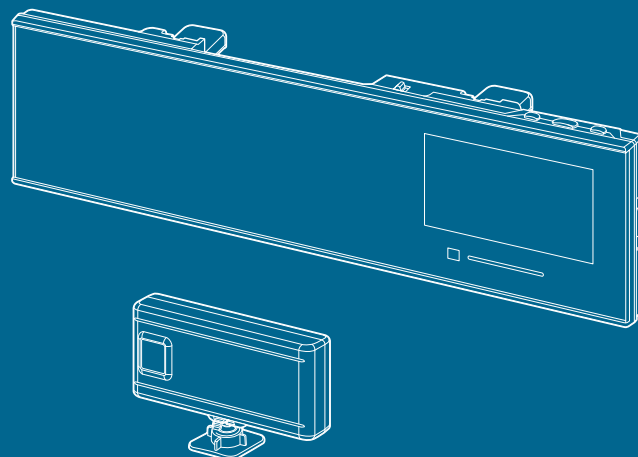
Produced to assure your safety.



ミラータイプ

レーザー式オービス対応 GPS セーフティレーダー

AR-525MW



取扱説明書

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。

本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。速度の出しすぎに注意して走行してください。また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。

Copyright © 2025 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved.

CellstarおよびASSURAは、セルスター工業株式会社の登録商標です。

microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。

microSD Logoは登録商標です。



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに

各部の名称と機能	8
----------	---

取り付け

本体の取り付け方	11
左ハンドル車に取り付ける場合	13
アンテナの取り付け方	14
アンテナを本体に接続	16
電源の取り方	17
アクセサリソケットから電源を取る場合	18
ヒューズボックスから電源を取る場合	19
ACC線から直接電源を取る場合	20
配線処理	21
アクセサリプラグ用DCコードのヒューズが切れた場合	21
microSDカードの使用方法	22
microSDカードの挿入	23
microSDカードの取り出し	23

基本操作

基本的な操作方法	24
電源を入れる	24
電源を切る	25
メインメニューを表示	26
サブメニューを表示	27
音量の調整	27
設定モードの切り替え（モードセレクト）	28

画面の説明

待受画面の見方	29
待受画面の変更	31
待受画面の種類	32
待受画面のカスタマイズ機能	40
文字盤の種類	40
待受背景の変更	41
カスタム可能な項目の変更	42
警告動作について	52
インテリジェント安全運転評価機能	52
警告案内画面の見方	55
各種GPS警告案内例	58
速度取締機などの警告動作	58
警告案内の種類と内容	61
GPS警告	63
GPS案内	69
各種無線警告	75
レーザー警告	78
レーダー警告	79

各種設定

各種設定の変更	81
設定メニューのボタンの操作	81
画面 明るさ 昼間の設定を変更する場合	82
待受画面 設定一覧	84
基本 設定一覧	88
警告 設定一覧	91
安全運転 設定一覧	95
OBD II 設定一覧	98
画像認識	99
外部入力（モニター）	100
無線LAN	100
ASSURA+Link	102
マニュアルモード 設定一覧	103

もっと使いこなす

レーザー受信機能	112
レーザー受信について	112
GPSを利用した機能	114
GPS測位について	114
GPS警告ポイントの消去	115
ユーザーメモリセレクト	116
レーダーキャンセルエリア	118
レーザーキャンセルエリア	120
GPSスポット追加機能	122
公開交通取締情報表示機能	124
走行ログの記録と転送	125
各種データのバージョン確認	126
GPSデータ更新	127
速度取締機回避アナウンス	128
速度取締機制限速度超過警告	129
取締機前下り坂警告	130
標識案内	131

通過速度履歴確認機能	133
停車時警告キャンセル機能	133
逆走警告機能	134
高速道ガソリンスタンド価格案内機能	135
高速道逆走注意エリア	135
リマインダー機能	136
災害・危機管理通報機能	138
災害・危機管理通報設定	140
災害・危機管理通報音	141
ユーザーセレクト機能.....	142
ユーザーセレクト機能について	142
待受背景インポート	142
文字盤の変更	144
マップモードの変更	145
マップカラーの変更	146
自車アイコンの変更	147
取締機アイコンの変更	148
警告音の変更	149
操作音の変更	150
アナウンス設定	151
音の設定.....	152
警告音のミュート	152
マナーモード	153
その他の機能.....	154
スキップメモリ	154
ワンスkip	155
テロップ設定	156
ロード自動選択一時切りかえ	156
反則金データベース表示機能	157
ディマーマ機能	157
オートトーンダウン機能	157
レシーバーオートミュート機能	158
グラデーション警告	158
本体ソフトウェアの情報	159

はじめに	取り付け	基本操作	画面の説明	各種設定	もっと 使いこなす	困ったときは	その他
------	------	------	-------	------	--------------	--------	-----

取扱説明書QRコード表示	160
本体の初期化	161
LEDイルミネーションランプについて	162
外部入力（モニター、ドライブレコーダー）を利用した機能	164
外部入力について	164
外部入力機器の接続方法	164
外部入力（モニター、ドライブレコーダー）の設定	165
相互通信機能について	167
相互通信対応ドライブレコーダーとの接続	168
連動対応ドライブレコーダーとの接続	169
カメラの映像を使った警告案内について	170
スカウター表示（画像認識）について	171
OBD II を利用した機能	172
OBD II について	172
OBD II の接続方法	173
車両メーカーの設定	174
簡易故障診断の設定/実行	176
満タン燃費補正	177
無線LANを利用した機能	179
MyCellstarについて	179
無線LANでデータ更新する	181
スマートフォンアプリを使ったデータ転送と更新	183
家庭内無線LANなどのアクセスポイント接続による自動更新	186
無線LAN通信間隔の設定	189
取得データの設定	190
手動でサーバーから最新データを取得	191
GPSデータ更新	192
パソコンとスマートフォンで本体の設定	193
天気情報機能	196
ASSURA+Link連携機能	198
リモコン操作について【オプション】	207
リモコンの取り付け方	208
リモコンの使用	211
各種設定の変更	212

困ったときは

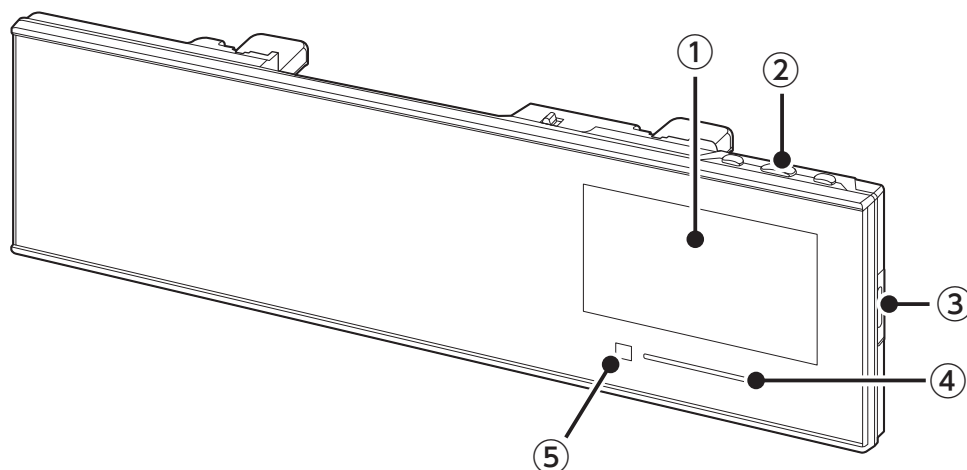
故障かな？と思ったら…………… 216

その他

製品の仕様…………… 220

各部の名称と機能

本体前面



① ディスプレイ

GPS 警告時、レーダー受信時、レーザー受信時、各種無線の受信時に警告案内画面などを表示します。本機を反転すると、ディスプレイも反転して表示します。

② 操作ボタン

◀ /ENT/ ▶ ボタンで本機を操作します。

* 本体反転時、ボタンの機能も反転します。

③ microSDカードスロット

音声警告、リアル CG 警告、フルマップ機能などを使用するには付属の microSD カードを挿入します。

④ LEDイルミネーションランプ

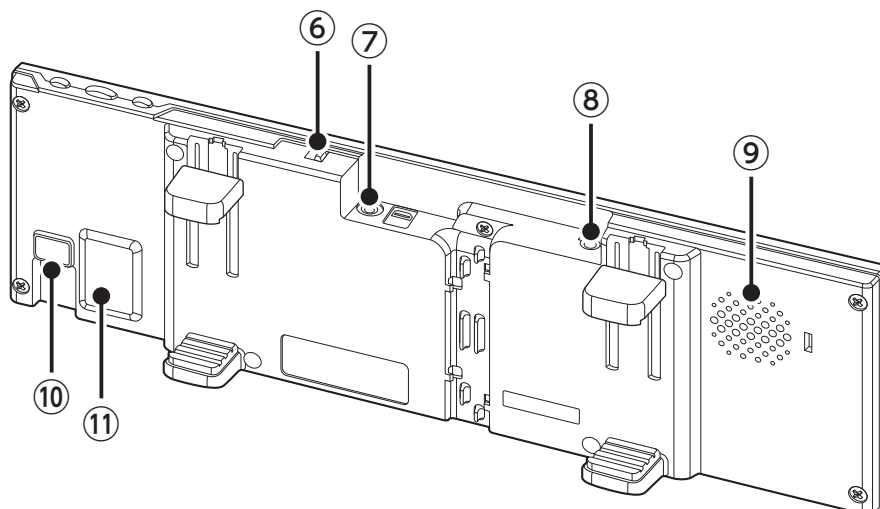
LED ランプを点灯します。色や点灯方法などを変更することもできます。

また、速度取締機などの警告動作中は白色で点滅します。【➡ P162】

⑤ 赤外線受光部

オプションのリモコンから送信される赤外線を受光します。

本体背面



⑥ 電源スイッチ

電源の ON/OFF をします。

⑦ DC12V/24Vソケット

DC コードまたはオプションの OBD II アダプターを接続し、電源を本機に入力します。

⑧ アンテナソケット

アンテナを接続します。

⑨ スピーカー

警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。

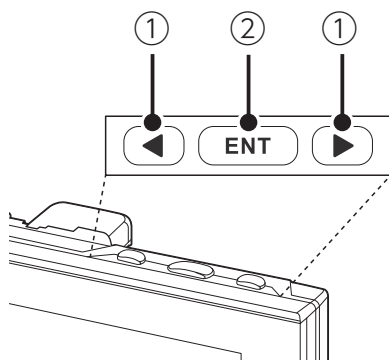
⑩ 外部入力ソケット

レーザー受信機 (AL-02R)、市販のバックカメラなど外部入力機器 (要オプションの RO-106)、弊社製相互通信対応ドライブレコーダー、または外部映像出力対応ドライブレコーダーのいずれか一機を接続します。

⑪ 無線LAN

スマートフォン (Android/iOS) や家庭内無線 LAN のアクセスポイントなどからデータを受信し、付属の microSD カードに各種更新用データなどを転送 / ダウンロードできます。

操作ボタン



① ◀▶ボタン

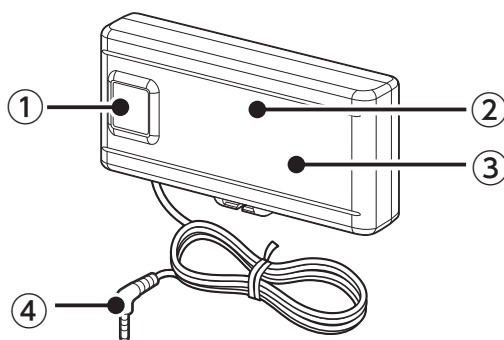
待受画面の切りかえ、音量の調整、設定メニューの選択時などに使用します。

* 本機反転時は、操作ボタンの機能も反転します。

② ENTボタン

メインメニュー、サブメニュー画面への切りかえ、設定の決定時などに使用します。

アンテナ



① レーザー受信部

レーザー式オービスからのレーザー光を受信します。

② GPS受信部

GPS 衛星などを受信します。

③ 内蔵アンテナ

レーダー（X、K バンド）を受信します。

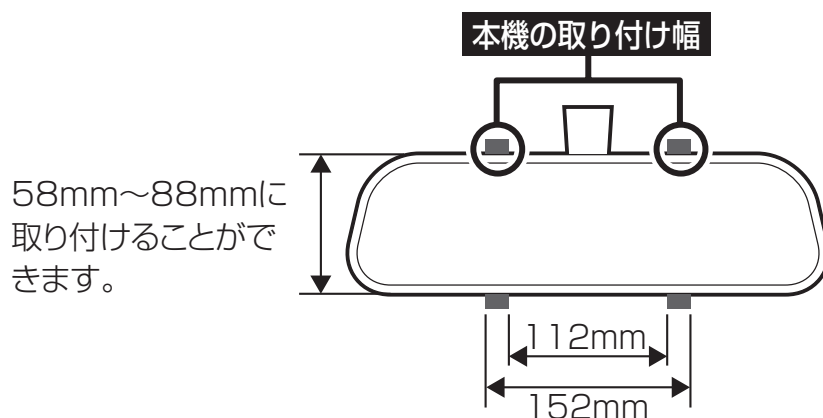
④ アンテナ端子

アンテナソケットに接続します。

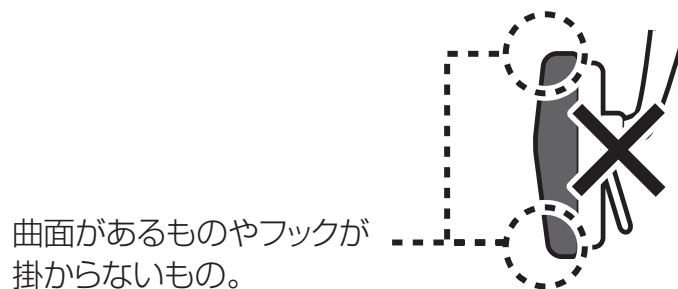
本体の取り付け方

本機は下記寸法内のインナーミラーに取り付けて使用することができます。

自動防眩ミラー、特殊なサイズや形状のインナーミラーには取り付けることができません。



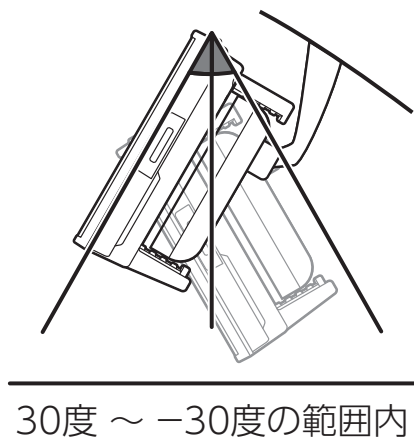
* 純正インナーミラーの形状によっては取り付けできない場合があります。



* インナーミラーに強い荷重がかからないよう、インナーミラーを支えて取り付けてください。
また、車体への取付強度が弱い一部の車種などは、破損の原因となりますのでご注意ください。

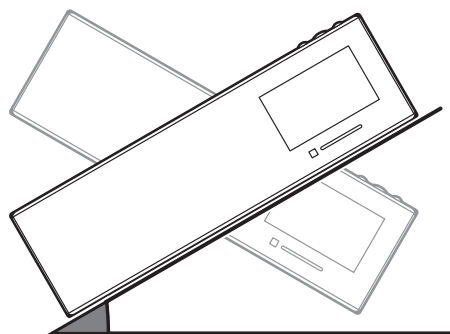
本体を水平面に対して下図の角度の範囲内で取り付けない場合、Gセンサーやジャイロセンサーが正しく動作しないことがあります。

横から見た角度



30度 ～ -30度の範囲内

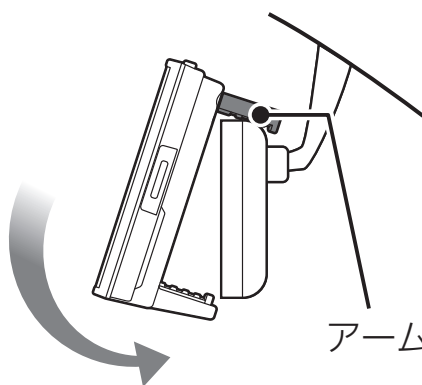
正面から見た角度



30度 ～ -30度の範囲内

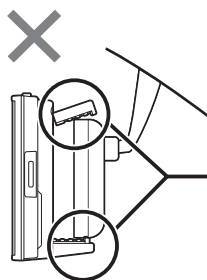
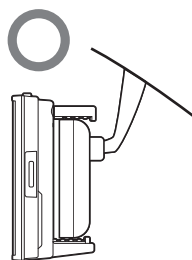
- * 範囲内で取り付けした場合、自動的にGセンサーやジャイロセンサーの補正をおこないます。
- * 常に一定方向のGを表示している場合、水平な場所で電源を入れなおしてください。

本体をインナーミラーにはめる。



アーム部が可動して固定します。

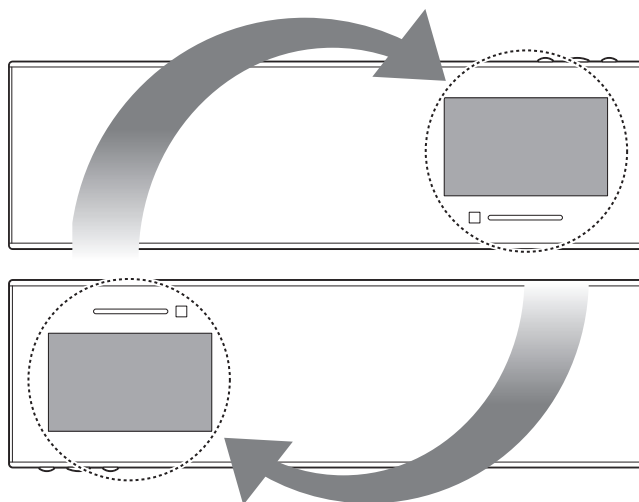
- * 振動により落下しないために、アーム部分を曲げずミラーに本体を密着させ、しっかり取り付けてください。



危険ですので
絶対にお止め
ください。

左ハンドル車に取り付ける場合

左ハンドル車で使用する場合、本体を上下逆さまに取り付けます。Gセンサーにより、数秒後、自動的に反転表示します。

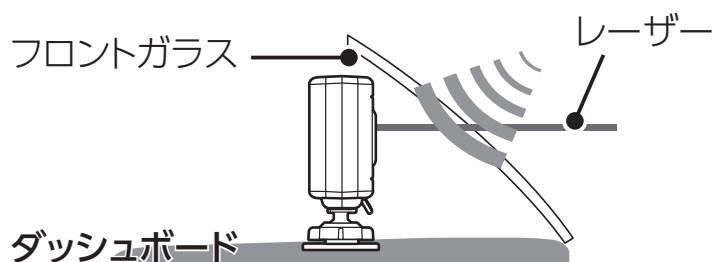


* 操作ボタンの機能も反転します。

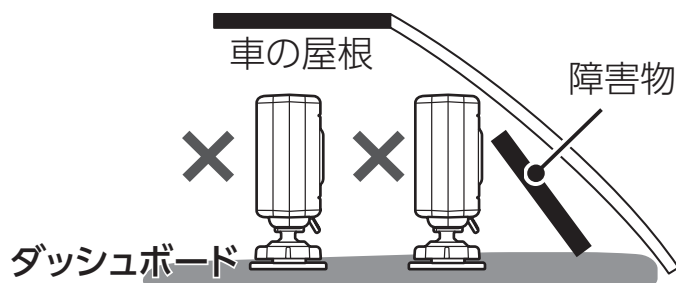
アンテナの取り付け方

アンテナは上空からのGPS信号受信と前後方向からのレーザーやレーダーを受信してお知らせします。そのためアンテナの上や前（車の進行方向）などに、金属などの障害となるものがないようにアンテナをお取り付けください。

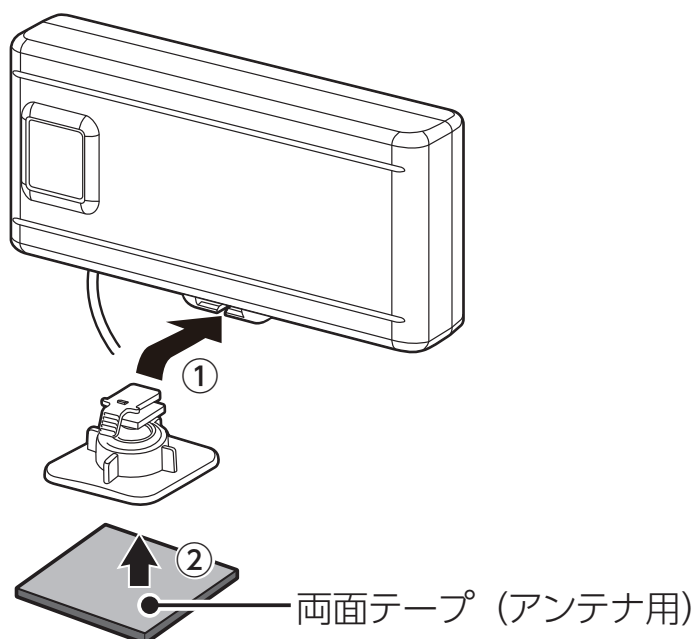
GPS 信号、レーザーやレーダーが届く場所



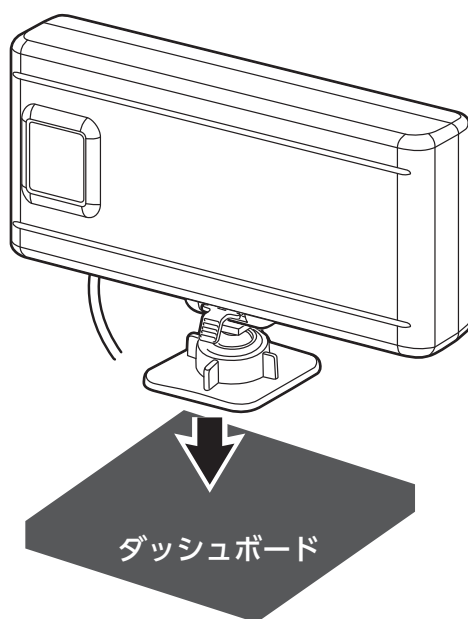
GPS 信号、レーザーやレーダーが届かない場所



1. アンテナの底にマウントベース（アンテナ用）を装着し、マウントベース（アンテナ用）に、両面テープ（アンテナ用）を貼り付ける。

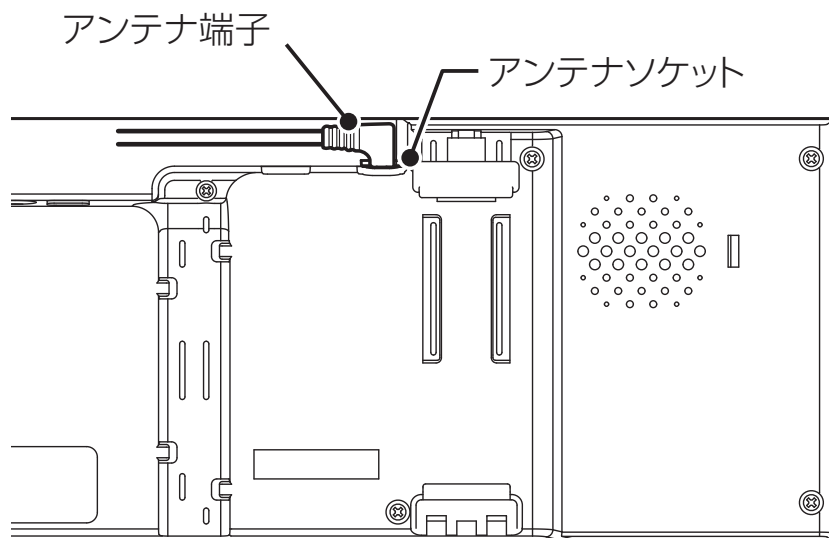


2. マウントベース（アンテナ用）をダッシュボードに貼り付ける。



アンテナを本体に接続

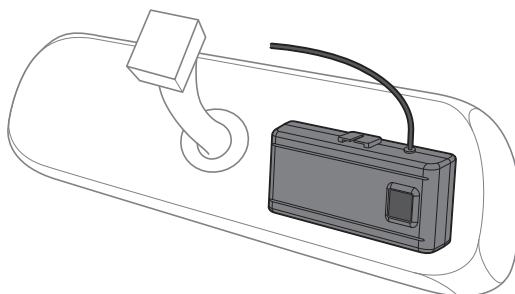
アンテナ端子を本体のアンテナソケットに差し込む。



⚠ 注意

- アンテナをフロントガラスに取り付けることは、道路運送車両法の保安基準により禁止されています。
- アンテナを改造して使用すると、故障の原因となります。
- アンテナのコードは地デジのアンテナ部分（ブースターおよびアンテナ線）に接触しないよう、できるだけ離して配線してください。

付属の両面テープ（アンテナ直貼用）を使用してインナーミラーの裏に取り付けることができます。



* 車両のインナーミラーの形状や材質によっては貼り付けることができない場合があります。

電源の取り方

⚠ 注意

- 本機にセルスター製以外のDCコード、またはOBDⅡアダプターを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- 本機の実取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになった販売店などでの取り付けをおすすめします。
- 取り付け、配線は視界の妨げ、運転の妨げ、また車両の機能（ハンドル、ブレーキなど）の妨げにならないように注意し確実にこなしてください。
- エアバッグの近くに取り付けたり、配線したりしないでください。
- 本体の取付場所、各コードの配線処理によっては、ノイズなどによる車両への影響、また周辺の電子機器の影響を受ける場合があります。
- コードを無理に曲げたり、つぶしたり、加工しないでください。
- 直結配線DCコードを使用して配線をおこなう場合、ショート事故防止のため、あらかじめバッテリーの（－）マイナス端子をはずして作業をおこなってください。
- 直結配線DCコードでの配線の場合には、確実に車のボディにアース接続してください。
- アクセサリープラグ用DCコードをアクセサリーソケットから抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- 長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコード、オプションのOBDⅡアダプターを使用している場合は車両からOBDⅡアダプターを取りはずしてください。

✓ CHECK

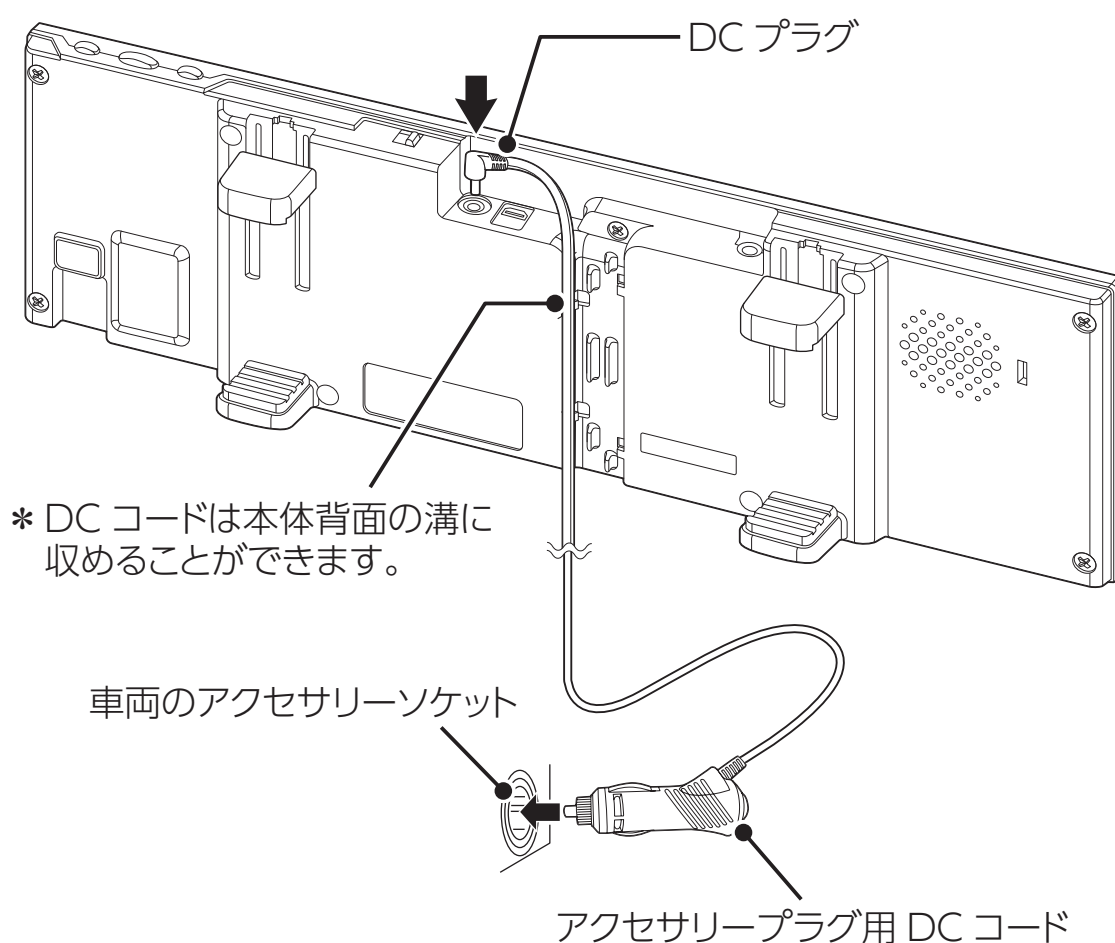
オプションの OBDⅡアダプターでの接続方法は **P173** をご覧ください。

アクセサリソケットから電源を取る場合

付属のアクセサリプラグ用DCコードのプラグをアクセサリソケットに接続します。

✓ CHECK

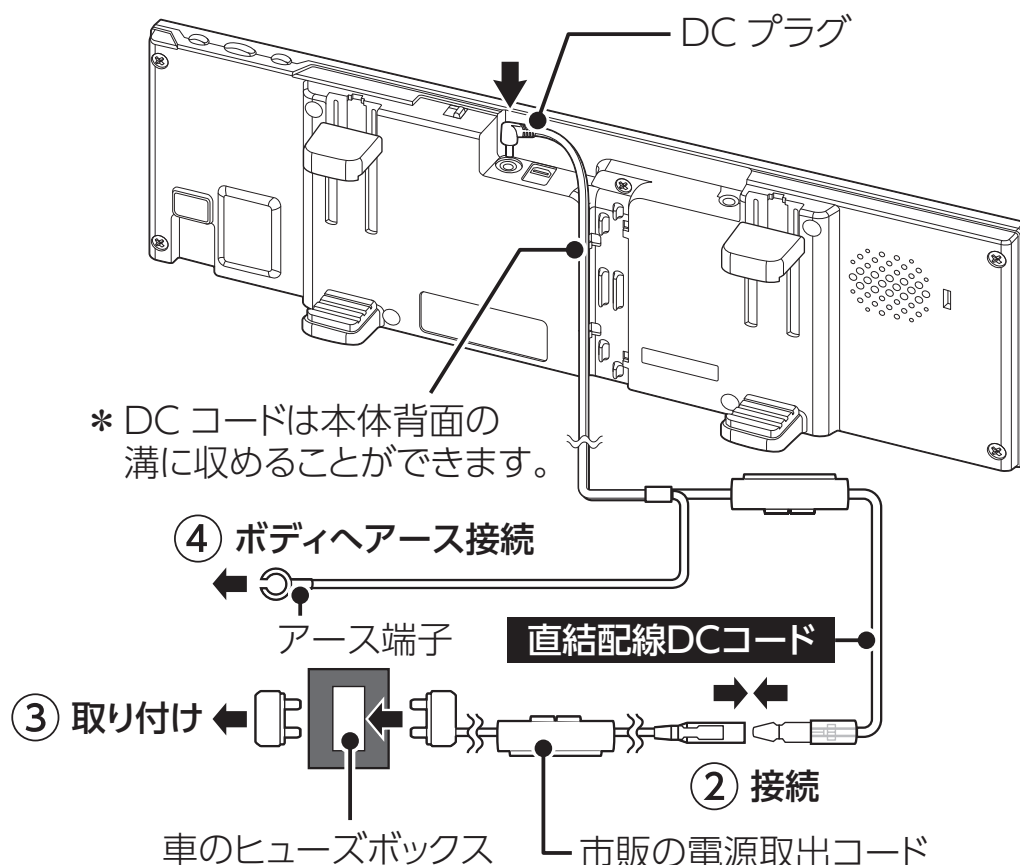
一部の車種において付属のアクセサリプラグ用 DC コードが、アクセサリソケットの形状と合わない場合があります。



ヒューズボックスから電源を取る場合

付属の直結配線DCコードと市販の電源取出コード（平型ヒューズタイプ）を使用して、ヒューズボックスから電源を取ります。

1. ACCオン/オフに連動するヒューズボックス内のヒューズ（アクセサリソケット、ラジオなど）を探す。
2. 直結配線DCコードと電源取出コードを接続する。
3. ヒューズボックスのヒューズを抜き、電源取出コードをバッテリー側に差し込む。
4. 直結配線DCコードのアース端子を車のボディに接続する。



✓ CHECK

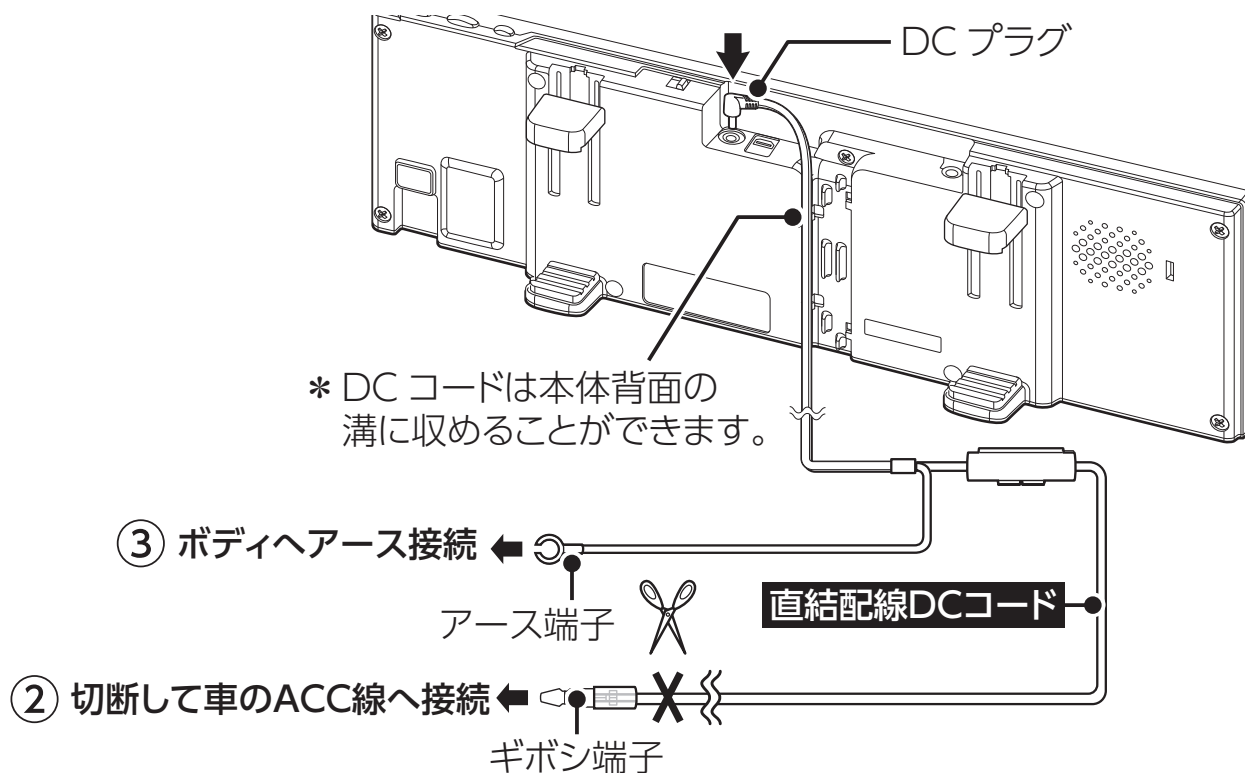
パワー（イグニッション）スイッチを ON にして本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。

- 電源スイッチ
- コード類の接続
- 車、またはDCコード内のヒューズ

ACC線から直接電源を取る場合

付属の直結配線DCコードと市販のエレクトロタップなどを使用して、車のACC線から直接電源を取ります。

1. テスターなどで、車のキーをACCオンにしたときに12V、オフにしたときに0VになるACC線を探す。
2. 直結配線DCコードのギボシ端子を切り落とし、市販のエレクトロタップなどを使用して車のACC線へ接続する。
3. 直結配線DCコードのアース端子を車のボディに接続する。



⚠ 注意

アース端子はボディの金属部に接続してください。

【取り付けに適している場所】

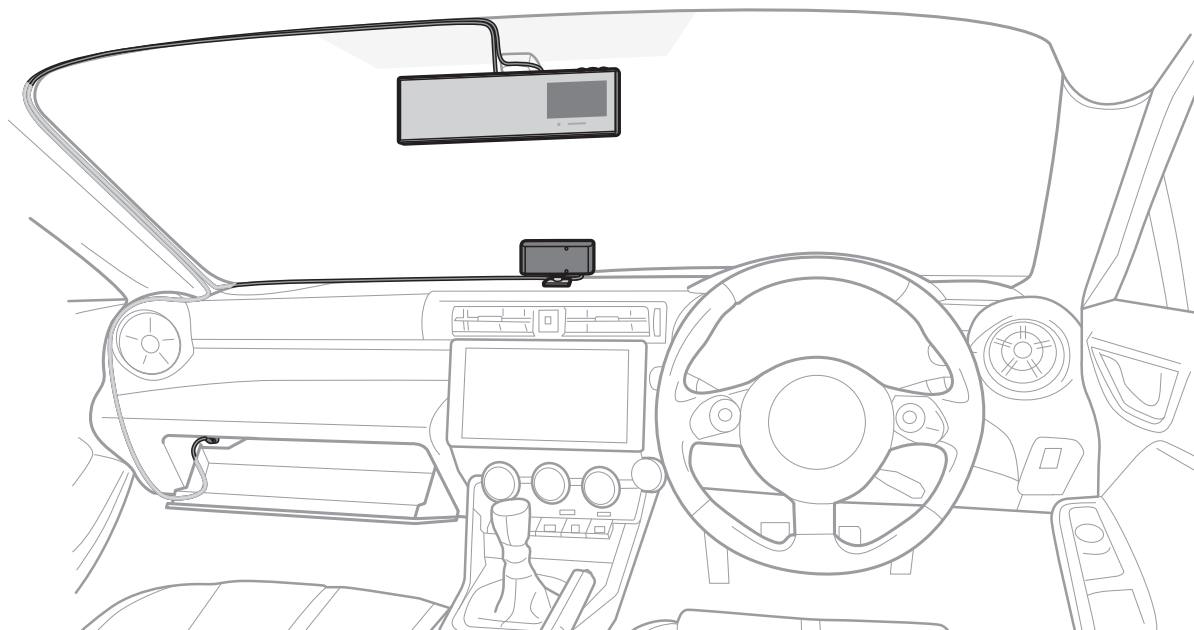
車の電装のアースポイント（コンピューター、リレーなどのアースコードを直接ボディに接続しているところ）

【取り付けに適さない場所】

アンダーダッシュやセンターコンソールなど樹脂を止めているネジ（タッピングネジなど）、チルトステアリング装備車で、ステアリングと一緒に動作（上下）する金属部分

配線処理

コード類は運転の妨げとならないように配線処理してください。余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。

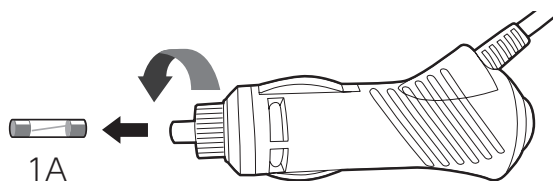


⚠ 注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などをはずさないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

アクセサリプラグ用DCコードのヒューズが切れた場合

ヒューズ（1A）を交換します。



アクセサリプラグ用DCコード

* ヒューズを取り出す際は、プラグ内のバネやヒューズなどが飛び出す場合がありますのでご注意ください。

microSDカードの使用方法

付属のmicroSDカードには、音声データ、フルマップデータ（株式会社ゼンリン）、リアルCG警告画像データが収録されています。

✓ CHECK

- 付属のmicroSDカードには、フルマップデータのプロテクト処理が施されています。複製した別のmicroSDカードを本製品で読み込むとプロテクト処理によりフルマップは表示されません。必ず、付属のmicroSDカードを使用してください。
- 地図データ更新プランにより、購入したmicroSDカードには、プロテクト処理が施されています。付属のmicroSDカードと差し替えて使用してください。
- 付属のmicroSDカードを紛失、破損、誤ってデータを削除した場合、有償修理となります。データのバックアップを取っておくことをおすすめします。
 - * バックアップしたデータは必ず付属のmicroSDカードに復元してください。
 - * 本機の動作中にmicroSDカードを取り出し、再度挿入するとフルマップを表示しなくなります。本機の電源を入れなおしてください。

最新のGPSデータ更新、リアルCG警告画像データ、公開交通取締情報、高速道ガソリンスタンド価格案内などは、「MyCellstar」で簡単にmicroSDカードにダウンロードできます。「MyCellstar」では、他にもおもしろカスタマイズ、デジタルフォトフレーム、GPSスポット、本体の設定など便利な機能が利用できます。

[→P179]

- * 付属のmicroSDカードは、初期不良以外は有償修理となります。
- * 本機は、SDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたmicroSDカードが使用できます。
- * 本機では、SDHC規格に準拠したmicroSDカードが使用できます。
- * 市販のmicroSDカードに付属のmicroSDカードに収録されている音声データをコピーすることはできますが、マップデータをコピーして使用することはできません。
- * フルマップデータは株式会社ゼンリンによる使用規定をご確認ください。[→P222]
- * ゾーン30のエリア表示用データはマップデータ内に収録されています。
- * microSDTMはSDアソシエーションの商標です。

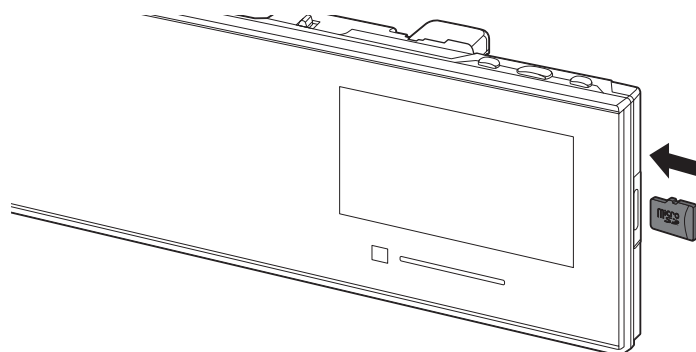
⚠ 注意**microSDカードに保存したデータの取り扱いについて**

- 本機は使用の誤り、静電気、電氣的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。

microSDカードの挿入

microSDカードの向きに注意して「カチッ」と音がするまで押し込みます。

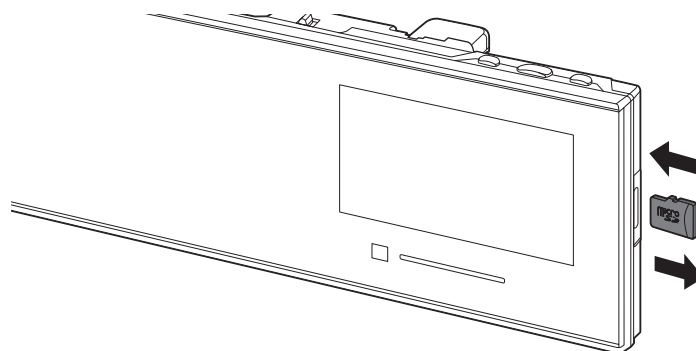
* 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

**microSDカードの取り出し**

挿入されているmicroSDカードを「カチッ」と音がするまで押し込みます。

* 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

microSDカードが排出されます。



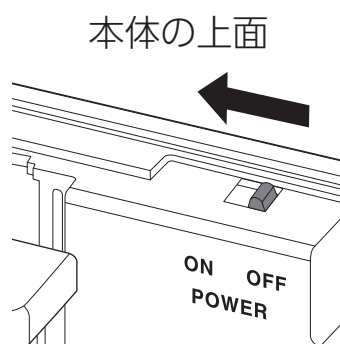
基本的な操作方法

電源を入れる

1. 車のパワー（イグニッション）スイッチをONにする。

2. 本体の電源スイッチを「ON」にする。

電源が入るとオープニング画面が表示され、LEDイルミネーションランプが点灯します。



✓ CHECK

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

GPS 測位が確定するまでに時間がかかる場合があります（15 分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS 測位に 20 分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。GPS 測位が確定すると「♪ GPS を測位しました」とお知らせします。

超速GPSにより自車位置を素早く測位します。動作の条件については**P114**をご覧ください。

オープニング画面について

■シートベルト着用案内

シートベルト着用案内の設定が「オン」の場合、本機の電源が入ったときにお知らせします。[⇒P96]

■飲酒運転禁止

飲酒運転禁止の設定が「オン」の場合、夜間に本機の電源が入ったときにお知らせします。[⇒P95]

■春の交通安全運動週間

4月6日～ 4月15日の春の交通安全運動週間にお知らせします。

* 4年に一度おこなわれる統一地方選挙のある年だけ、5月11日～ 5月20日に変更になります。

■秋の交通安全運動週間

9月21日～ 9月30日の秋の交通安全運動週間にお知らせします。

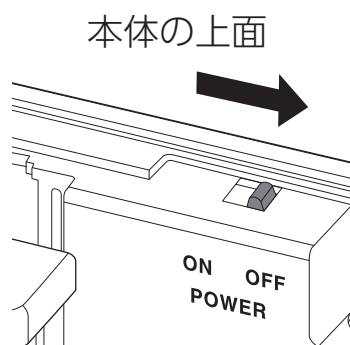
* ご購入後、初めて電源を入れた日が交通安全運動期間中の場合、交通安全運動期間中の案内はおこないません。シートベルトの着用案内をお知らせします。また、初めて電源を入れた時間が夜間の場合でも飲酒運転警告はおこないません。

* 本体のカレンダーデータベースが古い場合、案内をしない場合があります。案内しない場合、最新のGPSデータに更新してください。

電源を切る

本体の電源スイッチを「OFF」にする。

* 車のパワー（イグニッション）スイッチをOFFにすると本体の電源もOFFになります。



メインメニューを表示

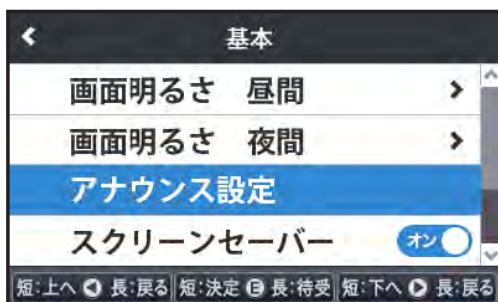
1. 待受画面を表示中にENTボタンを押して、メインメニューを表示する。



2. ◀▶ ボタンを押して設定したいメニューを選び、ENTボタンを押す。



3. ◀▶ ボタンを押して設定項目を移動、ENTボタンを押して決定する。



◀▶ ボタン長押しで一つ前の画面に戻る。

4. ◀▶ ボタンを押して設定内容を選び、ENTボタンを押して決定する。



◀▶ ボタン長押しで一つ前の画面に戻る。

5. ENTボタン長押しで待受画面に戻る。

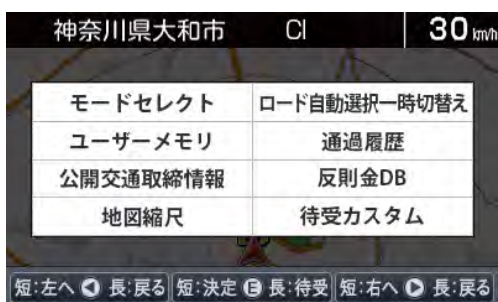
* 10秒後、自動で一つ前の画面に戻ります。

サブメニューを表示

1. 待受画面を表示中にENTボタンを長押しして、サブメニューを表示する。



2. ◀▶ ボタンを押して設定したい設定項目を選び、ENTボタンを押す。



◀▶ ボタン長押しで一つ前の画面に戻る。

* サブメニューの設定項目は、現在の待受画面や警告動作などの状態により変わります。

音量の調整

本機のスピーカーから出力される音量を調整します。

待受画面表示中に、◀（音量小）または▶（音量大） ボタンを短押しする。

* 「音量調整」画面を表示し、数秒後、待受画面に戻ります。

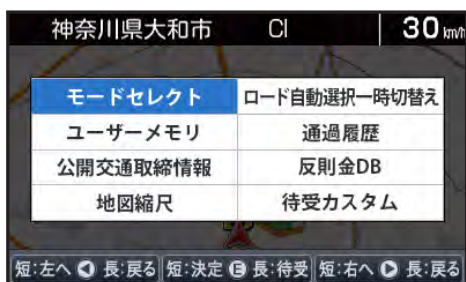


設定モードの切りかえ（モードセレクト）

本機の設定には下記のように4つのモードがあり、あらかじめ設定メニュー[→P103～P111]を各モードに最適な内容にしてあります。

モード	モード内容
オール	すべての警告 / 案内がオンになります。
標準(工場出荷時の設定)	ベストセレクトされた機能がオンになっています。
マニュアル1	初期設定が高速道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。
マニュアル2	初期設定が一般道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。

1. 待受画面を表示中にENTボタンを長押しして、サブメニューを表示する。



2. ◀▶ボタンを押して「モードセレクト」を選び、ENTボタンを押す。

3. 再度、ENTボタンを押して、設定モードを切りかえる。

ENTボタンを押すたびに設定モードが切りかわります。数秒後、待受画面に戻ります。



✓ CHECK

- 「マニュアル1」または「マニュアル2」から「標準」、「オール」に切りかえても、マニュアルモードで個別に変更した設定内容は記憶されています。

待受画面の見方

本機が起動すると、次の待受画面を表示します。各種警告や案内をおこなうたびに画面が切りかわります。【➡P55】

- * 表示されるデータは目安としてご使用ください。実際の表示とズレる場合があります。
- * 工場出荷時は、フルマップが表示されます。

■テロップ領域

テロップ設定【➡P156】で選択したアイコン、おしらせを表示します。アイコンは最大5コマ分選択できます。

テロップ領域の表示内容

表示順	表示項目	必要コマ数
1	走行速度	2
2	標識案内	1
3	制限速度 (高速道)	1
4	無線LAN	1
5	警告予告	1
6	時間	2
7	GPS	1
8	ロード自動選択	1
9	モードセレクト	1
	おしらせ	可変



テロップ領域のコマ



■走行速度

走行速度を表示します。走行速度は、GPSとGセンサーによって測定、表示します。取締機手前約2km～約200m間で、制限速度超の場合は赤色に表示します。

- * オプションのOBD II アダプターを使用している場合、取得した速度情報を優先して表示します。
- * インテリジェント安全運転評価機能がオンの場合、走行速度の表示が状況に応じて変化します。【➡P52】
- * GPSが未測位、またはGセンサーとジャイロセンサーのみで計測しているときは「―― km/h」と表示されます。
- * 表示速度補正【➡P97】をおこなうと実際の走行速度にならない場合があります。
- * GPS未測位時は、GPSを利用する各種情報は表示されません。

■制限速度（高速道）

高速道路の制限速度を表示します。

例：

■無線LAN

無線LANの接続状況を5段階で表示します。データのダウンロードや通信中はアイコンが切りかわります。

：通信中 ：ダウンロード中

■警告予告

次の警告対象（3km以内）となる取締機などのアイコンを表示します。

例：  

■標識案内

一時停止と指定方向外進行禁止の標識アイコンを表示します。

例： 

■時間

GPSから得た現在の時刻を表示します。

■ロード自動選択

現在走行している路線の種類を表示しています。

ALL：オール HI：ハイウェイ CI：シティ OFF：オフ

■GPS

GPS測位時、現在測位している衛星数を表示します。

■モードセレクト

現在のモードセレクトを表示します。

ALL：オール 標準：標準 マニュアル1：マニュアル1 マニュアル2：マニュアル2

待受画面の変更

本機が起動すると待受画面が表示されます。待受画面は、以下のように変更できます。

1. 待受画面を表示中に◀▶ボタンを長押しして、待受画面の変更画面を表示する。



2. ◀▶ボタンを押して、待受画面を変更する。

* 画面下部に操作案内がある待受画面は、ENTボタンを押すと種別の変更ができます。



3. ENTボタンを押して種別を変更し、ENTボタンを長押しして確定する。



待受画面の種類

待受画面	待受画面の内容
	シングルメーター（左） 大メーター（左）とテキスト3項目を表示します。 ① 大メーター 待受画面の設定中に ENT ボタンを押して、メーターの種類を変更できます。 アナログ速度 / デジタル速度（初期値） / アナログ時計 / デジタル時計 / 気圧計 / 電圧計 / 衛星情報 / G モニター / 緯度経度 / 傾斜計 ② テキスト3項目 テキスト3項目はカスタムできます。 初期値：電圧、気圧、時計 * 待受カスタムで項目を変更できます。【→P42】
	シングルメーター（右） テキスト3項目と大メーター（右）を表示します。 項目の内容、動作は、シングルメーター（左）と同じです。 * 待受カスタムで項目を変更できます。【→P42】
	ダブルメーター1 大メーター(左)とアナログメーターを表示します。 ① 大メーター 待受画面の設定中に ENT ボタンを押して、メーターの種類を変更できます。 アナログ速度 / デジタル速度 / アナログ時計（初期値） / デジタル時計 / 気圧計 / 電圧計 / 衛星情報 / G モニター / 緯度経度 / 傾斜計 ② アナログメーター アナログメーターはカスタムできます。 初期値：電圧 * 待受カスタムで項目を変更できます。【→P42】

待受画面

待受画面の内容



ダブルメーター 2

大メーター (左) とデジタルメーターを表示します。

① 大メーター

大メーターの動作は、ダブルメーター1と同じです。

② デジタルメーター

デジタルメーターはカスタムできます。

初期値：速度

* 待受カスタムで項目を変更できます。[→P42]



テキスト

テキスト6項目を表示します。

① テキスト 6 項目

テキスト6項目はカスタムできます。

初期値：(左) 速度、気圧、電圧

(右) 時計、走行距離、エコ総合評価 PT

* 待受カスタムで項目を変更できます。[→P42]



連続メーター3連 (ノーマル)

3連メーター (ノーマル) を表示します。

① 左メーター 初期値：気圧

② 中メーター 初期値：速度

③ 右メーター 初期値：電圧

* 連続メーター 3 連 (ノーマル)、連続メーター 3 連 (SPORTS)、連続メーター 5 連 (ノーマル) は、ENTボタンを押して変更します。

* メーターは固定です。

待受画面

待受画面の内容

**連続メーター3連 (SPORTS)**

3連メーター (SPORTS) を表示します。

- ① 左メーター 初期値：エンジン回転数
- ② 中メーター 初期値：ブースト計
- ③ 右メーター 初期値：エンジン水温

* 連続メーター3連 (ノーマル)、連続メーター3連 (SPORTS)、連続メーター5連 (ノーマル) は、ENTボタンを押して変更します。

* メーターは固定です。

* オプションのOBD II アダプターを接続した場合、車両によっては、すべての項目を取得できない場合があります。その場合「---」と表示されます。

**連続メーター5連 (ノーマル)**

5連メーター (ノーマル) を表示します。

- ① 左上メーター 初期値：電圧
- ② 右上メーター 初期値：気圧
- ③ 左メーター 初期値：速度
- ④ 中メーター 初期値：傾斜計
- ⑤ 右メーター 初期値：時計

* 連続メーター3連 (ノーマル)、連続メーター3連 (SPORTS)、連続メーター5連 (ノーマル) は、ENTボタンを押して変更します。

* メーターは固定です。

**ミラー専用デジタル時計**

GPSから得た現在の時刻をデジタルで表示します。

待受画面

待受画面の内容

**トヨタ HEV1**

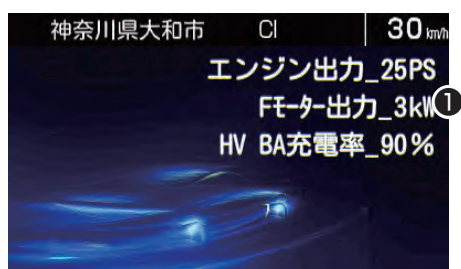
トヨタ HEV 車で取得できる項目を表示します。

① HEV 項目

HEV 項目はカスタムできます。

初期値：パワーユニット出力（馬力）

- * トヨタHEV1、トヨタHEV2は、ENTボタンを押して変更します。
- * オプションのOBDⅡアダプターを接続し、車両情報の取得が必要になります。
- * 車両によっては、すべての項目を取得できない場合があります。その場合「---」と表示されます。
- * 設定した項目により背景画像が変わります。

**トヨタ HEV2**

トヨタ HEV 車で取得できる HEV テキスト3項目を表示します。

① HEV テキスト3項目

HEV テキスト3項目はカスタムできます。

初期値：エンジン出力

フロントモーター出力

HEV バッテリー充電率

- * トヨタHEV1、トヨタHEV2は、ENTボタンを押して変更します。
- * オプションのOBDⅡアダプターを接続し、車両情報の取得が必要になります。
- * 車両によっては、すべての項目を取得できない場合があります。その場合「---」と表示されます。

待受画面

待受画面の内容

**フルマップ（全画面）**

株式会社ゼンリンの地図データを表示します。

一般道：グレー、オレンジ色の線

高速道：緑色の線

緑色の囲み：ゾーン 30 のエリア

- * フルマップ（全画面）、フルマップ（メーター）、フルマップ（グラフ）、フルマップ（テキスト）は、ENTボタンを押して変更します。
- * 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示されない場合があります。
- * 地図のカラー、縮尺、自車アイコンを変更できます。
[→P145～P147]

**フルマップ（メーター）**

フルマップとデジタルメーターを表示します。

① デジタルメーター

デジタルメーターはカスタムできます。

初期値：速度

- * フルマップ（全画面）、フルマップ（メーター）、フルマップ（グラフ）、フルマップ（テキスト）は、ENTボタンを押して変更します。
- * 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示されない場合があります。
- * 地図のカラー、縮尺、自車アイコンを変更できます。
[→P145～P147]

**フルマップ（グラフ）**

フルマップとグラフ2項目を表示します。

① グラフ2項目

グラフ2項目はカスタムできます。

初期値：速度、時計

- * フルマップ（全画面）、フルマップ（メーター）、フルマップ（グラフ）、フルマップ（テキスト）は、ENTボタンを押して変更します。
- * 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示されない場合があります。
- * 地図のカラー、縮尺、自車アイコンを変更できます。
[→P145～P147]

待受画面



待受画面の内容

フルマップ（テキスト）

フルマップとテキスト3項目を表示します。

① テキスト3項目

テキスト3項目はカスタムできます。

初期値：速度、気圧、電圧

- * フルマップ（全画面）、フルマップ（メーター）、フルマップ（グラフ）、フルマップ（テキスト）は、ENTボタンを押して変更します。
- * 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示されない場合があります。
- * 地図のカラー、縮尺、自車アイコンを変更できます。
[⇒P145～P147]



カメラ（全画面）

カメラ映像を全画面で表示します。

- * カメラ（全画面）、カメラ フルマップ（左右）、カメラウィンドウ フルマップは、ENTボタンを押して変更します。
- * カメラの映像入力がない場合、青色の画面が表示されます。



カメラ フルマップ（左右）

カメラ映像とフルマップを左右で表示します。

- * カメラ（全画面）、カメラ フルマップ（左右）、カメラウィンドウ フルマップはENTボタンを押して変更します。
- * カメラの映像入力がない場合、青色の画面が表示されます。
- * 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示されない場合があります。
- * 地図のカラー、縮尺、自車アイコンを変更できます。
[⇒P145～P147]

待受画面

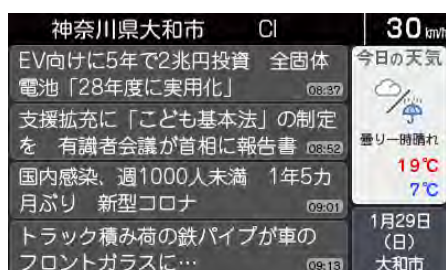
待受画面の内容



カメラウィンドウ フルマップ

フルマップ上のウィンドウにカメラ映像を表示します。

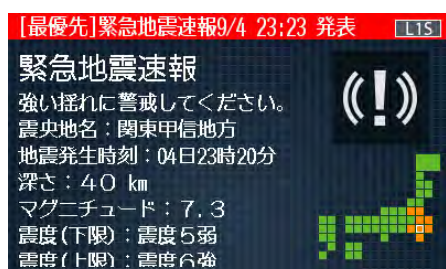
- * カメラ（全画面）、カメラ フルマップ（左右）、カメラウィンドウ フルマップは、ENTボタンを押して変更します。
- * カメラの映像入力がない場合、青色の画面が表示されます。
- * 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示されない場合があります。
- * 地図のカラー、縮尺、自車アイコンを変更できます。
[→P145～P147]



NEWS

「MyCellstar」でNEWS サイトやブログなどのRSS フィードを登録すると、定期的に情報を取得し、天気情報やセルスターからのお知らせと一緒に表示します。[→P201]

- * RSSによっては正しく表示できない場合もあります。
- * インターネットに接続してデータをダウンロードできる環境が必要です。
- * GPSから取得した現在地の天気情報となります。
- * 日本気象(株)が独自に作成している詳細な市区町村天気をもとに情報を表示しています。
- * お知らせ、ニュース一覧で受信した情報を一覧から選択して、全画面で確認できます。[→P203]



災害・危機管理通報

みちびきから送信される「災害・危機管理通報サービス（略称:DC Report）」[→P138]を受信し、常時表示できます。

ENT ボタンを長押しして、サブメニューから「災害・危機管理通報」を選ぶと受信履歴となり、過去の受信データを表示できます。受信履歴表示中、ENT ボタンを押すとページ送りができ、◀▶ ボタンを短押しすると待受画面に戻ります。何も操作しない場合も数秒後、待受画面に戻ります。

待受画面

待受画面の内容

デジタルフォトフレーム

「MyCellstar」で設定したお好みの写真を表示します。【➡P179】

* 「デジタルフォトフレーム設定」でスライドショーの表示間隔を設定することができます。【➡P87】

**コンテンツダウンロード**

「MyCellstar」で追加の待受画面や警告画像を収録したコンテンツデータをダウンロードして表示します。

コンテンツデータの転送は、無線 LAN または microSD カードを使用しておこないます。

【➡P181】

* この待受画面は一例です。

* コンテンツダウンロードの利用方法は、「MyCellstar」のヘルプを参照ください。

* コンテンツダウンロードを有効にした場合、おもしろカスタマイズが無効になります。【➡P179】

例)

① 停車時 (0km/h)**② 走行時 (1 km/h ~)****チェンジ**

選択した2つの待受画面が設定速度によって切りかわります。【➡P44】

① 【チェンジ1】

「テキスト」を表示します。

② 【チェンジ2】

「シングルメーター (左)」を表示します。

* フルマップ表示を含む待受画面と速度表示を含む待受画面を組み合わせることはできません。

オフ

待受画面を非表示にします。

待受画面のカスタマイズ機能

文字盤の種類

以下の待受画面は、3種類の文字盤デザインに変更できます。変更方法は「文字盤の変更」をご覧ください。[⇒P144]

- ・ シングルメーター（左）
- ・ シングルメーター（右）
- ・ ダブルメーター 1
- ・ ダブルメーター 2
- ・ テキスト

リアル A (初期値)



リアル B



シンプル

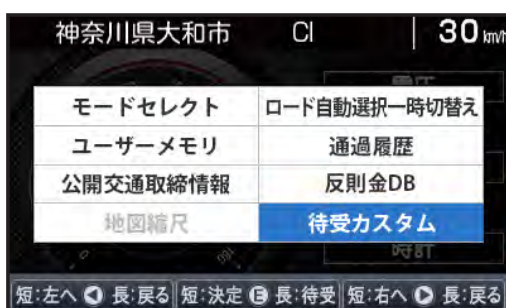


待受背景の変更

以下の待受画面は、待受画面の背景画像を変更できます。あらかじめ待受背景画像を作成し、本機に作成したデータをインポートしておく必要があります。
[→P142]

- ・ シングルメーター（左）
- ・ シングルメーター（右）
- ・ ダブルメーター 1
- ・ ダブルメーター 2
- ・ テキスト

1. 変更可能な待受画面を表示中にENTボタンを長押ししてサブメニューを表示し、◀▶ボタンを押して「待受カスタム」を選びENTボタンを押す。



2. ◀▶ボタンを押して待受画面全体にカーソルを移動させ、ENTボタンを押す。



3. ◀▶ボタンを押して待受背景を選び、ENTボタンを押す。



* 黒字になっている待受背景のみ選択できます。

✓ CHECK



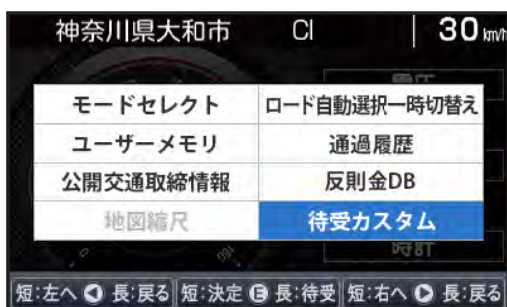
工場出荷時は、待ち受背景がインポートされていないため選択できません。【→ P142】

カスタム可能な項目の変更

待ち受画面のカスタム可能な項目を変更できます。

項目の変更方法

1. 変更可能な待ち受画面を表示中にENTボタンを長押ししてサブメニューを表示し、◀▶ボタンを押して「待ち受カスタム」を選びENTボタンを押す。



2. ◀▶ボタンを押して変更したい項目にカーソルを移動させ、ENTボタンを押す。



3. ◀▶ ボタンを押して変更するカテゴリを選び、ENTボタンを押す。



4. ◀▶ ボタンを押して表示項目を切りかえ、ENTボタンを押して決定する。

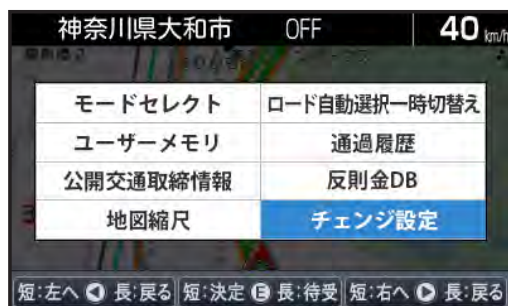


5. 引き続き他の表示項目を変更する場合は◀▶ボタンを長押しして戻り、設定メニューを選ぶ。

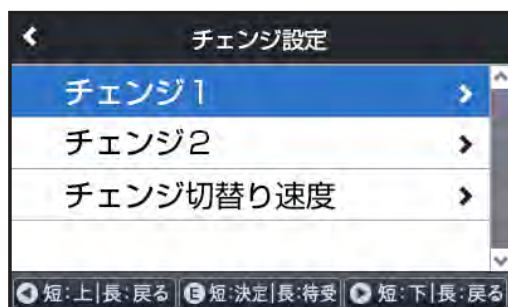
* 設定を終了して待受画面に戻る場合は、ENTボタンを長押しします。何も操作しない場合も数秒後待受画面に戻ります。

チェンジ設定の変更方法

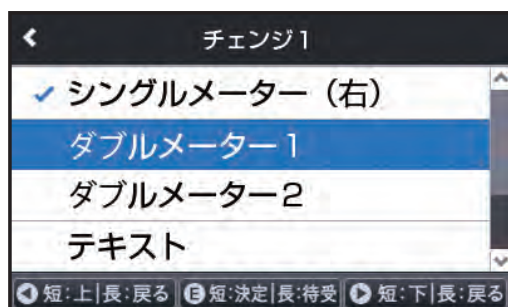
1. 待受画面「チェンジ」を表示中にENTボタンを長押ししてサブメニューを表示し、◀▶ボタンを押して「チェンジ設定」を選び、ENTボタンを押す。



2. ◀▶ボタンを押して設定したい項目を選んでENTボタンを押す。



3. ◀▶ボタンを押して「チェンジ1」「チェンジ2」の表示する待受画面を選んでENTボタンを押して決定する。



4. ◀▶ボタンを押して「チェンジ切替り速度」から、待受画面が切りかわる速度を選び、ENTボタンを押す。



設定した速度を超えると、待受画面が切りかわります。

* フルマップ表示を含む待受画面と速度表示を含む待受画面を組み合わせることができないため、表示項目が変わります。

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/デタリセット条件一覧

■ 基本情報

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

* 表のデタリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。

* 「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー 表示範囲	単位	デタ リセット条件
速度	速度 * OBD II と重複	0 ～ 180	km/h	—
	最高速度 BA * BAはGPSの速度情報	0 ～ 180	km/h	電源 OFF
	平均速度 BA * BAはGPSの速度情報	0 ～ 180	km/h	電源 OFF
距離/時間	走行距離 * OBD II と重複	0 ～ 500	km	電源 OFF
	時計	(0 ～ 59 秒)	—	—
	稼働時間	0 ～ 5 : 00	(時間 / 分)	電源 OFF
	シティモード走行距離「CITY 走行距離」 * OBD II と重複	0 ～ 500	km	電源 OFF
	ハイウェイモード走行距離「HI 走行距離」 * OBD II と重複	0 ～ 500	km	電源 OFF
計測/表示	電圧	8.0 ～ 28.0	V	—
	気圧	700 ～ 1,100	hPa	—
	方位	南 - 北 - 南 (16 方位)	—	—
	緯度	20° 25' 31" ～ 45° 33' 26"	(度 / 分 / 秒)	—
	経度	122° 56' 01" ～ 153° 59' 11"	(度 / 分 / 秒)	—
	GPS 警告案内回数「GPS 警告回数」	0 ～ 100	回	電源 OFF
	無線受信数	0 ～ 100	回	電源 OFF
	レーダー受信数	0 ～ 100	回	電源 OFF
	レーザー受信数	0 ～ 100	回	電源 OFF
Gセンサー	ヨーレート	-180 ～ 0 ～ 180	deg/s	—
	最大ヨーレート	-180 ～ 0 ～ 180	deg/s	電源 OFF
	前後傾斜角	-40 ～ 0 ～ 40	度	—
	左右傾斜角	-40 ～ 0 ～ 40	度	—
	前 最高 G フォース	0 ～ 1.0	G	電源 OFF
	後 最高 G フォース	0 ～ 1.0	G	電源 OFF
	右 最高 G フォース	0 ～ 1.0	G	電源 OFF
	左 最高 G フォース	0 ～ 1.0	G	電源 OFF

カテゴリ	項目要素	グラフバー 表示範囲	単位	データ リセット条件
エコ	エコ急加速 PT	0 ～ 100	POINT	電源 OFF
	エコ急減速 PT	0 ～ 100	POINT	電源 OFF
	エコ速度 PT	0 ～ 100	POINT	電源 OFF
	エコ IDOL 時間 PT	0 ～ 100	POINT	電源 OFF
	エコ総合評価 PT	0 ～ 100	POINT	電源 OFF
リマインダー * リマインダー設定を おこなうと選択でき ます。 [→P136]	オイル交換 (ヶ月後 /Km)	指定値まで	ヶ月 /km	初期化 / 設定
	オイルエレメント交換 (ヶ月後 /Km)	指定値まで	ヶ月 /km	初期化 / 設定
	タイヤローテーション (ヶ月後 /Km)	指定値まで	ヶ月 /km	初期化 / 設定
	バッテリー交換	指定値まで	日	初期化 / 設定
	車検	指定値まで	日	初期化 / 設定
	点検	指定値まで	日	初期化 / 設定
	免許更新	指定値まで	日	初期化 / 設定
	記念日	指定値まで	日	初期化 / 設定
	誕生日	指定値まで	日	初期化 / 設定
こよみ	月齢	0 ～ 30.0	—	—
	月の出 / 月の入り * 地域認識あり	月の出～月の入り	—	—
	日の出 / 日の入り * 地域認識あり	日の出～日の入り	—	—
	カレンダー	1 日～月末	月 / 日 / 曜日	—
	六曜	先勝～友引～先負～ 仏滅～大安～赤口	—	—

■ OBD II

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

- * 車両からOBD II の情報が取得できない項目は非表示となります。
- * 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
- * 「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー 表示範囲	単位	データ リセット条件
速度	速度 * 基本情報と重複	0 ～ 180	km/h	—
	平均速度 OBD	0 ～ 180	km/h	リセット
	最高速度 OBD	0 ～ 180	km/h	リセット
	積算平均速度	0 ～ 180	km/h	初期化
	5 秒速度	0 ～ 180	km/h	0 km/h
	平均 5 秒速度	0 ～ 180	km/h	リセット
	最高 5 秒速度	0 ～ 180	km/h	リセット

はじめに	取り付け	基本操作	画面の説明	各種設定	もっと 使いこなす	困ったときは	その他
------	------	------	-------	------	--------------	--------	-----

カテゴリ	項目要素	グラフバー 表示範囲	単位	データ リセット条件
距離/時間	走行距離 * 基本情報と重複	0 ~ 500	km	電源 OFF
	シティモード走行距離「CITY 走行距離」 * 基本情報と重複	0 ~ 500	km	電源 OFF
	ハイウェイモード走行距離「HI 走行距離」 * 基本情報と重複	0 ~ 500	km	電源 OFF
	積算走行距離	0 ~ 50,000	km	初期化
	運転時間	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	—
	停車時間	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源 OFF
	積算運転時間	0 ~ 2,000	時間	初期化
	走行時間	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源 OFF
	積算走行時間	0 ~ 2,000	時間	初期化
計測/表示	外気温	-20 ~ 60	℃	—
	最高外気温	-20 ~ 60	℃	リセット
	最低外気温	-20 ~ 60	℃	リセット
エコ	アイドリング時間「アイドル時間」	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源 OFF
	アイドリング比率「アイドル比率」	0 ~ 100	%	電源 OFF
	アイドリングストップ時間「IS 時間」	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源 OFF
	アイドリングストップ回数「IS 回数」	100	回	電源 OFF
	アイドリングストップ比率「IS 比率」	0 ~ 100	%	電源 OFF
	積算アイドリングストップ時間 「積算 IS 時間」	0 ~ 200	時間	初期化
	積算アイドリングストップ回数 「積算 IS 回数」	36,500	回	初期化
	積算アイドリングストップ比率 「積算 IS 比率」	0 ~ 100	%	初期化
エンジン	エンジン回転数	0 ~ 9,000	rpm	—
	平均回転数	0 ~ 9,000	rpm	リセット
	最高回転数	0 ~ 9,000	rpm	リセット
	エンジン負荷	0 ~ 100	%	—
	平均エンジン負荷「平均 ENG 負荷」	0 ~ 100	%	リセット
	最大エンジン負荷「最大 ENG 負荷」	0 ~ 100	%	リセット
	エンジン水温	20 ~ 120	℃	—
	最高エンジン水温「最高 ENG 水温」	20 ~ 120	℃	リセット
	スロットル開度	0 ~ 100	%	—
	平均スロットル開度「平均 thro 開度」	0 ~ 100	%	リセット
	最高スロットル開度「最高 thro 開度」	0 ~ 100	%	リセット
	吸気温度	-20 ~ 60	℃	—
	最高吸気温度	-20 ~ 60	℃	リセット
	燃料圧力	0 ~ 765	kPa	—
	点火時期	-16 ~ 63.5	度	—
	インマニ圧	-1.0 ~ 0.5	× 100kPa	—
	最大インマニ圧	-1.0 ~ 0.5	× 100kPa	リセット
	ブースト圧	-1.0 ~ 2.0	× 100kPa	—

はじめに	取り付け	基本操作	画面の説明	各種設定	もっと 使いこなす	困ったときは	その他
------	------	------	-------	------	--------------	--------	-----

カテゴリ	項目要素	グラフバー 表示範囲	単位	データ リセット条件
エンジン	最大ブースト圧	-1.0 ～ 2.0	× 100kPa	リセット
	INJ (燃料噴射時間)	0 ～ 65,534	—	—
加速時間	0 ～ 400m 加速	0.0 ～ 60.0	秒	0 km/h
	0 ～ 400m 加速 (最短) 「最短 400 加速」	0.0 ～ 60.0	秒	リセット
	0 ～ 1000m 加速	0.0 ～ 60.0	秒	0 km/h
	0 ～ 1000m 加速 (最短) 「最短 1000 加速」	0.0 ～ 60.0	秒	リセット
燃費	MAF (吸入空気量)	0 ～ 655.34	g/s	—
	瞬間燃費	0.0 ～ 99.0	km/L	—
	平均燃費	0.0 ～ 40.0	km/L	リセット
	積算燃費	0.0 ～ 40.0	km/L	初期化
	運転燃費	0.0 ～ 40.0	km/L	電源 OFF
	走行燃費	0.0 ～ 40.0	km/L	0 km/h
	シティモード平均燃費 「CITY 平均燃費」	0.0 ～ 40.0	km/L	リセット
	ハイウェイモード平均燃費 「HI 平均燃費」	0.0 ～ 40.0	km/L	リセット
	燃料流量	0 ～ 800	ml/m	—
	平均燃料流量	0 ～ 800	ml/m	リセット
	最大燃料流量	0 ～ 800	ml/m	リセット
	消費燃料	0.0 ～ 50.0	L	電源 OFF
	積算消費燃料	0.0 ～ 18,250.0	L	初期化
	燃料代	0 ～ 8,500	円	電源 OFF
	積算燃料代	0 ～ 3,102,500	円	初期化
グラフ平均回転数	Av 回転数 (0 ～ 20Km/h) 「Av 回転 0 ～ 20」	0 ～ 9,000	rpm	電源 OFF
	Av 回転数 (20 ～ 40Km/h) 「Av 回転 20 ～ 40」	0 ～ 9,000	rpm	電源 OFF
	Av 回転数 (40 ～ 60Km/h) 「Av 回転 40 ～ 60」	0 ～ 9,000	rpm	電源 OFF
	Av 回転数 (60 ～ 80Km/h) 「Av 回転 60 ～ 80」	0 ～ 9,000	rpm	電源 OFF
	Av 回転数 (80 ～ 100Km/h) 「Av 回転 80 ～ 100」	0 ～ 9,000	rpm	電源 OFF
	Av 回転数 (100Km/h ～) 「Av 回転 100 ～」	0 ～ 9,000	rpm	電源 OFF
グラフ加速時間	加速時間 (0 ～ 20Km/h) 「加速 0 ～ 20」	0.0 ～ 60.0	秒	0 km/h
	加速時間 (0 ～ 40Km/h) 「加速 0 ～ 40」	0.0 ～ 60.0	秒	0 km/h
	加速時間 (0 ～ 60Km/h) 「加速 0 ～ 60」	0.0 ～ 60.0	秒	0 km/h
	加速時間 (0 ～ 80Km/h) 「加速 0 ～ 80」	0.0 ～ 60.0	秒	0 km/h
	加速時間 (0 ～ 100Km/h) 「加速 0 ～ 100」	0.0 ～ 60.0	秒	0 km/h

はじめに	取り付け	基本操作	画面の説明	各種設定	もっと 使いこなす	困ったときは	その他
------	------	------	-------	------	--------------	--------	-----

カテゴリ	項目要素	グラフバー 表示範囲	単位	データ リセット条件
グラフ平均加速時間	Av 加速時間 (0 ~ 20Km/h) 「Av 加速 0 ~ 20」	0.0 ~ 60.0	秒	電源 OFF
	Av 加速時間 (0 ~ 40Km/h) 「Av 加速 0 ~ 40」	0.0 ~ 60.0	秒	電源 OFF
	Av 加速時間 (0 ~ 60Km/h) 「Av 加速 0 ~ 60」	0.0 ~ 60.0	秒	電源 OFF
	Av 加速時間 (0 ~ 80Km/h) 「Av 加速 0 ~ 80」	0.0 ~ 60.0	秒	電源 OFF
	Av 加速時間 (0 ~ 100Km/h) 「Av 加速 0 ~ 100」	0.0 ~ 60.0	秒	電源 OFF
グラフ最短加速時間	最短加速時間 (0 ~ 20Km/h) 「短加速 0 ~ 20」	0.0 ~ 60.0	秒	電源 OFF
	最短加速時間 (0 ~ 40Km/h) 「短加速 0 ~ 40」	0.0 ~ 60.0	秒	電源 OFF
	最短加速時間 (0 ~ 60Km/h) 「短加速 0 ~ 60」	0.0 ~ 60.0	秒	電源 OFF
	最短加速時間 (0 ~ 80Km/h) 「短加速 0 ~ 80」	0.0 ~ 60.0	秒	電源 OFF
	最短加速時間 (0 ~ 100Km/h) 「短加速 0 ~ 100」	0.0 ~ 60.0	秒	電源 OFF
グラフ平均燃費	Av 燃費 (0 ~ 20Km/h) 「Av 燃費 0 ~ 20」	0.0 ~ 40.0	km/L	電源 OFF
	Av 燃費 (20 ~ 40Km/h) 「Av 燃費 0 ~ 40」	0.0 ~ 40.0	km/L	電源 OFF
	Av 燃費 (40 ~ 60Km/h) 「Av 燃費 0 ~ 60」	0.0 ~ 40.0	km/L	電源 OFF
	Av 燃費 (60 ~ 80Km/h) 「Av 燃費 0 ~ 80」	0.0 ~ 40.0	km/L	電源 OFF
	Av 燃費 (80 ~ 100Km/h) 「Av 燃費 0 ~ 100」	0.0 ~ 40.0	km/L	電源 OFF
	Av 燃費 (100Km/h ~) 「Av 燃費 100 ~」	0.0 ~ 40.0	km/L	電源 OFF
グラフ 平均スロットル開度	Av スロットル (0 ~ 20Km/h) 「Av thr 0 ~ 20」	0 ~ 100	%	電源 OFF
	Av スロットル (20 ~ 40Km/h) 「Av thr 20 ~ 40」	0 ~ 100	%	電源 OFF
	Av スロットル (40 ~ 60Km/h) 「Av thr 40 ~ 60」	0 ~ 100	%	電源 OFF
	Av スロットル (60 ~ 80Km/h) 「Av thr 60 ~ 80」	0 ~ 100	%	電源 OFF
	Av スロットル (80 ~ 100Km/h) 「Av thr 80 ~ 100」	0 ~ 100	%	電源 OFF
	Av スロットル (100Km/h ~) 「Av thr 100 ~」	0 ~ 100	%	電源 OFF

カテゴリ	項目要素	グラフバー 表示範囲	単位	データ リセット条件
グラフ走行時間	走行時間 (0 ～ 20Km/h) 「走行時 0 ～ 20」	0 ～ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源 OFF
	走行時間 (0 ～ 40Km/h) 「走行時 0 ～ 40」	0 ～ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源 OFF
	走行時間 (0 ～ 60Km/h) 「走行時 0 ～ 60」	0 ～ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源 OFF
	走行時間 (0 ～ 80Km/h) 「走行時 0 ～ 80」	0 ～ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源 OFF
	走行時間 (0 ～ 100Km/h) 「走行時 0 ～ 100」	0 ～ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源 OFF
	走行時間 (100Km/h ～) 「走行時 100 ～」	0 ～ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源 OFF
グラフ走行比率	走行比率 (0 ～ 20Km/h) 「走行比 0 ～ 20」	0 ～ 100	%	電源 OFF
	走行比率 (0 ～ 40Km/h) 「走行比 0 ～ 40」	0 ～ 100	%	電源 OFF
	走行比率 (0 ～ 60Km/h) 「走行比 0 ～ 60」	0 ～ 100	%	電源 OFF
	走行比率 (0 ～ 80Km/h) 「走行比 0 ～ 80」	0 ～ 100	%	電源 OFF
	走行比率 (0 ～ 100Km/h) 「走行比 0 ～ 100」	0 ～ 100	%	電源 OFF
	走行比率 (100Km/h ～) 「走行比 100 ～」	0 ～ 100	%	電源 OFF

■ トヨタHEV

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

- * 車両からOBDⅡの情報が取得できない項目は非表示となります。
- * HEVシステム、HEVその他の項目は、トヨタHEV対応OBDⅡアダプターを使用して適合可のトヨタハイブリッド車に接続した場合のみ設定可能となります。
- * 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
- * 「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー 表示範囲	単位	データ リセット条件
HEVシステム	HEV バッテリー充電率 (THEV) 「HEV BA 充電率」	0 ～ 100	%	—
	最小 HEV バッテリー充電率 (THEV) 「最小 HB 充電率」	0 ～ 100	%	リセット
	フロントモーター出力 (THEV) 「F モーター出力」	0 ～ 400	kW	—
	最大フロントモーター出力 (THEV) 「最大 FMO 出力」	0 ～ 400	kW	リセット
	エンジン出力 (THEV)	0 ～ 300	PS	—
	最大エンジン出力 (THEV) 「最大 ENG 出力」	0 ～ 300	PS	リセット

カテゴリ	項目要素	グラフバー 表示範囲	単位	データ リセット条件
HEVシステム (続き)	パワーユニット出力 (THEV) 「PU 出力」	0 ～ 550	kW	—
	最大パワーユニット出力 (THEV) 「最大 PU 出力」	0 ～ 550	kW	リセット
	パワーユニット出力 (馬力) (THEV) 「PU 出力 -PS」	0 ～ 700	PS	—
	最大パワーユニット出力 (馬力) (THEV) 「最大 PU 出力 PS」	0 ～ 700	PS	リセット
	リヤモーター出力 (THEV) 「R モーター出力」	0 ～ 150	kW	—
	最大リヤモーター出力 (THEV) 「最大 RMo 出力」	0 ～ 150	kW	リセット
	リヤモータートルク配分比 (THEV) 「R モーター T 配分比」	0 ～ 100	%	—
	HEV バッテリー電流 (THEV)	0 ～ 300	A	—
	HEV バッテリー電圧 (THEV)	0 ～ 300	V	—
	補機バッテリー電圧 (THEV) 「補機 BA 電圧」	8.0 ～ 16.0	V	—
	昇圧後電圧 (THEV)	0 ～ 700	V	—
	アクセル開度 (THEV)	0 ～ 100	%	—
	エアコン消費電力 (THEV)	0 ～ 0.5	kW	—
	ジェネレーター発電量 (THEV) 「GENE 発電量」	0 ～ 100	kW	—
	滑空 (THEV)	-100 ～ 0 ～ 100	—	—
HEVその他	外気温度 (THEV)	-20 ～ 60	℃	—
	エンジン油温 (THEV)	40 ～ 150	℃	—
	燃料残量 (THEV)	0.0 ～ 84.0	L	—
	ホイール速度 FR (THEV)	0 ～ 180	km/h	—
	ホイール速度 FL (THEV)	0 ～ 180	km/h	—
	ホイール速度 RR (THEV)	0 ～ 180	km/h	—
	ホイール速度 RL (THEV)	0 ～ 180	km/h	—
	ハンドル切れ角 (THEV)	-720 ～ 720	度	—
	ヨーレート (THEV)	-180 ～ 180	deg/s	—

⚠ 注意

- OBD II 情報が取得できない場合、それをベースに算出している項目は表示されません。
- OBD II 情報から取得し燃費を算出しているため、車両の燃費計と一致しない場合があります。燃費は適合表を確認してください。
- インマニ計、ブースト計は1気圧に対しての相対値です。過給機を搭載していない車両でも画面、テキスト表示が出る場合があります。

警告動作について

インテリジェント安全運転評価機能

本製品は、安全運転に関係する対象ポイントを車両の走行状態に合わせて警告をおこなう「IGT（インテリジェント）安全運転評価」機能が搭載されています。インテリジェント安全運転評価機能では、現在の走行速度（走行状態）が安全か危険かを判断し、場所、時間によって最適な警告動作に変化します。

- * インテリジェント安全運転評価機能に関係がない警告ポイントは対象外となります。（道の駅など）
- * GPS未測位時など走行速度が表示できない場合は、インテリジェント安全運転評価機能は動作しません。
- * 対象ポイントは設定している設定モード（モードセレクト）により異なります。すべてを対象にする場合、設定モード（モードセレクト）を「オール」にしてください。[→P28]

設定メニューの「IGT安全運転評価」が「オン」で速度取締機を警告する場合

警告パターン：リアル CG 警告

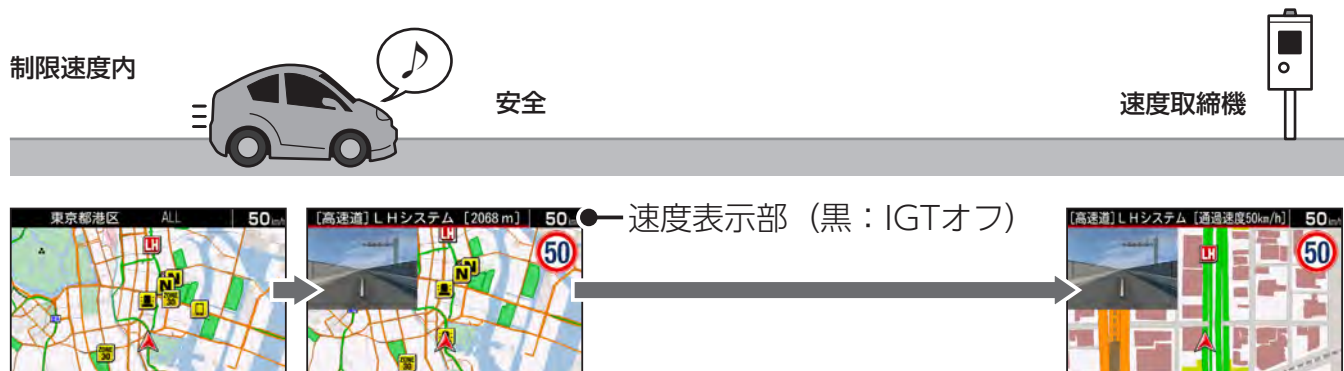


速度表示部は危険度により変化します。
（赤：危険、緑：安全、黒：IGT判定対象ではないとき）



設定メニューの「IGT安全運転評価」が「オフ」で速度取締機を警告する場合

警告パターン：リアル CG 警告



インテリジェント安全運転評価システムの赤評価（警告）判断条件一覧

対象ポイント名称	速度	時間	その他条件
新Hシステム	制限速度超過	—	—
ループコイル	制限速度超過	—	—
LHシステム	制限速度超過	—	—
NHシステム	制限速度超過	—	—
オービス	制限速度超過	—	—
可変式	制限速度超過	—	—
レーザー式新型取締機	制限速度超過	—	—
トンネル出口	制限速度超過	—	—
トンネル内	制限速度超過	—	—
信号無視監視機	制限速度超過	—	—
取締りポイント	制限速度超過	—	—
投稿・取締りポイント	—	—	—
新型取締機設置ポイント	30km/h 超過	—	—
Nシステム	30km/h 超過	—	—
過積載監視システム	30km/h 超過	—	—
交通検問所	30km/h 超過	—	—
制限速度切替りポイント	切りかわり後の速度超過	—	—
投稿・取締りエリア	—	—	対象エリア
シートベルト待伏せエリア	—	—	対象エリア
一時停止待伏せエリア	—	—	対象エリア
飲酒待伏せエリア	—	18:00～6:00	対象エリア
携帯電話待伏せエリア	—	—	対象エリア
信号無視待伏せエリア	—	—	対象エリア
一方通行待伏せエリア	—	—	対象エリア
右左折禁止待伏せエリア	—	—	対象エリア
通行区分違反待伏せエリア	—	—	対象エリア
その他待伏せエリア	—	—	対象エリア

はじめに	取り付け	基本操作	画面の説明	各種設定	もっと 使いこなす	困ったときは	その他
------	------	------	-------	------	--------------	--------	-----

GPS 警告（案内）	速度	時間	その他条件
ゾーン30	30km/h 超過	—	対象エリア
ゾーン30プラス	30km/h 超過	—	対象エリア
高速道速度取締機予告	制限速度超過	—	—
事故多発エリア	30km/h 超過	—	—
事故多発路線	30km/h 超過	—	—
警察署	15km/h 超過	—	—
交通警察隊	15km/h 超過	—	—
急カーブ	30km/h 超過	—	—
駐車禁止重点エリア	30km/h 以下	—	—
駐車禁止最重点エリア	30km/h 以下	—	—
交番・派出所・駐在所	15km/h 超過	—	—
小学校	15km/h 超過	月～金の 7:00～9:00/ 14:00～17:00	設定時間以外は 30km/h 超過
中学校	15km/h 超過	月～金の 7:00～9:00/ 15:00～19:00	設定時間以外は 30km/h 超過
高等学校	15km/h 超過	月～金の 7:00～9:00/ 15:00～19:00	設定時間以外は 30km/h 超過
幼稚園	15km/h 超過	月～金の 7:00～9:00/ 12:00～14:00	設定時間以外は 30km/h 超過
公開交通取締情報表示機能	—	対象時間	対象区域

レーザー受信機能	速度	時間	その他条件
レーザー式オービス警告	—	—	—

レーダー波受信機能	速度	時間	その他条件
レーダー警告（自動距離測定回路内蔵）	—	—	LEVEL3 以上
ステルスアラーム	—	—	—

無線受信機能	速度	時間	その他条件
カーロケーター受信	—	—	500m 以内（1 回目） 近接受信
350.1MHz受信	30km/h 超過	—	—

警告案内画面の見方

待受画面 フルマップ



① 制限速度表示

高速道の制限速度を表示します。

[→ P29]

② 走行速度

「IGT 安全運転評価」の設定「オン」時、現在の走行速度（走行状態）を判断し背景色を変更します。

[→ P52、P53]

赤色：危険

緑色：安全

黒色：警告対象外、走行速度が未計測時

「IGT 安全運転評価」の設定「オフ」時

③ 駐車禁止・最重点エリア

駐車禁止エリアを丸の範囲で表示してお知らせします。

④ 取締機などの位置

警告しているアイコンは、白枠を点滅してお知らせします。

⑤ 自車位置

自車位置を表示します。

* GPSとトリプルセンサーの測定状況によっては、自車位置が正しく表示しない場合があります。

警告画面 取締機手前 (約 2km ~ 約 200m)



⑥ 道路種

警告している対象の道路種をお知らせします。

⑦ 取締機などの名称

警告している取締機や受信している無線、レーザー、レーダーなどの名前を表示します。

⑧ 取締機までの距離/レーダーの受信レベル

自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離やレーダーの受信レベルを 5 段階で表示します。

⑨ 取締機の画像

画像は取締機の種類と設置されたカメラ位置（道路の左 / 中央 / 右）によって変化します。

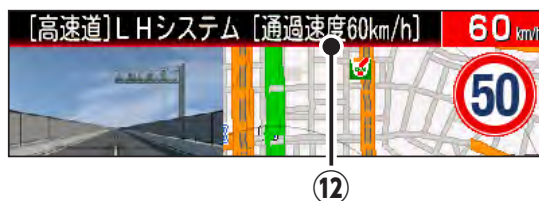
* microSDカードスロットにリアルCGが記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定 **【→P91】** を「リアルCG警告」に設定すると、警告画面がリアルCGにかわります。

⑩ 制限速度

取締機、待伏せエリアなどの制限速度を表示します。

⑪ ゾーン30のエリア

ゾーン 30 のエリアに設定された区域を、地図上に実際の範囲で表示してお知らせします。

警告画面 取締機手前（約 200m ～約 0m）

⑫

⑫ 通過速度案内

通過速度と通過時の状況をお知らせします。

警告画面 取締機手前（約 500m ～警告終了）

⑬

⑬ 速度取締機制限速度超過警告

「速度取締機制限速度超過警告」の設定「オン」時、速度取締機の制限速度に対して指定の速度を超過したときに警告します。【➡ P129】

各種GPS警告案内例

速度取締機などの警告動作

速度取締機、信号無視監視機を高速道路は2km先、一般道は1km先から警告案内します。

- * 距離のお知らせは、走行状況によって2km先/2km以内、1km先/1km以内、500m先/500m以内と変化します。
- * 「IGT安全運転評価」の設定「オン」時（工場出荷時）は、現在の走行速度（走行状態）が安全か危険を判断し、場所、時間によって最適な警告動作に変化します。
- * 「速度取締機カウントダウン」を設定している場合、取締機までの距離を1km付近から100m刻みで音声案内します。【➡P93】
- * 通過速度の警告は約200m手前で、警告を開始した時点に計測した走行速度をお知らせします。GPSで計測した走行速度と車両のスピードメーターでは計測方法が異なるため、同時点の計測であっても異なる場合があります。
- * 本機で表示するフルマップは、実際の走行中の道路と異なる場合があります。
- * GPS未測位時、Gセンサーとジャイロセンサーで動作している場合は、走行速度は表示されません。オプションのOBDⅡアダプターを使用して接続している場合は、速度を表示します。
- * 「表示速度補正」の設定をおこなうと、実際の走行速度にならない場合があります。【➡P97】

✓ CHECK

- 「高速道速度取締機予告」を設定している場合、都市間高速道路走行中は取締機の約5km手前で黄色の取締機アイコンを表示し、音声案内します。【➡P105】
- 「取締機前下り坂警告」を設定すると取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ手前の道が下り坂と判定された場合、音声案内します。【➡P130】
- 「速度取締機回避アナウンス」を設定すると速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。【➡P128】

設定例と警告案内例

- 警告対象：首都高速LHシステム（トンネル内LHシステム）
- モードセレクト：オール
- IGT安全運転評価：オン
- アナウンス設定：日本語女性/男性（フル）
- 待受画面：フルマップ（全画面）
- 警告パターン：リアルCG警告

待受画面

設定メニューの「テロップ設定」で「警告予告」を「オン」にすると、対象となる警告ポイントをアイコンで表示します。



2km～ 取締機「LHシステム(トンネル内LHシステム)」 警告が開始されます。



高速道

♪ 2km先 首都高速
LHシステムに注意してください。

トンネル

♪ 2km先 首都高速トンネル内
LHシステムに注意してください。

1km～ 取締機「LHシステム(トンネル内LHシステム)」 制限速度を案内します。

高速道

♪ 1km先 首都高速
LHシステムに注意。制限速度は50km/h以下です。
【制限速度を超過している場合】
♪ 制限速度50km/h以下です。危険です。スピード落として。

トンネル

♪ この先 首都高速トンネル内
LHシステムに注意。制限速度50km/h以下です。

500m ～ 取締機「LHシステム(トンネル内 LHシステム)」

再度、取締機を案内します。

高速道

♪ 500m先 首都高速
LHシステムに注意してください。

トンネル

♪ まもなく首都高速トンネル内
LHシステムに注意してください。
* トンネル内では「速度取締機カウント
ダウン」ならびにカメラ位置警告はおこな
いません。



200m ～ 取締機「LHシステム」

カメラ位置を案内します。



高速道

♪ カメラは右側です。
通過速度は60km/h以下です。

警告案内終了後、待受画面に戻ります。

警告案内の種類と内容

各種警告をお知らせする際に、次の警告パターンから設定できます。[→P91]

* 速度取締機のアイコンは「高速道速度取締機予告」設定時、黄色で表示します。[→P105]

■リアルCG警告

速度取締機や GPS ポイントをリアルな CG 画像で表現しています。速度取締機は現場の状況に沿った画像になっており、自動で画像が変化します。新設ポイント追加時に変更データを配信（不定期）いたします。[→ P179]



昼



朝・夕



夜

■待受画面

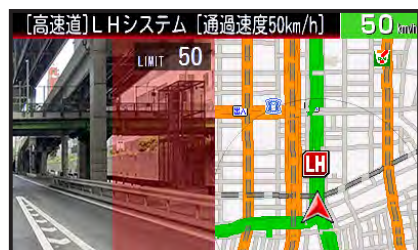
音声とテロップのお知らせで警告案内をおこないます。



* 待受画面「デジタルフォトフレーム」「オフ」ではテロップで警告しません。

■カメラ1--マップ右側

カメラとフルマップの2画面で表示し、映像に対して警告案内をおこないます。設置された取締機の位置を映像画面の一部を赤く点滅させてお知らせします。



* 弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなどを接続する必要があります。

■カメラ2--全画面

カメラを全画面で表示し、映像に対して警告案内をおこないます。

設置された取締機の位置を映像画面の一部を赤く点滅させてお知らせします。



* 弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなどを接続する必要があります。

■カメラ3--警告画面

フルマップ上のウインドウ内にカメラを表示し、映像に対して警告案内をおこないます。

設置された取締機の位置を映像画面の一部を赤く点滅させてお知らせします。



* 弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなどを接続する必要があります。

■安全運転モード

簡易的に警告案内をおこないます。安全運転モードに設定した場合、待受画面の変更、音量調整のみ操作可能となります。



- 取締機
 - 取締りポイント
 - 新型取締機設置ポイント
 - レーダー
 - レーザー
 - ステルスアラーム
- * 取締機などの制限速度を表示します。



- ゾーン30 / ゾーン30プラス
- 急カーブ
- 事故多発エリア / 路線
- 350.1MHz
- 高速道逆走注意エリア
- カーロケ



- 冠水注意
- トンネル入口 / 出口
- 高速道GS空白エリア
- 踏切

GPS警告

GPS 警告の内容	警告案内画面 (リアル CG 警告)
📶 オービス レーダー（マイクロ波）を車に当てて走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。 * 画面はカメラの向きにより異なります。	
📍 ループコイル 複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。 * 画面はカメラの向きにより異なります。	
📶 新 H システム レーダーと異なる電波を使用します。事前に「速度超過」などを速度警告板に表示し、無視した違反車両をデジタルカメラで撮影します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。	
📶 LH システム 複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をデジタルカメラで撮影します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。	

GPS 警告の内容

警告案内画面
(リアル CG 警告) **NH システム**

走行車両をデジタルカメラで撮影し、その画像のブレから走行速度を算出して違反車両を特定します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。

 **信号無視監視機**

信号無視の違反車両を監視します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。

 **レーザー式新型取締機**

レーザー波によって走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。

* 画面はカメラの向きにより異なります。

**トンネル出口速度取締機**

トンネル出口付近の速度取締機をトンネル内から追跡、警告します。

* アイコンと画面は取締機の種類により異なります。

**トンネル内速度取締機**

トンネル内の速度取締機を追跡、警告します。

* アイコンは取締機の種類により異なります。



GPS 警告の内容

警告案内画面
(リアル CG 警告) 取締りポイント

主に速度取締りがおこなわれている可能性が高いポイントの 1km 手前と 500m 手前（一定の速度より速い場合のみ）で警告します。

- * 警告ポイントの道路種（高速道/一般道）をお知らせします。

 投稿・取締りポイント

ASSURA+Link に投稿されている取締りポイントを弊社で精査し登録したポイントです。投稿・取締りポイントの 500m 手前で警告します。

 新型取締機設置ポイント

主に高速道路の路肩に設置されている「半固定式オービス」、一般道のゾーン 30 またはゾーン 30 プラスのエリアに設置されている新型取締機設置ポイントの 1km 手前と 500m 手前で警告します。

- * 警告ポイントの道路種（高速道/一般道）をお知らせします。
- * 撤去や移動した跡も含みます。

 N システム

盗難車両の発見、自動車を使用した重要事件の犯人検挙のために自動でナンバーを読み取る N システムを 500m 手前で警告します。

 過積載監視システム

路面に設置された重量測定用の踏み台と道路上方のカメラで、大型車の重量オーバーを監視する過積載監視システムを 500m 手前で警告します。



GPS 警告の内容

警告案内画面
(リアル CG 警告) 交通検問所

一般道や高速道に設置されている交通検問所を
500m 手前で警告します。

 制限速度切替りポイント

制限速度が切りかわる付近の 500m 手前で警告し
ます。



待伏せエリア

 シートベルト 一時停止 飲酒 携帯電話 信号無視 一方通行 右左折禁止 通行区分違反 その他

シートベルト、一時停止、飲酒、携帯電話、信号無
視、一方通行、右左折禁止、通行区分違反、その
他の取締りがおこなわれている可能性が高いエリア
の 500m 手前で警告します。



GPS 警告の内容

警告案内画面
(リアル CG 警告) **投稿・取締リエリア**

ASSURA+Link に投稿されている取締リエリアを弊社で精査し登録したエリアです。投稿・取締リエリアの 200m 手前で警告します。

 **ゾーン 30**

生活道路における歩行者などの安全な通行を確保することを目的として、制限速度30キロに設定された区域（ゾーン 30）をフルマップ上に緑色で囲み警告します。

- * フルマップデータにエリア情報がない場合、アイコンのみを表示します。
- * ゾーン30内に新型取締機設置ポイントがある場合、同時に警告します。

 **ゾーン 30 プラス**

速度取締指針で公表されているゾーン 30 に道路管理者による物理的デバイスを加えたゾーン 30 プラスを警告します。

- * ゾーン30内に新型取締機設置ポイントがある場合、同時に警告します。

 **事故多発エリア** **事故多発路線**

事故発生率の高いエリア、路線を 500m 手前で警告します。



GPS 警告の内容

警告案内画面
(リアル CG 警告) **高速道逆走注意エリア**

高速道上の逆走が発生しやすいエリアを 10m ~ 2km で警告します。

 **警察署**

緊急トラブルなどにも安心と安全運転をサポートするため、全国各地の警察署を 500m 手前で警告します。

 **交通警察隊**

一般道や高速道に設置されている交通警察隊を 500m 手前で警告します。

 **駐車禁止重点エリア** **駐車禁止最重点エリア**

公表されている取締活動ガイドラインと弊社調査による駐車禁止エリアのため、標識などによる駐車禁止場所では、お知らせしない場合があります。重点エリアの 1km 手前、最重点エリアの 500m 手前で警告します。

 **盗難多発エリア**

盗難多発ポイントを発生が多い時間帯で低速走行時に 3km 手前で警告します。



GPS案内

GPS 案内の内容	警告案内画面 (リアル CG 警告)
 急カーブ 目前の急カーブや、山間部のカーブが連続しているポイントを 500m 手前で案内します。 * 画面はカーブの向き・種類により異なります。	
 道の駅 一般道に併設されている道の駅を 1km 手前で案内します。	
 ハイウェイオアシス 高速道に併設されているハイウェイオアシスを 1km 手前で案内します。	
 冠水注意 国土交通省が発表している大雨時の道路冠水注意箇所を 100m ～ 2km 手前で案内します。	

GPS 案内の内容

警告案内画面
(リアル CG 警告) 環状交差点

道路交通法で新たに制定された環状交差点（ラウンドアバウト）を 200m 手前で案内します。

 EV 充電スタンド

電気自動車用の充電設備の設置場所を 500m 手前で案内します。

 サービスエリア（スマートインターチェンジ）

全国の高速道路に併設されているサービスエリア（スマートインターチェンジ）を 2km 手前で案内します。

ガソリンスタンドが併設されている場合は、ガソリン価格なども併せてお知らせします。【➡ P135】

* 表示された価格と実際の価格は異なる場合があります。

 パーキングエリア（スマートインターチェンジ）

全国の高速道路に併設されているパーキングエリア（スマートインターチェンジ）を 2km 手前で案内します。

ガソリンスタンドが併設されている場合は、ガソリン価格なども併せてお知らせします。【➡ P135】

* 表示された価格と実際の価格は異なる場合があります。



GPS 案内の内容

警告案内画面
(リアル CG 警告) **高速道凍結注意アナウンス**

高速道のトンネルや橋付近で、凍結に注意が必要なポイントを 500m 手前で案内します。

* 12月中旬～ 2月のみ。

 **県境アナウンス**

県境の 500m 手前で案内します。

* 北海道、沖縄では対象エリアがないため、お知らせしません。

 **トンネル入口案内**

全長 1km 以上のトンネル入口と、ヘッドランプ点灯を案内します。

* 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では入口を案内しません。

* 夜間はヘッドランプ点灯を案内しません。

**トンネル出口案内**

全長 1km 以上のトンネル出口と、ヘッドランプ消灯を案内します。

* 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では出口を案内しません。

* 夜間はヘッドランプ消灯を案内しません。

 **高速道インターチェンジ案内**

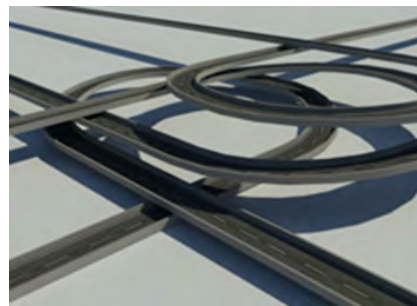
高速道路のインターチェンジ（スマートインターチェンジ）を 300m 手前で案内します。



GPS 案内の内容

警告案内画面
(リアル CG 警告) **高速道ジャンクション案内**

高速道路のジャンクションを 300m 手前で案内します。

 **ハイウェイラジオ受信エリア**

高速道路にあるハイウェイラジオの受信できるエリアを 500m 手前で案内します。

 **高速道ガソリンスタンド空白エリア**

高速道で 100km 以上ガソリンスタンドがない区間でガソリンスタンドが併設されているサービスエリアなどを 2.5km 手前で案内します。

* 残燃料の注意アナウンスをおこないます。

 **交番・派出所・駐在所**

全国各地の交番、派出所、駐在所を 200m 手前で案内します。

* 音声はすべて「交番」での案内となります。

 **消防署**

全国各地の消防署を 200m 手前で案内します。



GPS 案内の内容

警告案内画面
(リアル CG 警告) **鉄道駅**

全国各地の鉄道駅を 200m 手前で案内します。

 **踏切**

踏切付近の 200m 手前で案内します。

 **小学校** **中学校** **高等学校**

学校付近の 200m 手前で案内します。

 **幼稚園**

幼稚園付近の 200m 手前で案内します。

 **病院**

病院付近の 200m 手前で案内します。



GPS 案内の内容

警告案内画面
(リアル CG 警告) **公園**

公園の 100m 手前で案内します。

 **自宅案内**

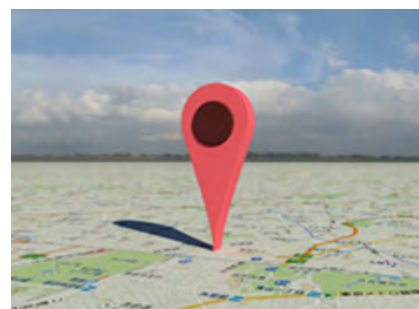
自宅から約 200m 圏内に入ると案内します。

事前に自宅を記録する必要があります。

[→ P89]

 **GPS スポット**

登録した GPS スポットを 1km 手前と 500m 手前で案内します。 **[→ P122]**



各種無線警告

* 各種無線（350.1MHzを除く）の警告は、連続的に受信すると自動的に画面表示のみとなり、警告音やボイスアシスト（音声）をミュート（消音）します。

無線警告の内容	警告案内画面 (リアル CG 警告)
350.1MHz 主に速度取締り現場などで、測定係と停止係の間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。 警察デジタル無線 主に警察関係車両と本部との連絡に使用される無線です。 警察活動無線 主に機動隊の連絡に使用される無線です。 署活系無線 警察署の管轄区域単位で、警察署と警察官、または警察官同士の通信に使用される無線です。 取締特小無線 路上での取締り現場などで使用される無線です。 警察電話無線 警察関連の自動車電話などで使用される無線です。	
バリケードアラーム 検問などがおこなわれている可能性が高いと判断した場合にお知らせします。	
消防無線 消防署と消防関係車両などの連絡に使用される無線です。	

無線警告の内容

警告案内画面
(リアル CG 警告)

カーロケーター

警察関係車両などに搭載され、GPS 信号により算出された自車位置情報をセンターなどに送信するシステムです。カーロケーターを受信すると、アラームとテキストでお知らせします。

(例) カーロケ [1km 以内]

- * 本機は407.725MHzのカーロケーターのみ受信できます。
- * カーロケーターシステムは、導入されていない地域、搭載されていない車両、システムの変更などの理由により、受信・警告できない場合があります。
- * 警察関係車両に追尾されていても、カーロケーターを受信しない場合があります。カーロケーターシステムはすべての警察関係車両に搭載されているわけではなく、また搭載されていても常時電波を発信しているわけではありません。
- * 一部地域ではシステムが異なる場合もあります。このような場合には警察関係車両の接近をお知らせすることができません。
- * カーロケーターの感度【→P109】が「感度ロー」の場合、500m以上の警察関係車両は受信できません。



ヘリテレ無線

事件、事故、取締りなどで、ヘリコプターと地上間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。



消防ヘリテレ無線

災害時などにヘリコプターと地上間で使用される無線です。

- * 一部地域や一部のヘリコプターでは、ヘリテレ無線が導入されていないなどの理由により受信できない場合があります。



無線警告の内容

警告案内画面
(リアル CG 警告)**新救急無線**

主に東京都内で使用される救急無線です。

**ハイウェイ無線**

各 NEXCO のパトロール車両と本部の間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。

* デジタル通信の場合、会話を聞くことはできません。

**警備無線**

各警備会社で使用される無線です。

**レッカー無線**

駐車違反や事故処理などでレッカー業者が使用する無線です。無線の会話を聞くことができます。

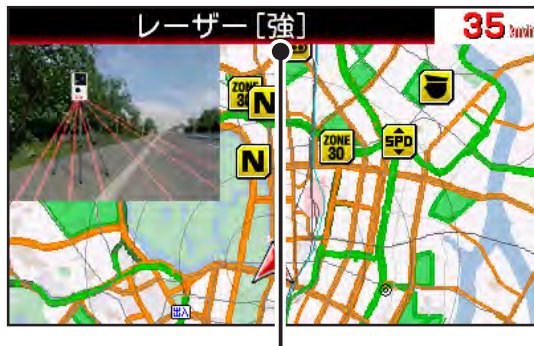
* レッカー無線は簡易業務用無線のため、その他業種の無線も受信します。あらかじめご了承ください。

* 車両の走行速度が約50km/h以上の場合、レッカー無線は受信しません。



レーザー警告

* レーザーの受信レベル（強・弱）は、テキストで表示されます。



レーザーの受信レベル

レーザー警告の内容

レーザー式オービス警告

レーザー式オービスからのレーザーを受信すると警告します。アラームはレーザーの強さによって変化します。

警告案内画面 (リアル CG 警告)



レーザー式オービス警告（後方受信）

レーザー受信機（AL-02R）を後方に取り付け、後方設置に設定して、警察関係車両などに搭載しているレーザー式オービスからのレーザーを受信すると警告します。アラームはレーザーの強さによって変化します。



レーダー警告

* レーダーの受信レベルは、テキストで表示されます。



レーダーの受信レベル

レーダー警告の内容

レーダー (X、K バンド) 警告

レーダー (X バンド、K バンド (JMA-401、JMA-520 含む)) を受信すると警告します。アラームはレーダーの強さによって変化します。

- * 警告がはじまって約30秒後、警告音量が自動的に小さくなります。
- * 取締機の仕様の違いにより受信できない、または受信感度が低くなる場合があります。また、レーダー波を出力していない場合があります、常にレーダー波を受信するものではありません。
- * 一部の取締機のレーダー波受信は、その性質上距離的余裕をもってお知らせすることができません。警告音が鳴った時にはすでに計測されている場合があります。

警告案内画面 (リアル CG 警告)



レーダー警告の内容

警告案内画面
(リアル CG 警告)**ステルスアラーム**

瞬時の強いレーダーをステルス波と識別して警告します。

- * 警告がはじまって約10秒後、警告音量が自動的に小さくなります。
- * ステルス波の受信によるステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせすることができません。警告音が鳴った時にはすでに計測されている場合があります。

**対向車線レーダー警告オートキャンセル**

レーダーを使用した速度取締機が対向車線に設置されている場合、走行速度が制限速度以下なら、警告は自動的にキャンセルされます。

レーダー (MSSS) 警告

レーダー波識別警告により、MSSS のレーダーを受信すると警告します。アラームはレーダーの強さによって変化します。

- * 警告がはじまって約30秒後、警告音量が自動的に小さくなります。



各種設定の変更

P84 ～ P111の各設定メニューを変更する場合は、以下の手順でおこないます。

OBD II 設定の項目を変更する場合は、オプションのOBD II アダプターを使用して接続しておく必要があります。**[→P172]**

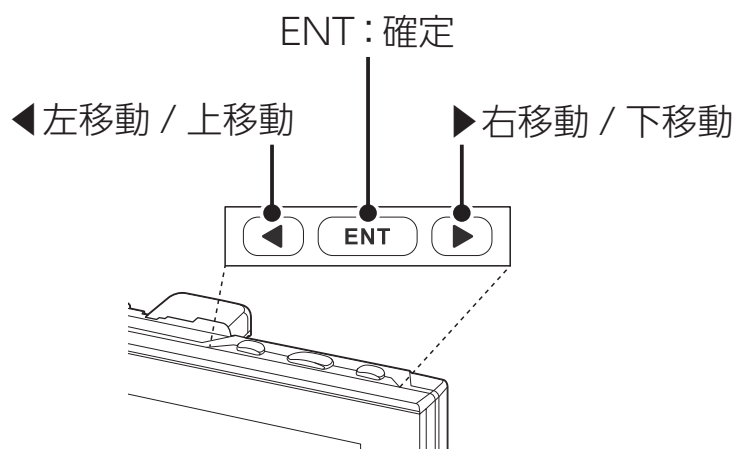
外部入力設定の項目を変更する場合は、あらかじめ外部入力設定を「オン（待受/警告/ドライブレコーダー連携）」にしておく必要があります。**[→P165]**

✓ CHECK

- OBD II 設定は、設定モード（モードセレクト）とは関係なくオプションのOBD II アダプターを取り付けた際に設定できる内容です。

設定メニューのボタンの操作

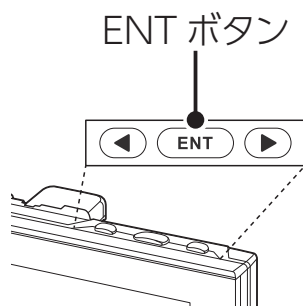
設定メニューのボタン操作は次のとおりです。



ボタン	操作内容
◀ ボタン	選択項目が上または左に移動します。また、長押しすると前の画面に戻ります。
▶ ボタン	選択項目が下または右に移動します。また、長押しすると前の画面に戻ります。
ENT ボタン	選択項目を確定します。また、待受画面で ENT ボタンを押すとメインメニューが表示されます。

画面 明るさ 昼間の設定を変更する場合

1. 待受画面を表示中にENTボタンを押してメインメニューを表示する。



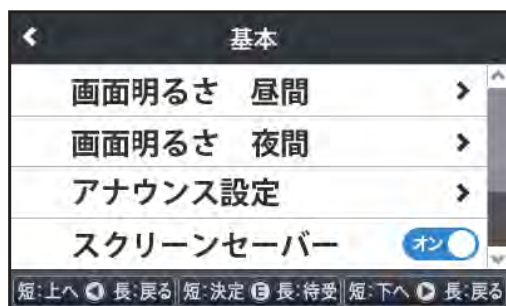
現在選択しているモードセレクトを表示します。

2. メインメニューから◀▶ボタンを押して「基本」を選び、ENTボタンを押す。



カーソルが移動します。

3. 基本メニューの一覧から◀▶ボタンを押して「画面 明るさ 昼間」を選び、ENTボタンを押す。



オン

スイッチボタンは、ENT ボタンでオン / オフを切りかえます。

4. 設定の一覧から、◀▶ボタンを押して設定内容を切りかえる。



5. ENTボタンを押して設定を確定する。

設定した項目に✓マークが付きます。

6. 引き続き他の設定を変更する場合は、◀▶ボタンを長押しして戻り、設定メニューを選ぶ。

何もボタンを押さなければ、基本メニュー、メインメニュー、待受画面の順に戻ります。また、ENTボタンを長押しすると待受画面まで戻ります。

* モードセレクトは待受画面に戻ると設定が保存されます。

待受画面 設定一覧

設定 メニュー	設定項目	初期設定
待受画面	待受画面を設定します。 シングルメーター（左） / シングルメーター（右） / ダブルメーター 1 / ダブルメーター 2 / テキスト / 連続メーター 3 連（ノーマル） / 連続メーター 3 連（SPORTS） / 連続メーター 5 連（ノーマル） / ミラー専用デジタル時計 / トヨタ HEV1 / トヨタ HEV2 / フルマップ（全画面） / フルマップ（メーター） / フルマップ（グラフ） / フルマップ（テキスト） / カメラ（全画面） / カメラ フルマップ（左右） / カメラウィンドウ フルマップ / NEWS / 災害危機管理通報 / デジタルフォトフレーム / コンテンツダウンロード / チェンジ / オフ * NEWSは「NEWS機能」 オン時のみ選択可能。 * 待受画面表示中に◀▶ボタンの長押しでも切りかえできます。	フルマップ
文字盤	待受画面の文字盤デザインを設定します。 リアル A / リアル B / シンプル	リアル A
待受背景 インポート	microSD カードから本機へ待受背景用画像をインポートします。	—

設定メニュー			設定項目	初期設定
テロップ設定			テロップ領域に表示できるアイコン、お知らせを表示します。 アイコンは最大5コマ分選択できます。 走行速度 : 必要コマ数 2 制限速度 (高速道) : 必要コマ数 1 警告予告 : 必要コマ数 1 無線 LAN : 必要コマ数 1 標識案内 : 必要コマ数 1 時間 : 必要コマ数 2 ロード自動選択 : 必要コマ数 1 GPS : 必要コマ数 1 モードセレクト : 必要コマ数 1 お知らせ : 必要コマ数 1	走行速度 : オン 制限速度 (高速道) : オン 警告予告 : オフ 無線 LAN : オフ 標識案内 : オン 時間 : オフ ロード自動選択 : オン GPS : オフ モードセレクト : オフ お知らせ : オン
標識案内	一時停止	表示	フルマップの地図データに収録している全国の一時停止ポイントの標識アイコンを表示するか設定します。 オン : 一時停止の標識アイコンを表示します。 オフ : 一時停止の標識アイコンを表示しません。 * 標識アイコンでお知らせする場合は、待受画面を「フルマップ」に設定する必要があります。 * 実際の交通規制にしたがって走行してください。	オン
		警告音	警告音 1 ~ 3、またはオフを選択できます。 警告音 1/ 警告音 2/ 警告音 3/ オフ	警告音1

設定 メニュー			設定項目	初期設定
標識 案内	指定方向外 進行禁止	表示	フルマップの地図データに収録している全国の指定方向外進行禁止ポイントの標識アイコンを表示するか設定します。 オン : 指定方向外進行禁止の標識アイコンを表示します。 オフ : 指定方向外進行禁止の標識アイコンを表示しません。 * 標識アイコンでお知らせする場合は、待受画面を「フルマップ」に設定する必要があります。 * 実際の交通規制にしたがって走行してください。	オン
		警告音	警告音 1 ～ 3、またはオフを選択できます。 警告音 1 / 警告音 2 / 警告音 3 / オフ	警告音 1
		日時指定のない 標識は警告音なし	指定方向外進行禁止の標識に日付指定がない場合の警告音出力を設定します。 オン : 日付指定がない標識の警告音をなしにします。 オフ : すべての標識の警告音をありにします。 初期値：オン	
		車種 設定	設定した車種に合わせた通行区分で指定方向外進行禁止の標識を表示します。 普通自動車（普通、軽） / 中型自動車（準中型、中型） / 大型自動車 / 普通貨物 / 中型貨物（準中型、中型） / 大型貨物 / タクシー（普通、軽）	普通自動車 （普通、軽）

設定 メニュー	設定項目	初期設定
デジタルフォト フレーム設定	待受画面「デジタルフォトフレーム」 のスライドショーの表示間隔を設定し ます。 3 秒 : 3 秒ごとに画像を切りかえます。 5 秒 : 5 秒ごとに画像を切りかえます。 10 秒 : 10 秒ごとに画像を切りかえます。 30 秒 : 30 秒ごとに画像を切りかえます。	3秒
マップモード	待受画面「フルマップ」に表示する地 図の種類を設定します。 2D / 3D	2D
マップ カラー	地図のカラーを設定します。 オート / 昼間 / 夜間 / ダーク / モノトーン	オート
自車 アイコン	地図上に表示する自車アイコンを設 定します。 ノーマル / 車 / レーシングカー / 飛行機 / トライアングル / ASSURA	ノーマル
取締機 アイコン	地図上に表示する取締機アイコンを 設定します。 ノーマル / ランドマーク	ノーマル
マップ アイコン表示設定	地図に表示するマップアイコンを設定 します。 オール / 取締機のみ / 取締機、取締りポイント	オール
リマインダー	オイルやバッテリーの交換時期、車 検、免許の更新、記念日などの情報 を当日にお知らせするか設定します。 オイル交換 / オイルエレメント交換 / タイヤローテーション / バッテリー交換 / 車検 / 点検 / 免許更新 / 記念日 / 誕生日 * あらかじめ、お知らせする時期や走行 距離（OBD II 接続時）などを設定して おく必要があります。	—

基本 設定一覧

設定 メニュー	設定項目	初期設定
画面表示	画面の表示 / 非表示を設定します。オフに設定するとハーフミラーにより、全体をミラーとして使用できます。 オン : 表示します。 オフ : 表示しません。	オン
LED イルミ色	LED イルミネーションランプの色を設定します。 ホワイト / レッド / オレンジ / イエロー / グリーン / ブルーグリーン / ブルー / パープル / G センサー / 速度	ブルー
LEDイルミ 点灯設定	LED イルミネーションランプの点灯方法を設定します。 オン : 点灯します。 オフ : 点灯しません。	オン
画面 明るさ 昼間	昼間の画面の明るさを設定します。 1 : 画面の輝度を最大にします。 2 ↓ 3 : 画面の輝度を標準にします。 4 ↓ 5 : 画面の輝度を最小にします。	1
画面 明るさ 夜間	夜間の画面の明るさを設定します。 1 : 画面の輝度を最大にします。 2 ↓ 3 : 画面の輝度を標準にします。 4 ↓ 5 : 画面の輝度を最小にします。	4
災害・危機 管理通報 設定	通常時に割り込む災害・危機管理通報を通報区分で設定します。 オン : 割り込みます。 オフ : 割り込みません。	最優先 : オン 優先 : オン 通常 : オフ

設定メニュー	設定項目	初期設定
災害・危機 管理通報音	危機管理通報を割り込んだ際に警告するアラーム音を設定します。 アラーム 1 / アラーム 2 / アラーム 3	アラーム 1
操作音	操作音を設定します。 操作音 1 / 操作音 2 / 操作音 3 / オフ	操作音 1
アナウンス 設定	アナウンスの音声パターンを設定します。 日本語女性（フル）：女性の声でアナウンス（フル）します。 日本語男性（フル）：男性の声でアナウンス（フル）します。 日本語キャラ（簡易）：キャラクター（音声合成）でアナウンス（簡易）します。 英語女性（簡易）：英語でアナウンス（簡易）します。	日本語女性 （フル）
スクリーン セーバー	画面の焼きつきなどを軽減するスクリーンセーバー機能を実行するか設定します。 オン：実行します。 オフ：実行しません。 ＊ 設定をオンにした場合、待受時間が約1分間経過すると実行します。	オフ
マナーモード	レーダー受信時、GPS 警告時、無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディと画面表示だけで注意を促すか設定します。 オン：実行します。 オフ：実行しません。	オフ
自宅	自宅の約 200m 圏内で、自宅の案内をするか設定します。 記録：自宅の位置を記録します。 消去：自宅の位置を消去します。 ＊ 自宅、もしくはその近辺で記録する必要があります。	—
走行ログ	走行ログを記録するかを設定します。 オン：実行します。 オフ：実行しません。	オフ

設定 メニュー	設定項目	初期設定
走行ログ転送	内部メモリに記録された走行ログを転送または消去します。 転送 : 走行ログを microSD カードに転送します。 消去 : 走行ログを消去します。	—
GPSスポット	microSD カードから本機へ GPS スポットをインポートします。 インポート開始 : インポートを開始します。	—
メモリ消去	設定ごとにカスタマイズしたメモリをリセットします。 ユーザーメモリ / GPS スポット / プリセットポイント / レーダーキャンセルエリア / スキップメモリ / レーザーキャンセルエリア	—
データ情報	GPS データ、リアル CG 警告画像、フルマップデータ、公開交通取締情報および高速道ガソリンスタンド価格案内のバージョンを表示します。 各種データやリアル CG 警告画像を更新する際の目安としてお使いください。	—
初期化	本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。 本体初期化 : 本体の初期化を開始します。	—
本体ソフトウェアの情報	現在の本体ソフトウェアのバージョンを確認できます。	—
取扱説明書 QRコード表示	取扱説明書の PDF をダウンロードする QR コードを表示します。	—
MyCellstar アプリDL QRコード表示	MyCellstar+Sync アプリをダウンロードする QR コードを表示します。	—

警告 設定一覧

設定メニュー	設定項目	初期設定
IGT安全運転評価	安全運転に関係する対象ポイントを車両の走行状態に合わせて警告するか設定します。 オン : IGT (インテリジェント) 安全運転評価を設定します。 オフ : 設定しません。	オン
ロード自動選択	道路の種類に適した GPS 警告をお知らせするために、走行している道路の種類（高速道 / 一般道）を自動で判別するか設定します。 オン : 自動で道路の種類を判別します。 オフ : 自動で道路の種類を判別しません。 * 道路の種類が一般道か高速道かを自動で判別し、警告内容を設定するため、走行状態によっては実際と異なる設定になる場合があります。確実に警告を出したい場合は、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。	オン
警告パターン	各種警告を表示する際のパターンを設定します。 リアル CG 警告 / 待受画面 / カメラ1-- マップ右側 / カメラ2-- 全画面 / カメラ3-- 警告画面 / 安全運転モード * リアルCGを表示する場合は、リアルCG警告画像が記録されたmicroSDカードを本機に挿入しておく必要があります。 * カメラ1/2/3をおこなう場合は、弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーを接続しておく必要があります。 * 安全運転モードに設定すると待受画面の変更、音量の調整のみ操作可能となります。	リアル CG 警告

設定メニュー		設定項目	初期 設定
レーダー 受信	感度	レーダーの受信感度を設定します。 オート：レーダーの受信感度が自動的に変化します。 高：レーダーの受信感度を「高」に固定します。 中：レーダーの受信感度を「中」に固定します。 低：レーダーの受信感度を「低」に固定します。	高
	レーダー キャンセル 速度	レーダー警告を自動的にキャンセルする速度を設定します。 オフ：設定しません。 30 キロ：30km/h 以下のときにキャンセルします。 40 キロ：40km/h 以下のときにキャンセルします。 50 キロ：50km/h 以下のときにキャンセルします。 60 キロ：60km/h 以下のときにキャンセルします。 * 音声の警告をおこないません。	30 キロ
	誤報 フィルタ	受信電波の強弱と、電波特性を判断し誤報を抑える誤報フィルタを設定します。 オン：設定します。 オフ：設定しません。 * オフに設定すると、取締機以外のレーダー波に反応しやすくなります。	オン
レーザー受信		レーザーを受信するか設定します。 オン：受信します。 オフ：受信しません。 オート：車の停車時や低速域でレーザー警告しません。	オン
速度取締機回避 アナウンス		速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避したときにお知らせするか設定します。 オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	オフ

設定メニュー	設定項目	初期設定
取締機前下り坂警告	取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ手前の道が下り坂と判定された場合に音声で警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。 * 「速度取締機カウントダウン」設定時は、警告しません。 * 外部環境、走行速度、下り坂の角度などの条件により警告しない場合があります。	オフ
速度取締機カウントダウン	GPS 警告時に、取締機までの距離約 1km 手前から約 200m 手前の間、100m 刻みでお知らせするか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	オフ
速度取締機優先警告	速度取締機の警告の開始から終了まで、他の警告をおこなわないか設定します。 オン : 実行します。 オフ : 実行しません。	オフ
平均速度超過警告	弊社が設定した計測ポイント間での平均速度を計測し、走行している道路の制限速度から超過している場合、音声で警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。 * 制限速度切替りポイントでは、そこまでの平均速度をお知らせし、再度そこからの平均速度の計測をおこないます。 * 高速道を降り、一般道を走行中、40km/hを下回らない場合、一般道でも案内することがあります。 * 平均速度超過警告機能は、弊社が独自に設定した計測ポイントを40km/h以上で通過した場合に平均速度の計測を開始します。 * 40km/hを下回った場合、平均速度超過警告機能を終了し、そこまでの平均速度をお知らせします。 * マナーモード中はお知らせしません。	オフ

設定メニュー	設定項目	初期設定
公開交通取締情報 表示機能	各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報を表示するか設定します。 オン : 走行している市区町村の公開交通取締情報をお知らせします。 オフ : お知らせしません。	オフ
速度取締機制限速度 超過警告	速度取締機の制限速度に対して指定の速度を超過したときに警告するか設定します。 無し / 0 キロ / 5 キロ / 10 キロ / 15 キロ / 20 キロ / 30 キロ	無し
停車時警告キャンセル 機能	信号待ちなどで車両が停止 (0km/h) のとき、すべての警告動作をおこなわないように設定します。 オン : キャンセルします。 オフ : キャンセルしません。	オフ
グラデーション警告	警告画面下端に、グラデーションで変化する警告色の効果を追加するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オフ
ステルス(レーダー) 警告音	警告音 1 ~ 3、またはオフを選択できます。 警告音 1 / 警告音 2 / 警告音 3 / オフ	警告音 1
レーダー警告音	警告音 1 ~ 3、またはオフを選択できます。 警告音 1 / 警告音 2 / 警告音 3 / オフ	警告音 2
レーダー警告音 (MSSS)	警告音 1 ~ 3、またはオフを選択できます。 警告音 1 / 警告音 2 / 警告音 3 / オフ	警告音 1
レーザー警告音	警告音 1 ~ 3、またはオフを選択できます。 警告音 1 / 警告音 2 / 警告音 3 / オフ	警告音 1
GPS警告 警告音	警告音 1 ~ 3、またはオフを選択できます。 警告音 1 / 警告音 2 / 警告音 3 / オフ	警告音 1
GPS案内 警告音	警告音 1 ~ 3、またはオフを選択できます。 警告音 1 / 警告音 2 / 警告音 3 / オフ	警告音 1

設定メニュー	設定項目	初期設定
無線警告音	警告音 1 ～ 3、またはオフを選択できます。 警告音 1/ 警告音 2/ 警告音 3/ オフ	警告音 1
カーロケ警告音(緊急)	警告音 1 ～ 3、またはオフを選択できます。 警告音 1/ 警告音 2/ 警告音 3/ オフ	警告音 1
マニュアルモード設定	モードセレクトをマニュアル 1、マニュアル 2 に設定時、設定メニューが表示され、機能を個別に設定できます。	—

安全運転 設定一覧

設定メニュー	設定項目	初期設定
飲酒運転 禁止	電源を入れたときに表示されるオープニング画面で、 飲酒運転を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。 * 夜間に限ります。	オン
安全運転 アナウンス	安全運転に向けた 4 つのアドバイスをお知らせするか 設定します。 ・長時間運転休憩案内: 電源が入ってから2時間後 (以 降2時間ごと) にお知らせします。 ・長距離走行案内: 電源が入ってから100km走行後 (以 降100kmごと) にお知らせします。 ・ヘッドランプ点灯案内: 日没時刻にお知らせします。 ・居眠り注意: 電源が入ってから1時間後に、午前0時 から4時までの間、30分ごとにお知らせします。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。 * 個別のオン/オフの設定はできません。 * マナーモード中はお知らせしません。	オン

設定 メニュー	設定項目	初期設定
ESインフォ メーション	運転中の急加速、急減速、急ハンドル、エコ走行などから、省燃費運転に向けたアドバイスをお知らせするか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。 * マナーモード中はお知らせしません。	オフ
GPS測位 アナウンス	GPS の測位を音声でお知らせするか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	オン
シートベルト 着用案内	電源を入れたときに表示させるオープニング画面で、シートベルト着用を警告するか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	オン
日差し注意	太陽の位置が低いため運転時に日光がまぶしく感じる朝と夕方に、注意をお知らせするか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。 * マナーモード中はお知らせしません。	オフ
速度 アラーム	走行速度が超えたときにアラームで警告する上限速度を設定します。 30 キロ : 30km/h を超えた場合、警告します。 40 キロ : 40km/h を超えた場合、警告します。 50 キロ : 50km/h を超えた場合、警告します。 60 キロ : 60km/h を超えた場合、警告します。 70 キロ : 70km/h を超えた場合、警告します。 80 キロ : 80km/h を超えた場合、警告します。 90 キロ : 90km/h を超えた場合、警告します。 100 キロ : 100km/h を超えた場合、警告します。 110 キロ : 110km/h を超えた場合、警告します。 120 キロ : 120km/h を超えた場合、警告します。 130 キロ : 130km/h を超えた場合、警告します。 オフ : 警告しません。 * マナーモード中はお知らせしません。	オフ

設定 メニュー	設定項目	初期設定
速度 アラーム音	速度アラーム警告時に流れる音の種類を設定します。 アラーム 1 / アラーム 2 / アラーム 3 * マナーモード中はお知らせしません。	アラーム 1
逆走警告	高速道のサービスエリア、パーキングエリア、料金所のないインターチェンジの入口／出口などで逆走を判定した場合に、ボイス（音声）またはアラーム音でお知らせするか設定します。 ボイス アラーム 1 アラーム 2 オフ : お知らせしません。 * GPSの測位状態や様々な要因により、お知らせしない場合があります。	ボイス
時報 アナウンス	毎正時に時刻をボイス（音声）またはチャイム音でお知らせするか設定します。 ボイス チャイム 1 チャイム 2 オフ : お知らせしません。 * マナーモード中はお知らせしません。	ボイス
表示速度 補正	車両のスピードメーターと GPS や OBD II から取得されるセーフティレーダーの速度に対して、+0%～+10%の係数で誤差を補正します。 +0% : 補正しません。 +3% : 速度を+3%の係数で表示と判定の速度を補正します。 +5% : 速度を+5%の係数で表示と判定の速度を補正します。 +7% : 速度を+7%の係数で表示と判定の速度を補正します。 +10% : 速度を+10%の係数で表示と判定の速度を補正します。 * 表示速度補正をおこなうと、実際の走行速度にならない場合があります。	+0%

OBD II 設定一覧

- * OBD II 設定は、設定モード（モードセレクト）とは関係なくオプションのOBD II アダプターを取り付けた際に設定できる内容です。
- * の部分は、車両メーカーが設定されていないと設定できません。
- * 車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、設定内容を選択・変更できない場合があります。

設定メニュー	設定項目	初期設定
車両メーカー	ご利用の車両メーカーを設定します。 未設定 / トヨタ（レクサス）HEV / トヨタ（レクサス） / ニッサン 1 / ニッサン 2 / ホンダ 1 / ホンダ 2 / ミツビシ / マツダ / スバル / スズキ / スズキ 1 / ダイハツ * トヨタ（レクサス）HEVは、対応するオプションのOBD II アダプターをトヨタ（レクサス）のハイブリッド車に接続した際に選択できます。【⇒P172】 * スズキ1は、対応するオプションのOBD II アダプターをスズキ車に接続した際に選択できます。【⇒P172】 * 必ず弊社ホームページ（https://www.cellstar.co.jp）よりOBD II 適合表を確認して、ご利用の車両に合った設定にしてください。 * 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと設定内容が合わない場合があります。	未設定
メモリーリセット	OBD II設定のすべての項目をデータリセット条件に従いリセットします。 開始 : 設定をリセットします。	—
燃料単価	1 リッターあたりの燃料費を設定します。 リッター単価 : 燃料費の単価を設定します。	100 円
満タン燃費補正	走行距離と給油量を本機に入力し、本機内部の燃費算出係数の調整をおこないます。 満タン給油時に開始 / 走行距離 / 給油量 / 補正完了 * 数回実行することで、より正確な燃費を算出することができます。 * 補正しない状態で近似値の場合は補正しないでください。不正値な燃費になる場合があります。	—

設定メニュー	設定項目	初期設定
簡易故障診断	電源を ON、または「開始」を選択したときに OBD II の車両故障診断情報を取得し、エンジン系統の故障の有無を表示します。 オン : 故障があった場合、割り込み通知をおこないます。 オフ : 割り込み通知をおこないません。 開始 : 簡易故障診断をおこないます。	オフ

画像認識

設定メニュー	設定項目	初期設定
カメラタイプ	画像認識を高めるため、弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなど外部機器の映像画角を調節します。 広角 : 画像認識範囲を広角タイプに合わせます。 超広角 : 画像認識範囲を超広角タイプに合わせます。	広角
カメラ設置ガイド	カメラを設置する際のガイド画面を表示します。	—
警告音	画像認識をおこない、車線逸脱時やそのおそれがある際に警告音でお知らせするか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	オフ
スカウター表示	画像認識をおこない、走行車線や自車センター位置などのガイド情報を表示します。 オン : 表示します。 オフ : 表示しません。	オフ

外部入力（モニター）

設定メニュー	設定項目	初期設定
—	外部入力の設定をおこないます。 オン（待受、警告、ドライブレコーダー連携）：待受画面、警告にドライブレコーダーの映像を表示できるようになります。 オン（モニター）：外部機器からの映像入力を検知している間、全画面で表示します。 オフ：外部機器の映像を表示しません。	オン （待受、警告、ドライブレコーダー連携）

無線LAN

設定メニュー	設定項目	初期設定
天気情報表示	天気情報（今日、明日）を表示します。天気情報を表示するには、無線LAN設定をおこない、「天気情報」を「オン」にしてデータを取得する必要があります。	—
天気情報	天気情報のダウンロードと表示方法の設定をおこないます。 オン：天気情報のダウンロードをおこない、GPSから得た現在地の天気情報を参照して表示します。 オン / おしらせ：天気情報のダウンロード、天気情報の表示とテロップに文字で表示します。 オフ：天気情報のダウンロード、表示をおこないません。	オン
取得データの設定	配信サーバーからダウンロードするデータを選択できます。 オン：ダウンロードします。 オフ：ダウンロードしません。	GPS データ：オン 公開交通取締情報：オン 高速道ガソリンスタンド価格案内：オン

設定メニュー	設定項目	初期設定
サーバーから最新データ取得	手動で配信サーバーに接続して最新のデータを取得します。	—
通信間隔	登録した家庭内無線 LAN (Wi-Fi) やスマートフォン (テザリング) のアクセスポイントに接続し、GPS データや公開交通取締情報、高速道ガソリンスタンド価格案内、天気情報の更新データなどを ASSURA+Link に自動チェックする通信間隔を設定します。 更新データがあった場合は、データの種類とダウンロードの有無をお知らせします。 3分 : 3 分ごとに通信します。 5分 : 5 分ごとに通信します。 10分 : 10 分ごとに通信します。	5 分
無線LAN接続方法	無線 LAN の接続方法の設定をおこないます。	—

ASSURA+Link

設定メニュー	設定項目	初期設定
アイコン 信頼度	投稿されたポイントの信頼度によってフィルタリングをおこない、アイコン表示の有無を設定します。 高 : 信頼度 5 以上のみをアイコン表示します。 中 : 信頼度 0 以上のみをアイコン表示します。 低 : 信頼度 - 5 以上のみをアイコン表示します。 機能オフ : 投稿ポイントのダウンロードとアイコン表示をおこないません。	機能オフ
フィルタリング	投稿されたポイントを個別にフィルタリングし、待受画面「フルマップ」に表示する ASSURA+Link のアイコンを設定します。 オービス、ループコイル、H システム、LH システム、NH システム、信号無視監視機、取締りポイント、休憩スポット、公衆トイレ、N システム、ガソリンスタンド、EV 充電スポット	すべて オン
警告音	ASSURA+Link の投稿ポイントに対して、近くのポイントを警告音でお知らせします。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	オン
ASSURA+Link 連携	ASSURA+Link と連携させるための端末 ID を表示します。メモを取り、mycellstar.jp で端末 ID を登録してください。	—
NEWS機能	「MyCellstar」で NEWS サイトやブログなどの RSS フィードを登録すると、定期的に情報取得し、待受画面「NEWS」で表示できます。 オン : 情報をダウンロードします。 オフ : 情報をダウンロードしません。 * ASSURA+Linkの連携が必要となります。 * 「NEWS機能」オン時のみ待受画面で選択できます。	オフ
お知らせ、 ニュース 一覧	「NEWS 機能」で取得した情報とセルスターからのお知らせを一覧で表示して、選択した情報を全画面で確認できます。	—

マニュアルモード 設定一覧

- * 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」の場合は、機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切りかえてください。
- * 電源を切っても各設定は保存されます。
- * 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

設定 メニュー	設定項目	設定モード（モードセレクト）			
		オール	標準	マニュアル1	マニュアル2
取締機	取締機を警告する道路の種類を設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ : 高速道に対して警告します。 シティ : 一般道に対して警告します。	オール	オール	ハイウェイ	シティ
Nシステム	Nシステムを警告する道路の種類を設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ : 高速道に対して警告します。 シティ : 一般道に対して警告します。 オフ : 警告しません。	オール	オール	ハイウェイ	シティ
取締りポイント	取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ : 高速道に対して警告します。 シティ : 一般道に対して警告します。 オフ : 警告しません。	オール	オール	ハイウェイ	シティ
投稿・取締りポイント	投稿・取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ : 高速道に対して警告します。 シティ : 一般道に対して警告します。 オフ : 警告しません。	オール	オフ	オフ	オフ

設定 メニュー	設定項目	設定モード（モードセレクト）			
		オール	標準	マニュアル1	マニュアル2
待伏せ エリア	待伏せエリアを警告する道路の種類を設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ : 高速道に対して警告します。 シティ : 一般道に対して警告します。 オフ : 警告しません。	オール	オール	ハイ ウェイ	シティ
投稿・取締り エリア	投稿・取締りエリアを警告する道路の種類を設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ : 高速道に対して警告します。 シティ : 一般道に対して警告します。 オフ : 警告しません。	オール	オフ	オフ	オフ
新型取締 機設置 ポイント	新型取締機設置ポイントを警告するか設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ : 高速道に対して警告します。 シティ : 一般道に対して警告します。 オフ : 警告しません。	オール	オール	ハイ ウェイ	シティ
制限速度 切替り	制限速度が切りかわるポイントを警告するか設定します。 オール : すべてのポイントに対して警告します。 標準 : 制限速度が下がるポイントのみ警告します。 オフ : 警告をしません。 * 制限速度よりも走行速度が速い場合は、 「スピードに注意してください」と警告します。	オール	標準	標準	標準
過積載 取締機	過積載取締機を警告する道路の種類を設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ : 高速道に対して警告します。 シティ : 一般道に対して警告します。 オフ : 警告しません。	オール	オール	ハイ ウェイ	シティ

設定 メニュー	設定項目	設定モード（モードセレクト）			
		オール	標準	マニュアル1	マニュアル2
高速道速度 取締機予告	都市間高速道上（首都高速など都市高速を除く）の速度取締機を約 5km 手前で警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。 * 分岐や合流では案内しない場合があります。	オン	オン	オン	オフ
警察署	警察署 / 交通警察隊を警告する道路の種類を設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ : 高速道に対して警告します。 シティ : 一般道に対して警告します。 オフ : 警告しません。	オール	オフ	オフ	オフ
交通 検問所	交通検問所を警告する道路の種類を設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ : 高速道に対して警告します。 シティ : 一般道に対して警告します。 オフ : 警告しません。	オール	オール	ハイ ウェイ	シティ
ゾーン30	ゾーン 30 またはゾーン 30 プラスに設定された区域を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オン	オフ	オフ
駐車禁止 エリア	駐車禁止エリアを警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ
盗難多発 エリア	盗難多発エリアを警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ

設定 メニュー	設定項目	設定モード（モードセレクト）			
		オール	標準	マニュアル1	マニュアル2
高速道 インター チェンジ 案内	高速道インターチェンジを案内するか設定します。 オン : 案内します。 オフ : 案内しません。	オン	オフ	オフ	オフ
高速道 ジャンク ション案内	高速道ジャンクションを案内するか設定します。 オン : 案内します。 オフ : 案内しません。	オン	オフ	オフ	オフ
急カーブ	急カーブを案内する道路の種類を設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ : 高速道に対して案内します。 シティ : 一般道に対して案内します。 オフ : 案内しません。	オール	オフ	オフ	オフ
事故多発 エリア	事故多発エリアを案内する道路の種類を設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ : 高速道に対して案内します。 シティ : 一般道に対して案内します。 オフ : 案内しません。	オール	オフ	オフ	オフ
事故多発 路線	事故多発路線を案内する道路の種類を設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ : 高速道に対して案内します。 シティ : 一般道に対して案内します。 オフ : 案内しません。	オール	オフ	オフ	オフ
高速道 逆走注意 エリア	高速道上の逆走が発生しやすいエリアを警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ

設定 メニュー	設定項目	設定モード（モードセレクト）			
		オール	標準	マニュアル1	マニュアル2
トンネル案内	全長 1km 以上のトンネルで、安全運転に向けた 3 つの案内をする道路の種類を設定します。 ・トンネル入口案内 ・トンネル出口案内 ・トンネル内急加減速警告 オール : 高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ : 高速道に対して案内します。 シティ : 一般道に対して案内します。 オフ : 案内しません。 * 個別のオン/オフの設定はできません。	オール	オフ	オフ	オフ
高速道凍結注意アナウンス	高速道の凍結注意を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ
道の駅	道の駅 / ハイウェイオアシスを案内する道路の種類を設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ : 高速道に対して案内します。 シティ : 一般道に対して案内します。 オフ : 案内しません。	オール	オフ	オフ	オフ
サービスエリア	サービスエリアを案内するか設定します。 オン : 案内します。 オフ : 案内しません。	オン	オフ	オフ	オフ
県境アナウンス	県境をお知らせする道路の種類を設定します。 オール : 高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ : 高速道に対して案内します。 シティ : 一般道に対して案内します。 オフ : 案内しません。	オール	オフ	オフ	オフ

設定 メニュー	設定項目	設定モード（モードセレクト）			
		オール	標準	マニュアル1	マニュアル2
交番	交番 / 派出所 / 駐在所をお知らせするか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	オン	オフ	オフ	オフ
消防署	消防署をお知らせするか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	オン	オフ	オフ	オフ
鉄道駅	鉄道駅をお知らせするか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	オン	オフ	オフ	オフ
踏切	踏切をお知らせするか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	オン	オフ	オフ	オフ
小学校	小学校をお知らせするか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	オン	オフ	オフ	オフ
中学校	中学校をお知らせするか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	オン	オフ	オフ	オフ
高等学校	高等学校をお知らせするか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	オン	オフ	オフ	オフ
幼稚園	幼稚園をお知らせするか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	オン	オフ	オフ	オフ
病院	病院をお知らせするか設定します。 オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	オン	オフ	オフ	オフ

設定 メニュー	設定項目	設定モード（モードセレクト）			
		オール	標準	マニュアル1	マニュアル2
公園	公園をお知らせするか設定します。 オン :お知らせします。 オフ :お知らせしません。	オン	オフ	オフ	オフ
ハイウェイ ラジオ受信 エリア	ハイウェイラジオの受信エリアをお知らせ するか設定します。 オン :お知らせします。 オフ :お知らせしません。	オン	オフ	オフ	オフ
冠水注意	冠水注意をお知らせするか設定します。 オン :お知らせします。 オフ :お知らせしません。	オン	オフ	オフ	オフ
環状交差点	環状交差点をお知らせするか設定します。 オン :お知らせします。 オフ :お知らせしません。	オン	オフ	オフ	オフ
EV充電 スタンド	EV 充電スタンドをお知らせするか設定します。 オール :高速道 / 一般道に対してお知らせし ます。 ハイウェイ :高速道に対してお知らせします。 シティ :一般道に対してお知らせします。 オフ :お知らせしません。	オール	オフ	オフ	オフ
高速道GS (ガソリン スタンド) 空白エリア	高速道ガソリンスタンド空白エリアをお知ら せするか設定します。 オン :お知らせします。 オフ :お知らせしません。	オン	オフ	オフ	オフ
カーロケ	カーロケーターを受信する感度を設定します。 感度ハイ :受信感度を 1km 範囲に広げます。 感度ロー :受信感度を 500m に範囲を狭めます。 オフ :カーロケを設定しません。	感度 ハイ	感度 ハイ	感度 ハイ	感度 ハイ

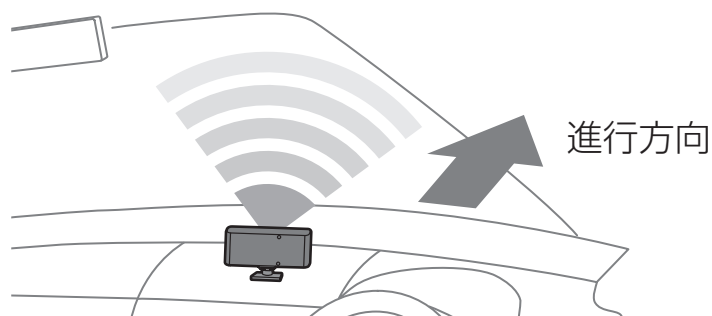
設定 メニュー	設定項目	設定モード (モードセレクト)			
		オール	標準	マニュアル1	マニュアル2
350.1MHz	350.1MHz 無線を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オン	オン	オン
デジタル 無線	デジタル無線を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オン	オン	オン
警察活動 無線	警察活動無線を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ
署活系 無線	署活系無線を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ
取締特小	取締特小無線を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ
警察電話	警察電話を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ
ヘリテレ 無線	ヘリテレ無線を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ
レッカー 無線	レッカー無線を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ
消防無線	消防無線を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ

設定 メニュー	設定項目	設定モード（モードセレクト）			
		オール	標準	マニュアル1	マニュアル2
消防 ヘリテレ	消防ヘリテレ無線を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ
新救急 無線	新救急無線を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ
ハイウェイ 無線	ハイウェイ無線を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ
警備無線	警備無線を警告するか設定します。 オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	オン	オフ	オフ	オフ

レーザー受信機能

レーザー受信について

アンテナは、レーザー光を受信しやすい視界の良い場所に設置してください。



レーザー式オービスからのレーザー光の受信状況をもとに、受信レベルを2段階（強、弱）で判定して、テキストと効果音の強弱で警告します。

「レーザーを受信しました」＋効果音（強・弱）

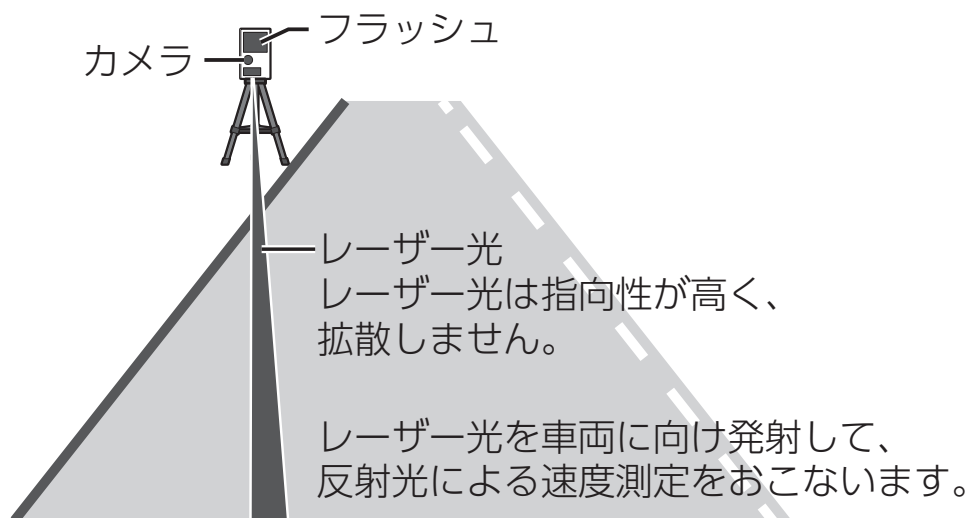
* レーザー警告をミュート（消音）することができます。[➡P152]

レーザー受信に関する注意事項

- レーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。
- 次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。
 - ・ 取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。
 - ・ 自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。
 - ・ レーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。
 - ・ 過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。
 - ・ 降雪時、ワイパー動作で払拭されない領域によりレーザー受信部が隠れるとき。
 - ・ レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。

レーザー式オービス

レーザー式オービスは、GPSデータに登録されている場合、高速道路は2km先、一般道は1km先から「レーザー式新型取締機」として警告します。



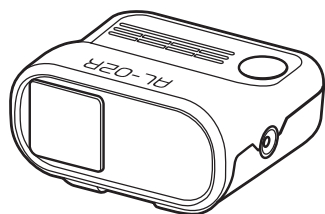
* レーザー光からレーザー式オービスの設置位置や距離を特定することはできません。

✓ CHECK

- レーザー警告画面は、朝・昼・夕・夜で変化します。



- レーザー受信機（AL-02R）を後方設置に設定すると後方からのレーザーを警告できます。



AL-02R

GPSを利用した機能

GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的にGPS測位がはじまります。GPS測位が確定すると「♪GPSを測位しました」とお知らせします。

✓ CHECK

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合があります（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中、またはトリプルセンサーの計測中に限られます。

■ 超速GPSについて

自車位置を素早く約10秒でGPS測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

✓ CHECK

- GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。



準天頂衛星みちびき

準天頂衛星みちびきにより、サブメーター級測位補強情報受信に対応。また、災害・危機管理通報サービスを受信することができます。

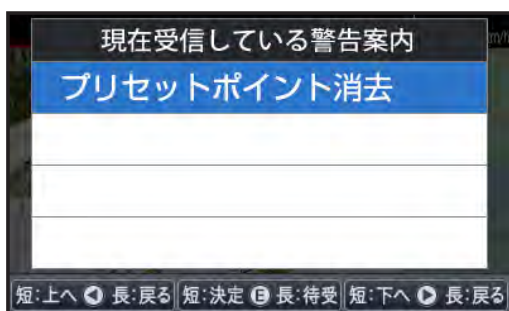
GPS警告ポイントの消去

本機に登録されているGPS警告ポイントを消去することができます。この機能を使用することで、撤去された取締機などに対応することができます。

* GPSデータ更新をおこなうと、データベースが入れ替わるため、消去したポイントがすべて復活します。必要に応じて再登録してください。

GPS警告ポイントの消去方法

1. 消去したいポイントのGPS警告動作中、ENTボタンを長押しする。
2. ◀▶ボタンを押して「プリセットポイント消去」を選び、ENTボタンを押す。



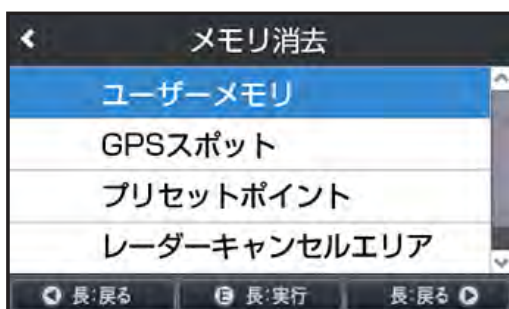
操作結果を音声でお知らせします。

GPS警告ポイント消去機能のリセット

GPS警告ポイント消去機能で消去したポイントをすべてリセットし、復帰させます。

* 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。
* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。
2. ◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選び、ENTボタンを押す。
3. ◀▶ボタンを押して「プリセットポイント」を選び、「プリセットポイント消去しました」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける。



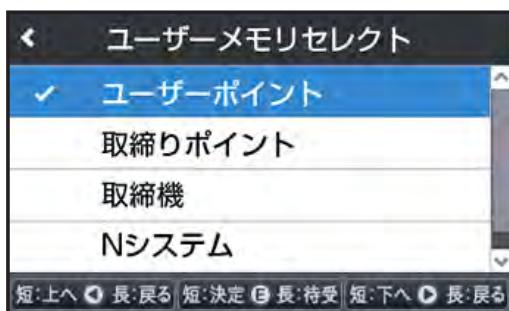
ユーザーメモリセレクト

現在地のポイントを記録すると、ユーザーメモリとして案内します。記録したポイントは1km先から3ステップで案内します。

ユーザーメモリの記録

1. 待受画面を表示中に記録したいポイントでENTボタンを長押ししてサブメニューを表示し、◀▶ボタンを押して「ユーザーメモリ」を選び、ENTボタンを押す。

「ユーザーメモリセレクト」画面が表示されます。



- ユーザーポイント
- 取締りポイント
- 取締機
- Nシステム
- 監視ポイント

2. ◀▶ボタンを押してポイントの種類を選び、ENTボタンを押して記録する。ポイントの種類を15秒間確定しない場合、ユーザーポイントとして記録されます。

■ ユーザーポイントとして記録した場合

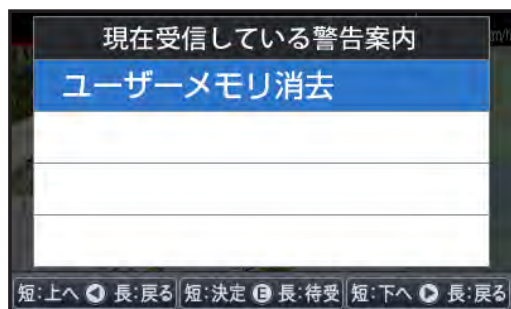
結果	ボイスガイド
ポイント記録成功	ユーザーポイント記録しました。
ポイント記録失敗(自車位置が計測できない)	GPS を測位できません。
ポイント記録失敗 (走行データなし)	ユーザーポイント記録できません。

✓ CHECK

- 制限速度の設定はできません。
- 記録するには、GPSを測位した状態で約1km以上走行する必要があります。
- 記録した件数が100箇所を越えると、100箇所目のポイントは上書きされます。

ユーザーメモリの個別消去

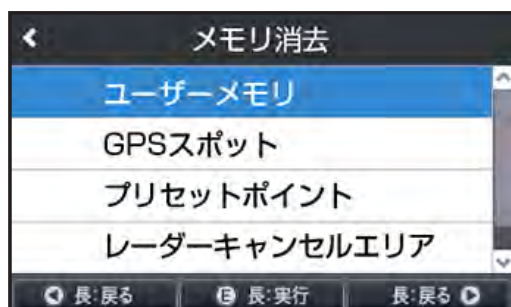
1. 設定したユーザーメモリのGPS警告動作中に、ENTボタンを長押しする。
2. ◀▶ボタンを押して「ユーザーメモリ消去」を選び、ENTボタンを押す。



* 操作結果を音声でお知らせします。

ユーザーメモリの全消去

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。
* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。
2. ◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選び、ENTボタンを押す。
3. ◀▶ボタンを押して「ユーザーメモリ」を選び、「ユーザーメモリ消去しました」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける。



✓ CHECK

ユーザーメモリは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

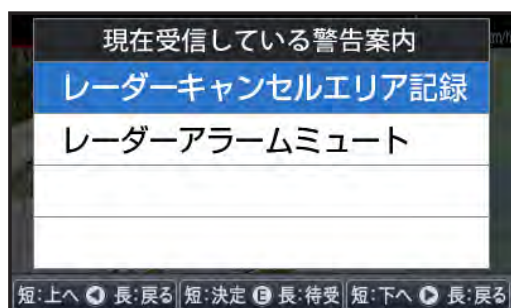
レーダーキャンセルエリア

レーダー警告音が必要ないと思われるエリアでは、GPSを使って半径約200m圏内のレーダー警告音をキャンセル（消去）することができます。

* 最大で100箇所のポイントをキャンセルできます。

レーダーキャンセルエリアの記録

1. レーダー警告中にENTボタンを長押しする。
2. ◀▶ボタンを押して「レーダーキャンセルエリア記録」を選び、ENTボタンを押す。



* GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

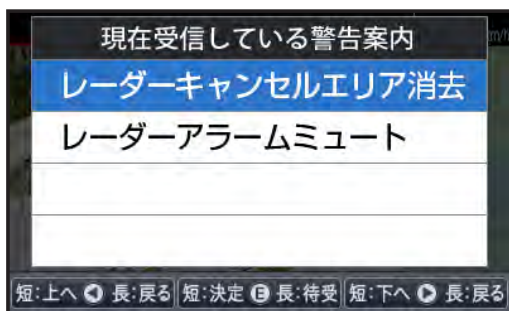
結果	ボイスガイド
エリア記録成功	レーダーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗（自車位置が計測できない）	GPS を測位できません。
エリア記録失敗（その他の理由）	キャンセルエリア記録できません。

レーダーキャンセルエリアの確認

レーダーの受信レベルは、警告案内画面の上部にテキストで表示されます。【→P79】

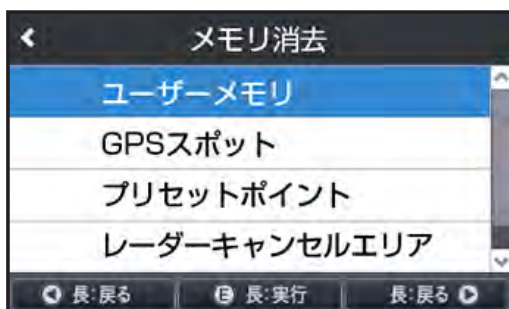
レーダーキャンセルエリアの個別消去

1. 消去したいエリア内でENTボタンを長押しする。
2. ◀▶ボタンを押して「レーダーキャンセルエリア消去」を選び、ENTボタンを押す。



レーダーキャンセルエリアの全消去

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。
* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。
2. ◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選び、ENTボタンを押す。
3. ◀▶ボタンを押して「レーダーキャンセルエリア」を選び、「レーダーキャンセルエリア消去しました」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける。



✓ CHECK

レーダーキャンセルエリアは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

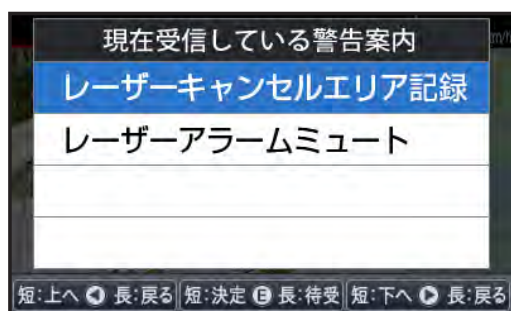
レーザーキャンセルエリア

レーザー警告音が必要ないと思われるエリアでは、GPSを使って半径約200m圏内のレーザー警告音をキャンセル（消去）することができます。

* 最大で100箇所のポイントをキャンセルできます。

レーザーキャンセルエリアの記録

1. レーザー警告中にENTボタンを長押しする。
2. ◀▶ボタンを押して「レーザーキャンセルエリア記録」を選び、ENTボタンを押す。



* GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

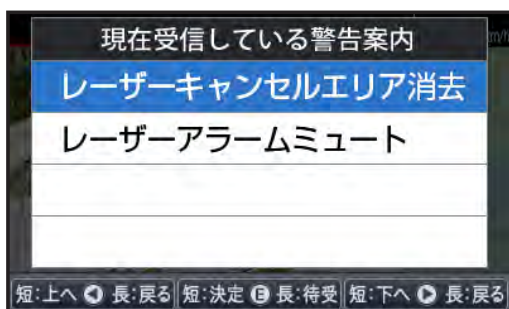
結果	ボイスガイド
エリア記録成功	レーザーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗（自車位置が計測できない）	GPS を測位できません。
エリア記録失敗（その他の理由）	キャンセルエリア記録できません。

レーザーキャンセルエリアの確認

レーザーの受信レベルは、警告案内画面の上部にテキストで表示されます。
[→P78]

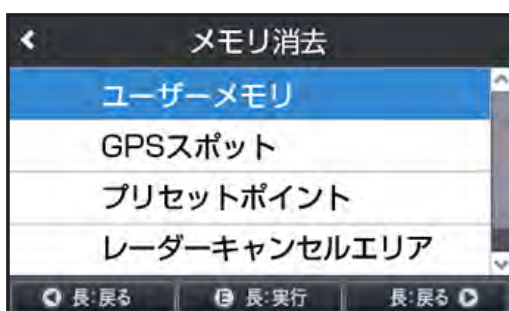
レーザーキャンセルエリアの個別消去

1. 消去したいエリア内でENTボタンを長押しする。
2. ◀▶ボタンを押して「レーザーキャンセルエリア消去」を選び、ENTボタンを押す。



レーザーキャンセルエリアの全消去

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。
* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。
2. ◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選び、ENTボタンを押す。
3. ◀▶ボタンを押して「レーザーキャンセルエリア」を選び、「レーザーキャンセルエリア消去しました」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける。



✓ CHECK

レーザーキャンセルエリアは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

GPSスポット追加機能

「MyCellstar」で表示される地図から自分だけのポイントを設定するだけで、簡単にGPSスポットが追加できます。[→P179]

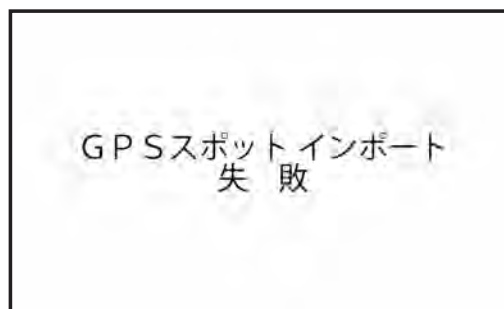
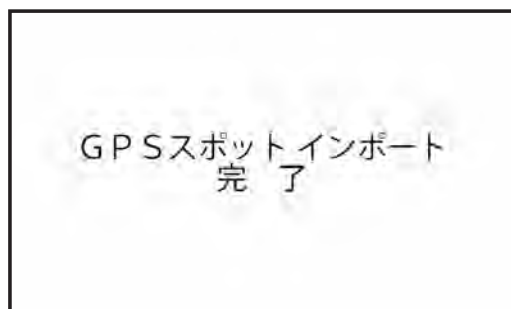
詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。 <http://www.mycellstar.jp>

GPSスポットの追加

1. GPSスポットのデータを入れたmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する。[→P22]
2. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本」を選びENTボタンを押す。
* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。
3. ◀▶ボタンを押して「GPSスポット」を選び、ENTボタンを押す。
4. ENTボタンを押して、GPSスポットのインポートを開始する。



インポートをおこなうと次のどちらかの画面が表示されます。GPSデータの更新に失敗した場合、専用サイト内の説明をよく読み、再度データの更新をおこなってください。



追加されたGPSスポットは約1km、500m手前で案内します。

✓ CHECK

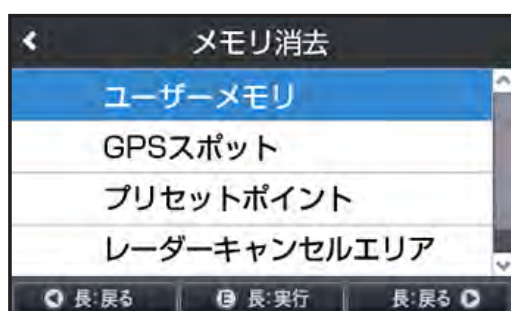
インポート終了後は、microSDカードを抜いても案内しますが、設定した画像や音声は再生されません。

GPSスポットの全消去

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選び、ENTボタンを押す。
3. ◀▶ボタンを押して「GPSスポット」を選び、「GPSスポット消去しました」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける。



公開交通取締情報表示機能

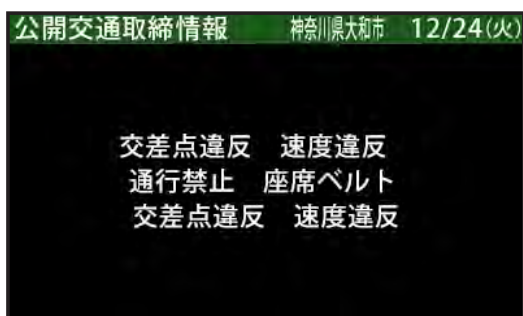
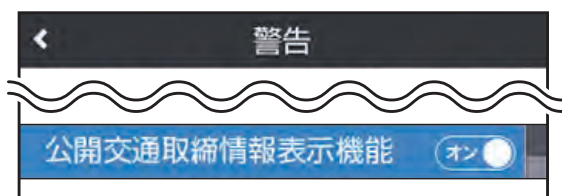
各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報を起動時や越境時に表示します。
「MyCellstar」からダウンロードした最新の公開交通取締情報データが入った microSD カードを用意します。【➡P22】

公開交通取締情報表示の設定

1. ENT ボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「警告」を選び ENT ボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P82 の手順 1 から 2 をご覧ください。

2. ◀▶ ボタンを押して「公開交通取締情報表示機能」を選び、ENT ボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



本機の起動時や市区町村越境時に現在の日時、時間帯における取締り情報を表示します。

✓ CHECK

- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報以外でも、各市区町村にて取締りを実施している場合があります。
- 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。
- 公開交通取締情報がない場合は、該当情報なしと表示します。

走行ログの記録と転送

走行ログ（NMEA準拠フォーマット）を内部メモリに記録し、microSDカードに転送することができます。

作成したデータは、市販の地図ソフトを使って、地図上に走行経路を表示することができます。

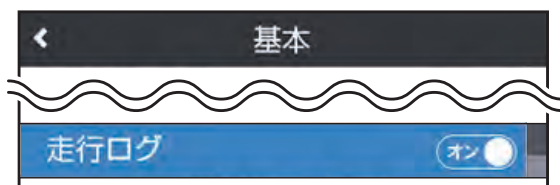
* 内部メモリには約9時間記録（約1MB）できます。
アイドリング中のデータは圧縮されます。

走行ログの記録を開始

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「走行ログ」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



オン	走行ログを記録
オフ	走行ログを記録しない

走行ログをmicroSDカードに転送

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「走行ログ転送」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して「転送」を選び、ENTボタンを押す。



転送	内部メモリに記録されている走行ログを microSD カードに転送
消去	内部メモリに記録されている走行ログを消去

各種データのバージョン確認

GPSデータ、リアルCG警告画像、フルマップデータ、公開交通取締情報、高速道ガソリンスタンド価格案内のデータ情報を確認できます。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「データ情報」を選び、ENTボタンを押す。



データ情報		
GPSデータ	2025年	1月度版
リアルCG警告画像	2025年	1月度版
フルマップデータ	2025年	1月度版
公開交通取締情報	2025年	1月 7日版
高速道ガソリンスタンド価格案内	2025年	1月 7日版
◀ 長・戻る 長・待受 長・戻る ▶		

* 表示内容は、実際の製品とは異なります。

* GPSデータ以外は、SDカードを差し込まないとデータ情報を表示しません。

GPSデータ更新

「MyCellstar」からダウンロードした最新のGPSデータが入ったmicroSDカードを用意します。【➡P22】

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。http://www.mycellstar.jp

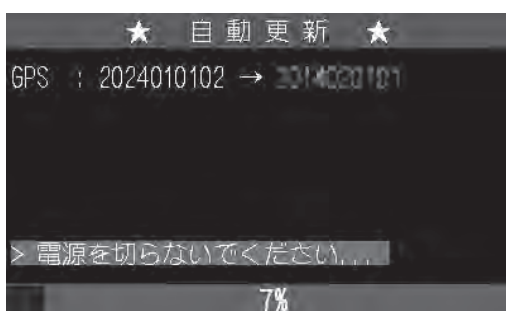
* GPSデータ更新中は、本機での操作はできません。

* 無線LANを使ったGPSデータの更新方法は**P192**をご覧ください。

1. 電源を切る。【➡P25】

2. 最新のGPSデータが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する。【➡P22】

3. 電源を入れる。【➡P24】



自動的にGPSデータが更新され、本体が再起動します。

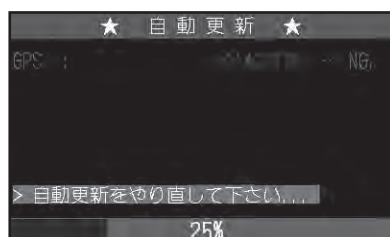
* 途中、メッセージがかわります。



GPSデータのバージョンを確認します。
【➡P126】

4. 必要であればmicroSDカードを取り出す。【➡P23】

✓ CHECK

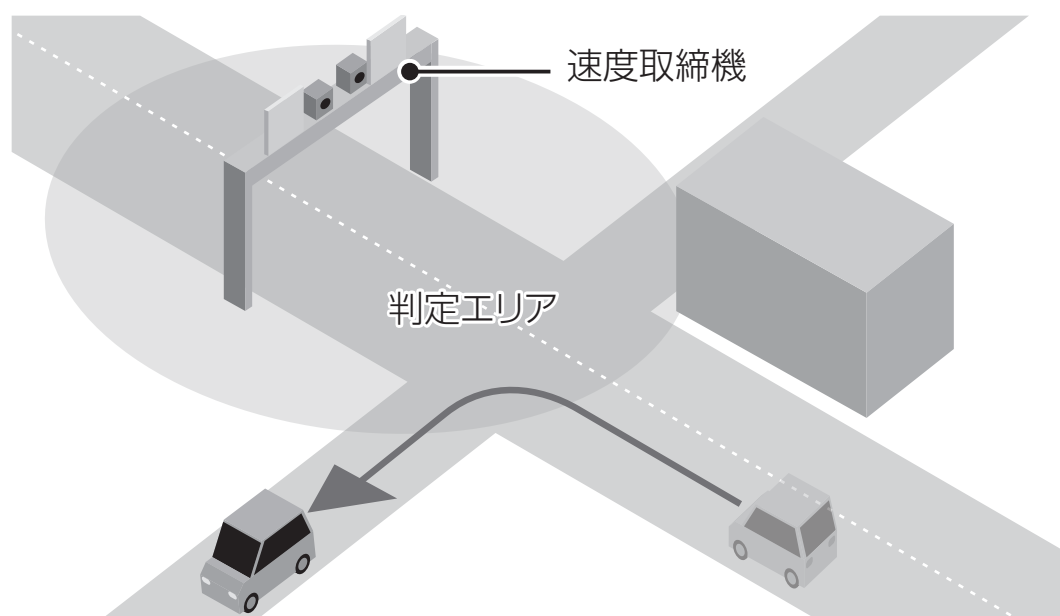


データの更新が失敗した場合、左の画面が表示されるので電源を入れなおしてください。再度、自動的にデータの更新が始まります。それでもデータの更新に失敗する場合は、「MyCellstar」のサイト内の説明をよく読み、再度データの更新をしていただくか、お客様相談窓口（ファーストステップガイド参照）へご連絡ください。

速度取締機回避アナウンス

速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。

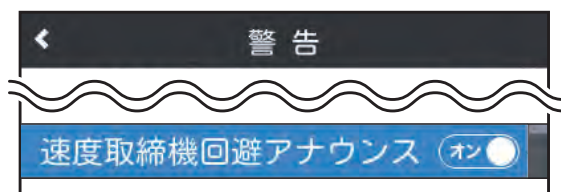
例) ♪取締機 回避しました。



1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「警告」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「速度取締機回避アナウンス」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



速度取締機制限速度超過警告

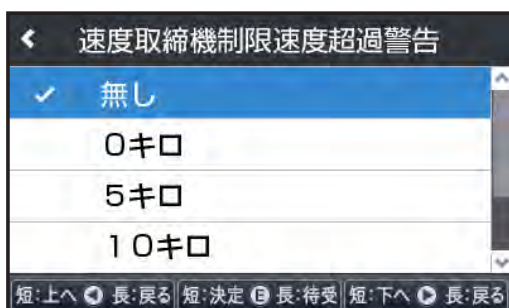
速度取締機の制限速度に対して指定の速度を超過したときに警告します。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「警告」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「速度取締機制限速度超過警告」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して超過した場合に警告する速度を選び、ENTボタンを押す。



無し / 0 キロ / 5 キロ / 10 キロ / 15 キロ /
20 キロ / 30 キロ



< 例 >

20 キロを設定時に速度取締機を 20 キロ
超過した場合

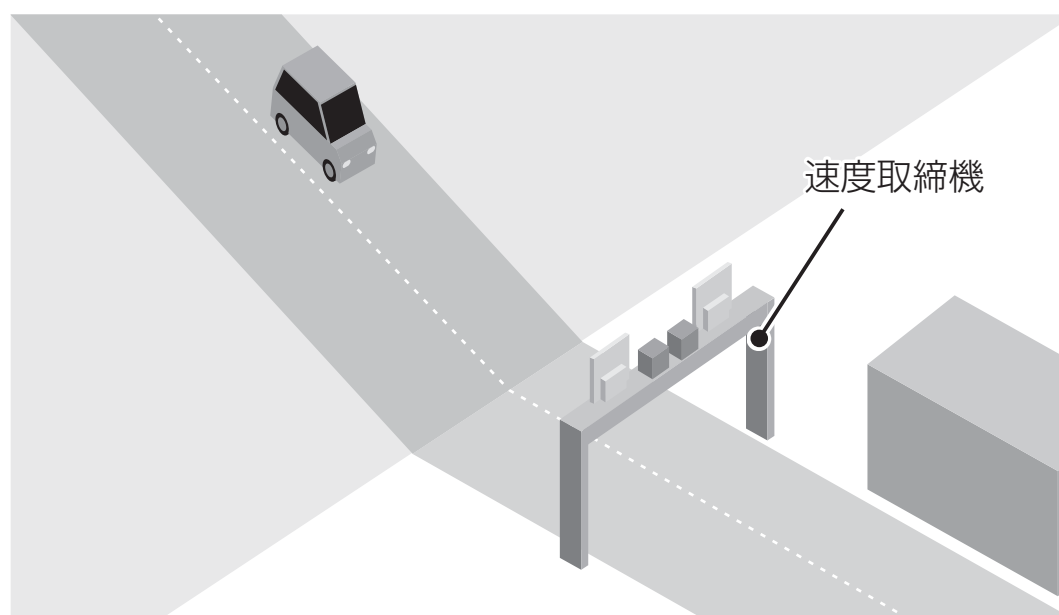
取締機前下り坂警告

取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ手前の道が下り坂と判定された場合に音声で警告します。

* 「速度取締機カウントダウン」設定時は、警告しません。

* 外部環境、走行速度、下り坂の角度などの条件により警告しない場合があります。

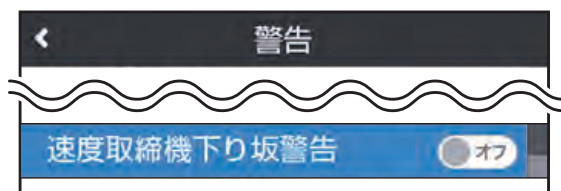
例) ♪500m先 首都高速 LHシステムに注意してください。下り坂です。



1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「警告」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「取締機前下り坂警告」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



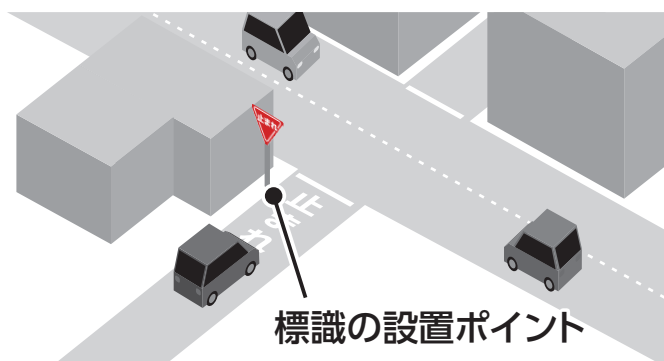
標識案内

フルマップの地図データに収録している全国の一時停止や指定方向外進行禁止をお知らせすることができます。また、待受画面を「フルマップ」に設定すると、標識アイコンを表示します。[➡P29]

- * 標識案内はポイントの登録、道路状況、GPSの測位状況など様々な要因により、お知らせしない場合があります。実際の交通規制にしたがって走行してください。
- * 側道など標識設置ポイントが走行中の道路に隣接している場所では、走行車線以外の標識を案内する場合があります。
- * 警告案内中は警告動作を優先するため、標識案内をおこなわない場合があります。
- * 標識設置ポイントはフルマップに収録されているデータを参照しています。本機能は付属のmicroSDカード（フルマップデータ）が必要になります。
- * 補助標識の祝日は判定いたしません。

■一時停止の標識

走行速度40km/h以下の時、進行方向にある「一時停止」標識の設置ポイントから直線距離が100m以内になると案内します。

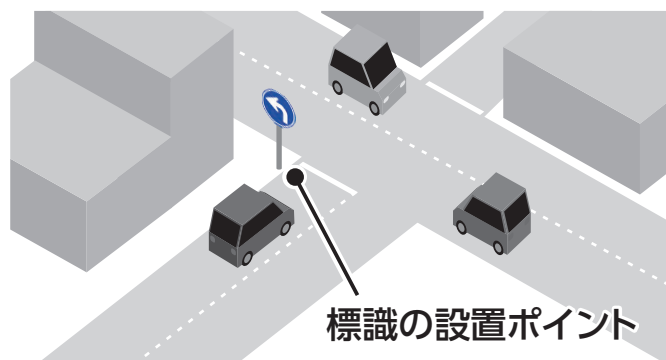


一時停止

■ 指定方向外進行禁止の標識

走行速度70km/h以下の時に、進行方向にある「指定方向外進行禁止」標識の設置ポイントから直線距離が200m以内になると案内します。

* 車両設定をおこなうことで、車両に合わせた通行区分の標識を表示します。



その他



右折直進



直進



右折



左折



左折・右折



左折直進

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「標識案内」を選び、ENTボタンを押す。

3. 標識案内の設定を変更します。[→P85]



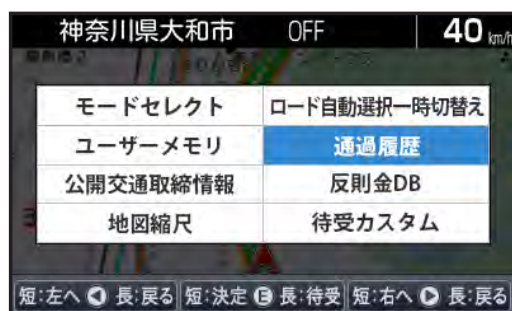
< 例 >

設定を「オン」にすると、待受画面を「フルマップ」に設定した場合、画面上に標識アイコンを表示します。

通過速度履歴確認機能

速度取締機を通過したときの通過速度を画面表示と音声で確認することができます。

待受状態のときにENTボタンを長押ししてサブメニュー画面に切りかえ、「通過履歴」を選びENTボタンを押す。



* 履歴がない場合、「♪プププ」と鳴ります。

✓CHECK

確認できる通過速度は、最後に計測した通過速度1件のみとなります。
本機の電源が切れると通過速度履歴データは消去されます。
トンネル内速度取締機の通過速度履歴確認はできません。

停車時警告キャンセル機能

信号待ちなどで車両が停止（0km/h）のとき、すべての警告動作をおこなわないように設定できます。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「警告」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「停車時警告キャンセル機能」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



逆走警告機能

高速道のサービスエリア、パーキングエリア、料金所のないインターチェンジの入口／出口などで逆走を判定した場合にボイス（音声）またはアラーム音でお知らせします。

- * GPSの測位状態や様々な要因により、お知らせしない場合があります。
- * 逆走警告をお知らせしない場合や誤ってお知らせする場合がありますので本機能が動作した際は、機能を過信せず、スピードを抑えるとともに、落ち着いて周囲の状況を確認して走行してください。



逆走警告の設定

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「安全運転」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「逆走警告」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して警告音の種類を選び、ENTボタンを押す。



ボイス / アラーム 1 / アラーム 2 / オフ

高速道ガソリンスタンド価格案内機能

microSDカードスロットに高速道ガソリンスタンド価格案内が記録されたmicroSDカードを挿入しておく、サービスエリアやパーキングエリアをお知らせする際、併設されているガソリンスタンドのガソリン価格も併せてお知らせします。

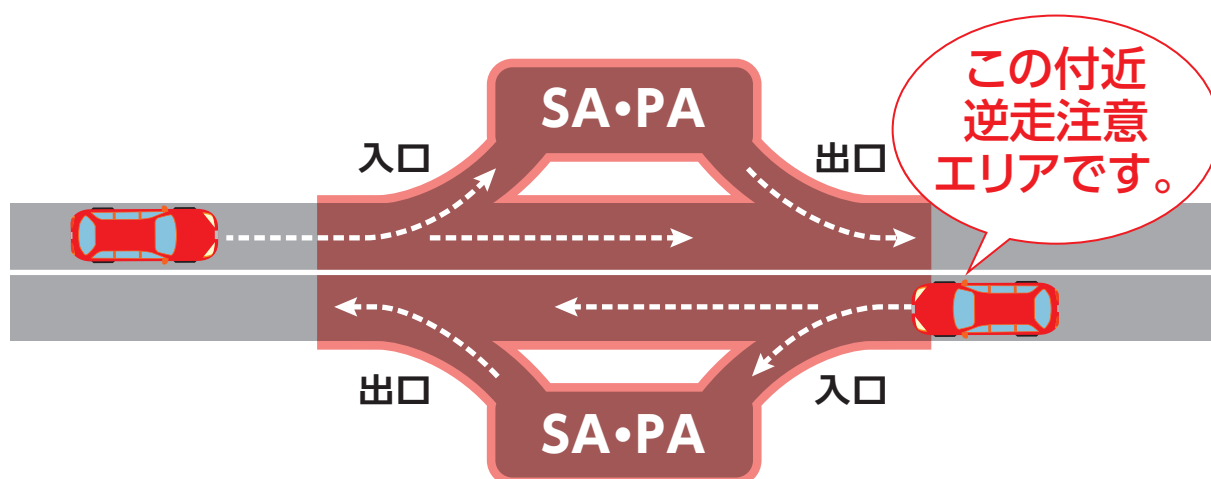
詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

* 表示された価格と実際の価格は異なる場合があります。

高速道逆走注意エリア

高速道上の逆走が発生しやすいエリアをお知らせします。



リマインダー機能

オイルやバッテリーの交換時期、車検、免許の更新日、記念日などの情報を事前に設定しておくことで待受画面に表示したり、当日にお知らせします。

リマインダーの設定

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「リマインダー」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して設定メニューを選び、ENTボタンを押す。



< 例 >

設定メニューから「オイルエレメント交換」を選んだ場合

4. お知らせする時期を入力する。
数値の入力は◀▶ボタンでおこない、ENTボタンを押して確定すると桁移動します。

5. ENTボタンを押して設定を確定する。



6. 引き続き他の設定を変更する場合は、◀▶ボタンを長押しして戻り、設定メニューを選ぶ。

オイルエレメントを交換してください。

設定した当日になると、左の画面でお知らせします。

* 画面表示中にENTボタンを押してオフにしないと定期的にお知らせします。

✓ CHECK

- オプションのOBDⅡアダプターを接続している場合は、設定内容が走行距離での登録に自動的に切りかわります。OBDⅡを接続する前にすでに年月日で期間登録をおこなっていた場合は、期間表示の設定を継続してお知らせします。
- OBDⅡ接続時に設定した内容は、OBDⅡの接続を解除するとリセットされます。

設定メニュー	メニューの説明	設定内容
オイル交換	エンジンオイルの交換時期を設定します。	ヶ月後 : 通常設定時 走行距離 : OBDⅡ接続時
オイルエレメント交換	オイルエレメントの交換時期を設定します。	ヶ月後 : 通常設定時 走行距離 : OBDⅡ接続時
タイヤローテーション	タイヤローテーションの時期を設定します。	ヶ月後 : 通常設定時 走行距離 : OBDⅡ接続時
バッテリー交換	バッテリーの交換時期を設定します。	年月日
車検	車検の時期を設定します。	
点検	点検の時期を設定します。	
免許更新	免許更新の時期を設定します。	
記念日	記念日を設定します。	
誕生日	誕生日を設定します。	

災害・危機管理通報機能

みちびきから送信される「災害・危機管理通報サービス（略称：DC Report）」を受信します。また、現在地に関する災害・危機管理通報の割り込み通知機能について「通報区分」ごとに動作のオン・オフを設定できます。[→P140]

- * フルマップデータが利用できない場合、GPSで現在地が取得できない場合は割り込み通知機能は動作しません。
- * 災害情報は気象庁が発表しています。
- * 災害・危機管理通報は、気象庁・内閣府などの発表からの理論上の最大遅延時間や電波受信状況により遅延が生じるため、他の機器（携帯電話など）で受信されるタイミングとは一致しません。

通報区分「通常」は、初期設定では「オフ」となっています。

通報区分	災害種別	条件
最優先	緊急地震速報	—
	津波	・ 津波警報 ・ 大津波警報
優先	震源	—
	震度	—
	南海トラフ地震	—
	北西太平洋津波	—
	火山	以下のいずれか ・ レベル4（高齢者等避難） ・ レベル5（避難） ・ 山麓嚴重警戒 ・ 居住地域嚴重警戒 ・ 噴火警報：避難等 ・ 噴火警報：当該居住地域嚴重警戒 ・ 噴火警報：当該山麓嚴重警戒 ・ 噴火 ・ 噴火したもよう
	降灰	—

通報 区分	災害種別	条件
優先	気象	発表
	洪水	警戒レベルが以下のいずれか ・ 氾濫警戒情報 ・ 氾濫危険情報 ・ 氾濫発生情報
通常	津波	・ 津波無し ・ 警報解除
	火山	以下のいずれか ・ 噴火警報 ・ 火口周辺警戒 ・ 噴火警報（周辺海域） ・ レベル 2（火口周辺規制） ・ レベル 3（入山規制） ・ 火口周辺危険 ・ 入山危険 ・ 海上警報（噴火警報） ・ 周辺海域警報 ・ 噴火警報：入山規制等 ・ 火口周辺警報：入山規制等
		・ 噴火警報（周辺海域）：周辺海域警戒 ・ 噴火警報：火口周辺警戒 ・ 火口周辺警報：火口周辺警戒 ・ 噴火予報：警報解除 ・ 噴火予報 ・ レベル 1（活火山であることに留意） ・ 活火山であることに留意 ・ 海上警報（噴火警報解除） ・ 海上警報（噴火予報） ・ 活火山であることに留意（海底火山）
	気象	解除
	洪水	警報解除
	台風	—

災害・危機管理通報設定

待受画面と警告中に割り込む災害・危機管理通報を通報区分で設定できます。

* 警告中は「最優先」の情報のみ割り込みます。

* 設定モードなど本機の操作中は割り込みしません。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「災害・危機管理通報設定」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して通報区分を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。

通報区分ごとに割り込みの有無を設定できます。



最優先 / 優先 / 通常

災害・危機管理通報音

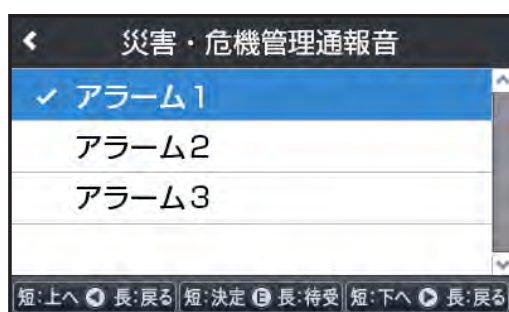
割り込んだときに出力されるアラーム音を設定できます。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「災害・危機管理通報音」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押してアラーム音の種類を選び、ENTボタンを押す。



アラーム 1/ アラーム 2/ アラーム 3

ユーザーセレクト機能

ユーザーセレクト機能について

待受画面の文字盤や待受背景、マップのカラー、マップアイコン、テロップ位置、警告音などユーザーの好みに合わせて設定できます。

待受背景インポート

以下の待受画面は、お好みの画像ファイルを最大6つインポートし、待受画面の背景にすることができます。

- ・ シングルメーター（左）
- ・ シングルメーター（右）
- ・ ダブルメーター1
- ・ ダブルメーター2
- ・ テキスト

⚠ 注意

待受背景画像の仕様、作成方法、使い方などのお問い合わせに関しては、一切サポートをおこなっておりません。お客様の自己責任においてのご利用をお願いいたします。

1. パソコンなどで、インポート可能な以下の画像仕様の画像ファイルを作成する。

＜画像仕様＞

画像サイズ：400×240 pix

画像形式：JPEG形式（ベースライン）

* プログレッシブは非対応

ファイルサイズ：128KB以下

2. 作成した画像ファイルの名前を変更する。

待受背景A：awb32a.jpg

待受背景B：awb32b.jpg

待受背景C：awb32c.jpg

待受背景D：awb32d.jpg

待受背景E：awb32e.jpg

待受背景F：awb32f.jpg

3. 付属のmicroSDカードのCELLSTARフォルダの下に「AWB」フォルダを作成し、作成した画像ファイルをコピーする。

¥CELLSTAR¥AWB

4. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

5. ◀▶ボタンを押して「待受背景インポート」を選び、データの確認をする。



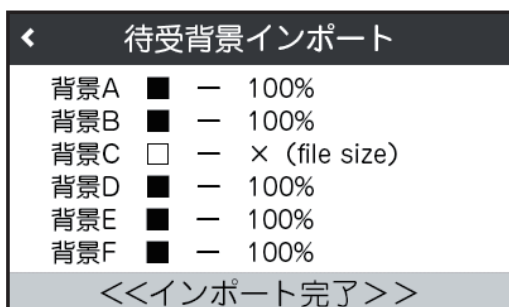
ready の待受背景のみインポート可能

□：本体にデータ無し

■：本体にデータ有り

readyにならない場合は、ファイルが存在しない、ファイル形式のエラー、画像サイズのエラー、ファイルサイズのエラー、有効なファイルが存在するなど見直してください。

6. ENTボタンを長押しして、待受背景のインポートを開始する。



□：本体にデータ無し

■：本体にデータ有り

100%になれば、インポート成功です。しばらくすると自動でメニューを終了し、待受画面に戻ります。

エラーでインポートが失敗した場合、エラーを確認し、インポート可能な画像を用意して手順1からやり直してください。

7. 変更したい待受画面で待受背景を設定する。[→P41]

✓ CHECK

より詳しい待受背景の TIPS を公開しています。

<http://mycellstar.jp/mcd/information/arc-tips.html>

以下のようなオリジナル待受画面に変更することができます。



文字盤の変更

以下の待受画面は、3種類の文字盤デザインに変更できます。

- ・ シングルメーター（左） ・ シングルメーター（右） ・ ダブルメーター 1
- ・ ダブルメーター 2 ・ テキスト

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り換え、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「文字盤」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して文字盤の種類を選び、ENTボタンを押す。



リアル A/ リアル B/ シンプル



< 例 >

リアル A を設定した場合

マップモードの変更

フルマップ画面に表示する地図の種類を2D、3Dなどに切りかえることができます。お好みにあわせてお選びください。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「マップモード」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して地図の種類を選び、ENTボタンを押す。



地図の縮尺の切りかえ

地図の縮尺をお好みに合わせて切りかえることができます。

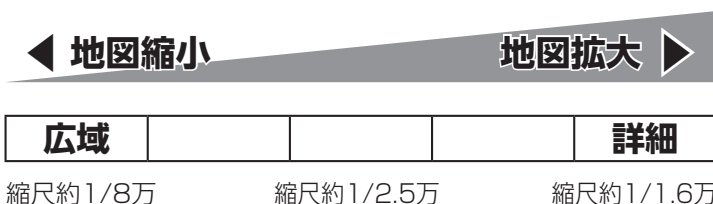
- * 待受画面をフルマップに設定しておく必要があります。
- * 待受画面のフルマップのみ切りかえができます。警告動作中のフルマップは設定した縮尺とは異なり自動でズームします。
- * 警告動作中は、操作できません。

1. 待受状態のときにENTボタンを長押ししてサブメニュー画面に切りかえ、「地図縮尺」を選びENTボタンを押す。

2. ENTボタンを押すたびに、縮尺が切りかわる。



待受画面「フルマップ」の場合



マップカラーの変更

フルマップ画面に表示する地図のカラーを変更できます。



モノトーン設定時

- オート
- 昼間
- 夜間
- ダーク
- モノトーン

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「マップカラー」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押してマップカラーの種類を選び、ENTボタンを押す。



自車アイコンの変更

フルマップ画面上に表示する自車アイコンを変更できます。

* マップモードの3D設定時は、自車アイコンはノーマルになります。



レーシングカー設定時

- ノーマル
- 車
- レーシングカー
- 飛行機
- トライアングル
- ASSURA

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「自車アイコン」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して自車アイコンの種類を選び、ENTボタンを押す。



取締機アイコンの変更

フルマップ画面に表示する取締機のアイコンを変更できます。

ノーマル



ランドマーク



1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「取締機アイコン」を選び、ENTボタンを押す。
3. ◀▶ボタンを押して取締機アイコンの種類を選び、ENTボタンを押す。



警告音の変更

以下の警告音を変更できます。

- ・ステルス（レーダー）警告音
- ・レーダー警告音
- ・レーダー警告音（K バンド）
- ・レーザー警告音
- ・GPS 警告 警告音
- ・GPS 案内 警告音
- ・無線警告音
- ・カーロケ警告音（緊急）

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「警告」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して変更したい上記の警告音を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して警告音の種類を選び、ENTボタンを押す。



操作音の変更

本機を操作したときの音を変更できます。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「操作音」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して操作音の種類を選び、ENTボタンを押す。



アナウンス設定

アナウンスの音声パターンを日本語女性（フル）、日本語男性（フル）、日本語キャラ（簡易）、英語女性（簡易）に切りかえることができます。

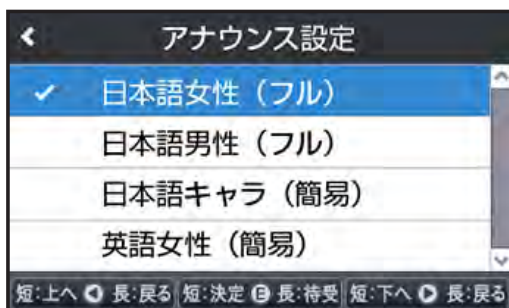
- 日本語女性（フル）
- 日本語男性（フル）
- 日本語キャラ（簡易）
- 英語女性（簡易）

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「アナウンス設定」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押してアナウンスの種類を選び、ENTボタンを押す。



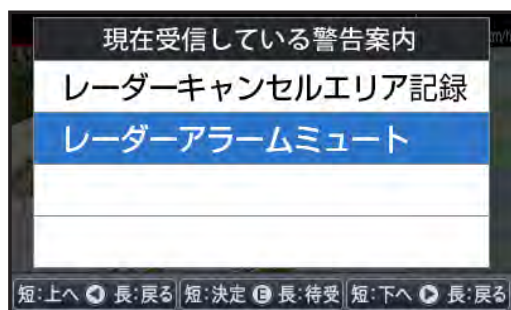
音の設定

警告音のミュート

レーダー、レーザー警告や無線警告中に警告音をミュート（消音）します。

* 画面表示はおこないます。GPS警告はミュートできません。

1. 警告動作中にENTボタンを長押しして、現在受信している警告を表示する。
2. ◀▶ ボタンを押して「レーダーアラームミュート」を選び、ENTボタンを押す。



レーダー警告中の場合

■ 各種無線を受信中の場合

ミュート中に約120秒間受信がなければ、ミュート機能は自動的に解除されます。ミュート中に再度受信した場合は、約120秒間ミュート機能が延長されます。

■ レーダー、レーザー警告中の場合

ミュート中、レーダーまたはレーザーの受信がなくなった時点で、ミュート機能は自動的に解除されます。

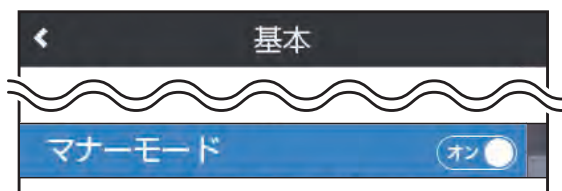
マナーモード

レーダー受信時/レーザー受信時/GPS警告時/無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディと画面表示だけで注意を促します。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「マナーモード」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



✓ CHECK

マナーモード時は、下記のアナウンスなどもミュートします。

- 時報アナウンス
- 速度アラーム
- 日差し注意
- 安全運転アナウンス
- 平均速度超過警告
- ES インフォメーション

その他の機能

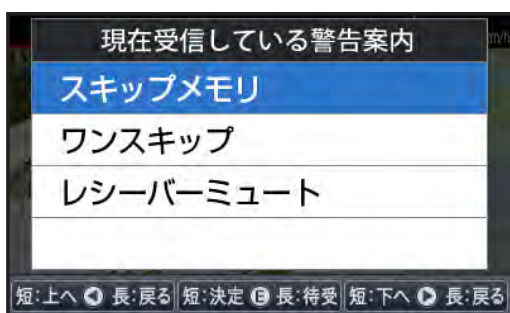
スキップメモリ

各種無線のうち、特定のチャンネルを最大253チャンネル記録し、スキップ（受信拒否）し続けることができます。

* カーロケと350.1MHzはスキップできません。

スキップメモリの設定

1. スキップしたい無線の受信警告動作中にENTボタンを長押しする。
2. ◀▶ボタンを押して「スキップメモリ」を選び、ENTボタンを押す。



操作結果を音声でお知らせします。

✓ CHECK

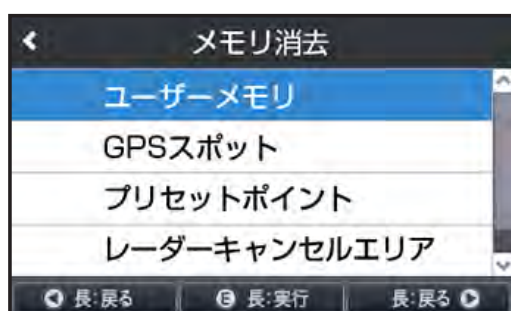
電源を OFF にしても、記録されたスキップメモリは保持されます。

スキップメモリの全消去

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選び、ENTボタンを押す。
3. ◀▶ボタンを押して「スキップメモリ」を選び、「スキップメモリ消去しました」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける。



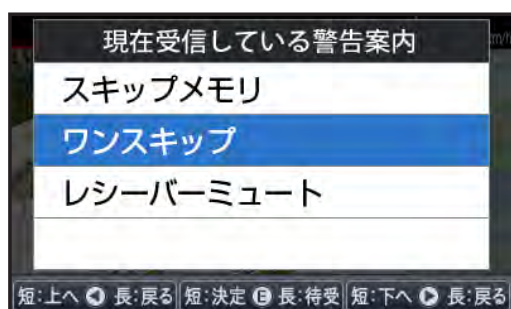
✓ CHECK

スキップメモリは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

ワンスキップ

無線の受信警告動作を1回だけスキップ（強制終了）することができます。

1. 無線を受信中にENTボタンを長押しする。
2. ◀▶ボタンを押して「ワンスキップ」を選び、ENTボタンを押す。



テロップ設定

テロップ領域に、テロップ設定で選択したアイコン、お知らせを表示します。アイコンは最大2コマ分選択できます。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「テロップ設定」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して設定する項目を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



< 例 >

モードセレクトを「オン」に設定した場合

ロード自動選択一時切りかえ

ロード自動選択の設定が「オン」の場合、任意のタイミングで一時的に「オール/ハイウェイ/シティ」に切りかえることができます。走行している道路の種類が実際と異なる場合、警告などの情報を正確に知ることができます。

1. 待受状態のときにENTボタンを長押ししてサブメニュー画面に切りかえ、「ロード自動選択一時切替え」を選びENTボタンを押す。

2. ENTボタンを押すたびに、「オール」「ハイウェイ」「シティ」と切りかわる。

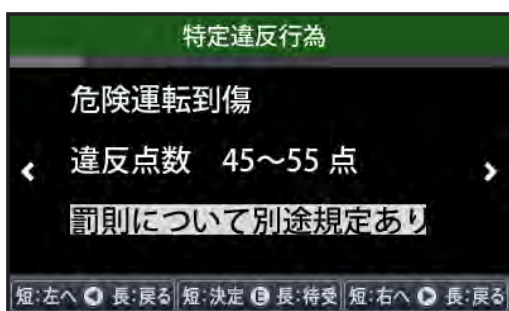
* ロード自動選択の設定が「オフ」の場合は、操作できません。



反則金データベース表示機能

交通違反の際に課せられる反則金や反則点数をディスプレイに表示します。違反内容によっていくら反則金が課せられるか、または何点反則点数が加算されるかを調べるのに便利です。

1. 待受状態のときにENTボタンを長押ししてサブメニュー画面に切り替え、「反則金データベース表示機能」を選びENTボタンを押す。
2. ◀▶ボタンを押して表示内容を切りかえる。



3. ◀▶ボタンを長押しして待受画面に戻る。

✓ CHECK

- ディスプレイに表示される内容は、実際のものとは異なる場合があります。
- すべての交通違反は登録されていません。

ディマー機能

GPSの時刻情報や測位状況を利用してディスプレイの明るさを自動的に調整します。

* 設定は不要です。

オートトーンダウン機能

レーダー警告がはじまってから約30秒後、またはステルスアラームがはじまってから約10秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。

* 設定は不要です。

レシーバーオートミュート機能

同じ無線を連続して受信すると、自動的に警告音やボイスアシストをミュート（消音）します。

- * 350.1MHzはミュートされません。
- * 画面表示はおこないます。
- * 設定は不要です。

グラデーション警告

警告画面下端に、グラデーションで変化する警告色の効果を追加します。



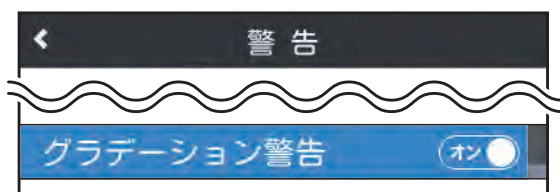
グラデーション

赤色	危険度大
黄色	危険度中
青色	危険度小

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「警告」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「グラデーション警告」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



本体ソフトウェアの情報

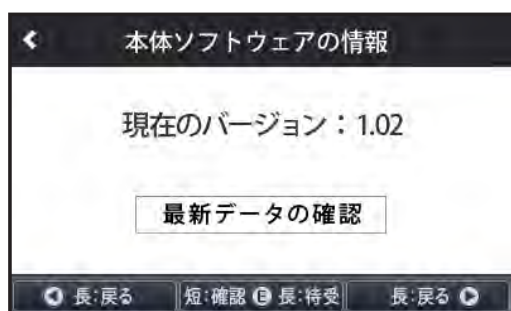
本機をテザリング等でインターネットに接続し、最新の本体ソフトウェア（ファーム）に更新することができます。[→P182]

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「本体ソフトウェアの情報」を選び、ENTボタンを押す。

3. ENTボタンを押して「最新データの確認」を実行する。



* 表示内容は、実際の製品とは異なります。

4. インターネットに接続し、最新の本体ソフトウェアを確認する。
最新データがあった場合、自動的にダウンロードし、更新を開始します。更新が完了すると本機は再起動します。

✓ CHECK

- 本体ソフトウェア更新をおこなう際は、本体の電源がOFFにならないようご注意ください。また、更新中はパワー（イグニッション）スイッチのOFFやmicroSDカードの取りはずしはおこなわないでください。

取扱説明書QRコード表示

取扱説明書(本書)のPDFをダウンロードするQRコードを表示できます。表示には、PDFを表示するビューアが必要になります。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「取扱説明書QRコード表示」を選び、ENTボタンを押す。

本機の画面にQRコードが表示されます。

QRコードをスマートフォンで読み取り、取扱説明書のPDFを表示させることができます。



* 上の画像は実際のQRコードではありません。

本体の初期化

この操作をおこなうと、各設定や記録内容はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻ります。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

＊ 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ ボタンを押して「初期化」を選び、ENTボタンを押す。

3. 「初期化開始」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける。



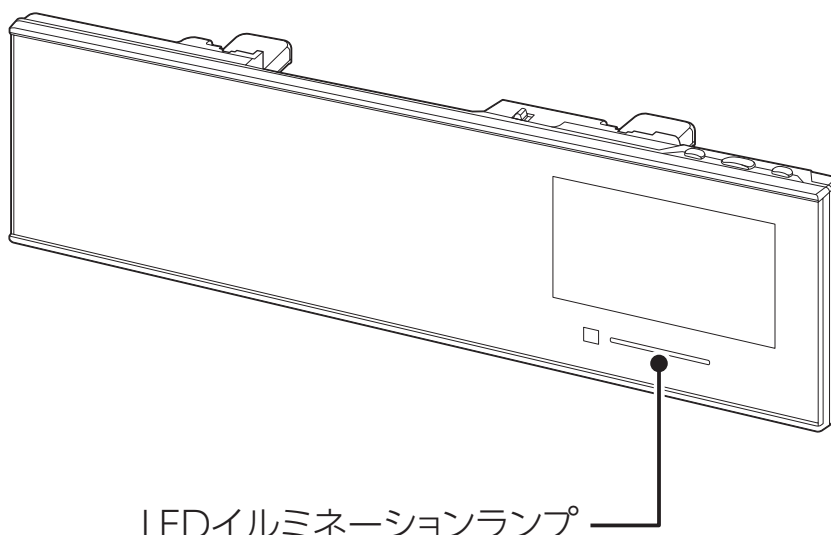
初期化が終わると「初期化完了」とアナウンスされます。

✓ CHECK

- 初期化をおこなうと、各設定や記録内容を復歸させることはできません。初期化は、十分に注意しておこなってください。
- 初期化をおこなうと、GPS測位が確立するまでに時間がかかる場合がありますが（15分程度）、これは製品不良や故障などではありません。

LEDイルミネーションランプについて

LEDイルミネーションランプの色や点灯を設定できます。



LEDイルミネーションランプ

通常時	設定した LED イルミ色の点灯をおこないます。
速度取締機警告／ レーザー、レーダー受信時	速い点滅
速度取締機以外の GPS 警告／ 無線警告時	遅い点滅

LEDイルミ色の設定

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「LEDイルミ色」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押してLEDイルミ色の種類を選び、ENTボタンを押す。

- ホワイト／レッド／オレンジ／イエロー／グリーン／ブルグリーン／ブルー／パープル
- G センサー：通常時、3軸の合計値でLED色が変化します。



- 速度：通常時、走行速度でLED色が変化します。



LEDイルミ点灯設定

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「LEDイルミ点灯設定」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。

外部入力（モニター、ドライブレコーダー）を利用した機能

外部入力について

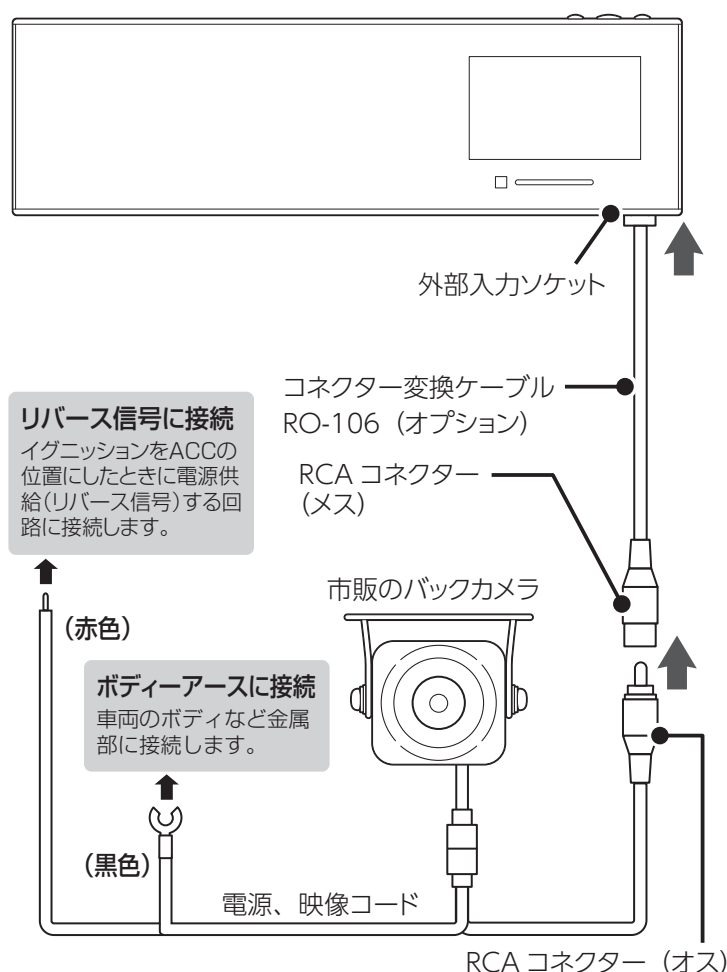
オプションのコネクター変換ケーブル（RO-106）に接続した市販のバックカメラ、弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなど外部機器の映像をディスプレイに表示させることができます。

* 外部入力を使用する際は、接続する外部機器の取扱説明書も併せてお読みください。

外部入力機器の接続方法

接続する際は、外部機器に付属の取扱説明書をよくお読みのうえ、機器を取り付けてください。

例）バックカメラの取り付け



⚠ 注意

- オプションのコネクター変換ケーブル（RO-106）を改造し、使用するとセーフティレーダーや外部接続機器の故障の原因となります。
- 外部接続機器のビデオ信号に関するお問い合わせは、承っておりません。

外部入力（モニター、ドライブレコーダー）の設定

接続した外部機器映像の表示方法を設定します。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「外部入力(モニター)」を選びENTボタンを押す。



* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して設定内容を選び、ENTボタンを押す。

- オン（待受/警告/ドライブレコーダー連携）
警告パターンの「カメラ」を選んだ際、弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーの映像をライブビューで表示します。（工場出荷時の初期設定）
 - オン（モニター）
外部機器の映像を全画面で表示します。外部機器の映像信号を検出するとすべての警告動作はオフになります。映像信号が途切れると自動的に待受画面に戻ります。
- * モニター中は、ボタンの操作ができません。終了するには、◀▶ボタンを長押しして、「オン（モニター）」以外を選択してください。
- オフ
外部機器の映像を表示しません。

カメラの取り付け推奨位置について

弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーを本機に接続する際は、「画像認識」の「カメラ設置ガイド」を使用して正しい位置にお取り付けください。間違った取り付けをおこなうとスカウター表示（画像認識）などの機能が正しく動作しません。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「画像認識」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「カメラ設置ガイド」を選び、ENTボタンを押す。

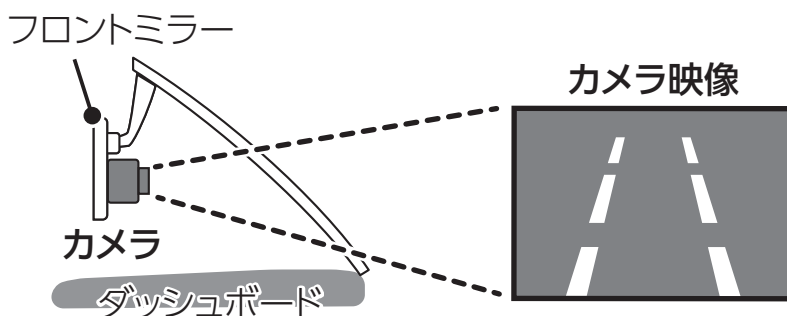
* 接続しているカメラに合わせ、「カメラタイプ」も設定しておいてください。

3. ガイドに合わせてカメラを設置する。



✓ CHECK

- ドライブレコーダーを設置する際は、センター付近でカメラの視界を遮るものがなく、上方で道路がよく見渡せるミラー裏などに取り付けることをおすすめします。
- また、道路の道端がカメラ映像の中央で左右対称になるように取り付けることをおすすめします。



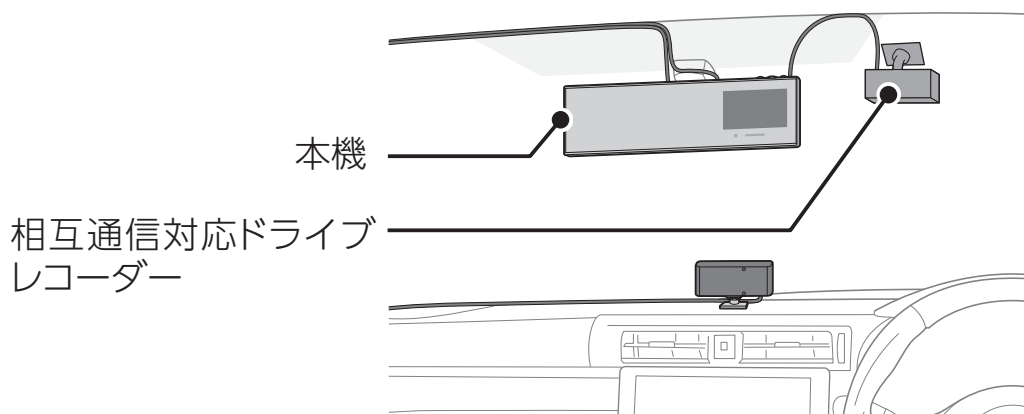
相互通信機能について

本機と弊社製相互通信対応ドライブレコーダーをオプションのセーフティレーダー相互通信用コードで接続することにより、設定画面やカメラ映像および再生映像を本機の画面に表示させ、操作できるようになります。また、GPSの位置情報や電源、OBD II の速度データも本機より供給され、操作音も本機から出力されます。

* 詳しくは、接続する相互通信対応ドライブレコーダーの取扱説明書をお読みください。

⚠ 注意

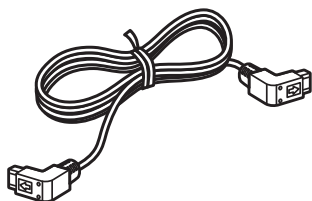
- CSD-500FHR/TZ-D001には対応していません。



準備

本機能を使用するには、弊社製相互通信対応ドライブレコーダーとオプションのセーフティレーダー相互通信用コードが必要です。

- セーフティレーダー相互通信用コード
- 弊社製相互通信対応ドライブレコーダー



※相互通信対応ドライブレコーダーは、左のアイコンを目印にお買い求めください。



本機で利用できるオプション品は弊社ホームページのオプション対応表をご確認ください。

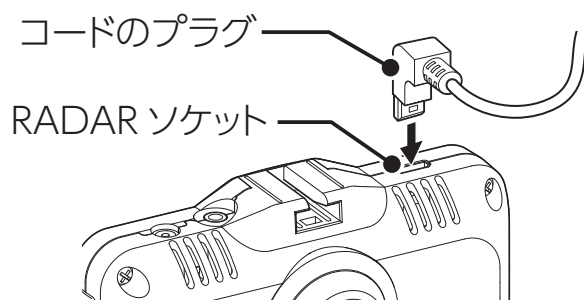
https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/radar_drive/taiou.pdf

⚠ 警告

- セルスター製セーフティレーダー専用セーフティレーダー相互通信用コードです。それ以外の製品に使用することはできません。
- セーフティレーダー相互通信用コードは12V車専用です。ドライブレコーダーを24V車に接続した場合、本製品を取り付けないでください。故障の原因となります。
- セーフティレーダー相互通信用コードを改造し使用すると、ドライブレコーダーやセーフティレーダーの故障の原因となります。
- セーフティレーダー相互通信用コードのケーブルは地デジのアンテナ部分（ブースターおよびアンテナ線）に接触しないよう、できるだけ離して配線してください。

相互通信対応ドライブレコーダーとの接続

1. 本機のDCコードをはずし、本機の電源をOFFにする。
2. セーフティレーダー相互通信用コードのプラグをドライブレコーダー本体のRADARソケットに差し込む。

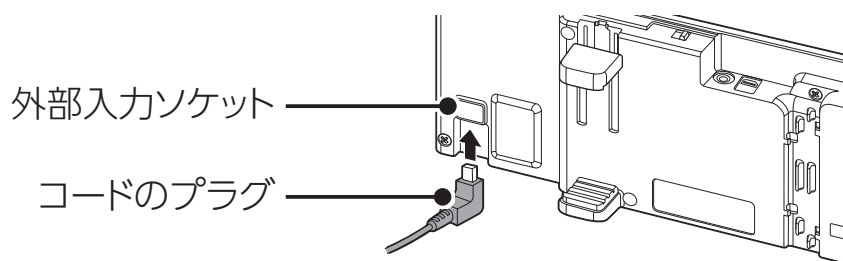


* ドライブレコーダー本体のイラストは、モデルにより異なります。

✓ CHECK

- プラグの向きとソケットの向きに気を付けて差し込んでください。
- 相互通信用コードのプラグをドライブレコーダーのRADARソケット、セーフティレーダーの外部入力ソケットに「カチッ」と音がするまで差し込んでください。隙間があると接続不良になり、映像出力や本機から操作などができないことがあります。

3. セーフティレーダー相互通信用コードのプラグを本機の外部入力ソケットに差し込む。



4. 本機のDCコードを差し込み、本機の電源をONにする。

* 本機から電源が供給されるため、ドライブレコーダーの起動に時間がかかる場合があります。

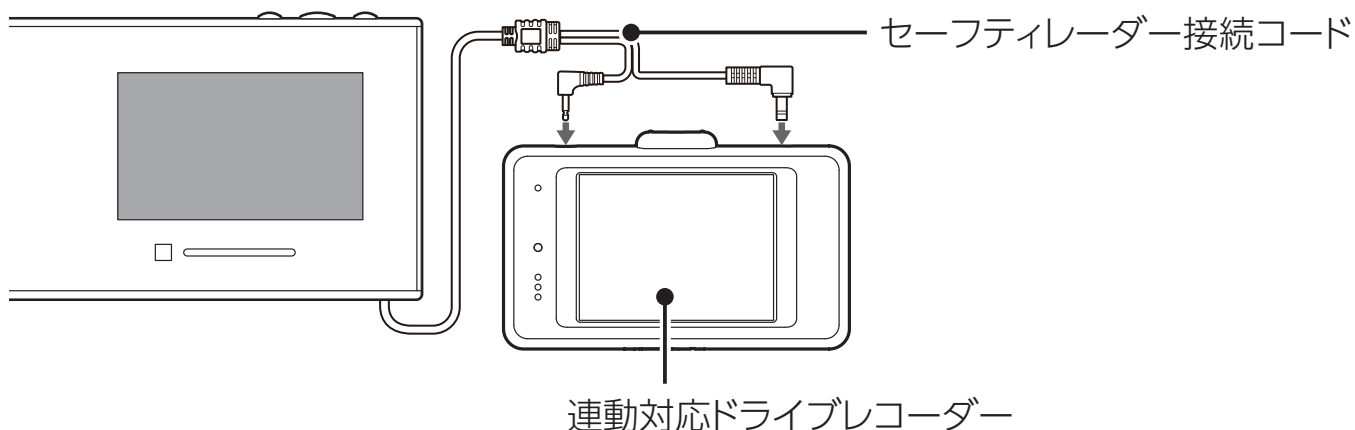
⚠ 注意

- ・ セーフティレーダー相互通信用コードで本機とドライブレコーダーを接続し、オプションのリモコンで電源をON/OFFしても、ドライブレコーダーの電源は連動せず、供給し続けます。
- ・ 本機の電源をオプションのリモコンでOFFの状態からONにすると、ドライブレコーダーが再起動します。
- ・ 本機の電源をオプションのリモコンでOFFにすると、ドライブレコーダーへのGPS情報の供給がOFFになります。

連動対応ドライブレコーダーとの接続

本機と弊社製連動対応ドライブレコーダーをオプションのセーフティレーダー接続コードで接続することにより、カメラ映像を入力し、電源が本機より供給されます。

* 詳しくは、接続する連動対応ドライブレコーダーの取扱説明書をお読みください。



カメラの映像を使った警告案内について

ドライブレコーダーの映像を利用した警告パターンを設定できます。

* 外部入力の設定をあらかじめ「オン(待受/警告/ドライブレコーダー連携)」にしておく必要があります。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「警告」を選びENTボタンを押す

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「警告パターン」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して「カメラ1/2/3」を選び、ENTボタンを押す。

カメラ警告は3種類あります。

カメラ1--マップ右側：カメラ映像とフルマップの2画面で表示して警告



カメラ2--全画面：カメラ映像を全画面で表示して警告



カメラ3--警告画面：フルマップ上のウィンドウ内にカメラ映像を表示して警告



設置された取締機の位置は、下記のように映像画面の一部を赤く点滅させてお知らせします。

左側の場合



上側の場合



右側の場合



スカウター表示（画像認識）について

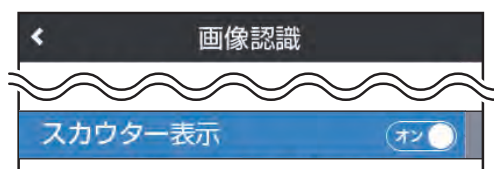
ドライブレコーダーの映像から画像認識によりスカウター表示することができます。

- * 外部入力の設定をあらかじめ「オン（待受/警告/ドライブレコーダー連携）」、待受画面を「カメラ」に設定しておく必要があります。
- * ドライブレコーダーの「安全運転支援機能」と連動しません。

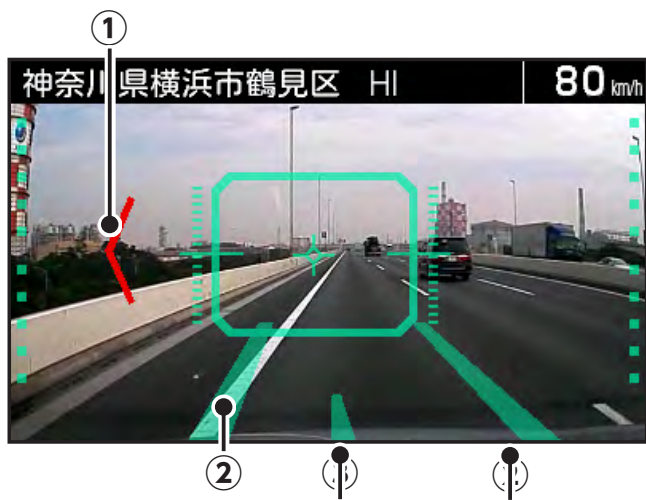
1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「画面認識」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「スカウター表示」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



■スカウター表示



- ① 走行車線の白線をまたいだと判断した際、警告として左または右に表示します。
- ② 走行車線の白線を認識します。
- ③ 自車のセンター位置を表示します。

✓ CHECK

- ・「カメラ設置ガイド」を使用し、カメラを正しい位置に設置してください。**[→P166]**
- ・スカウター表示は、ロード自動選択を「オン」にし、高速道（ハイウェイモード）で走行速度30km/h以上にて作動します。
- ・夜間や悪天候時、また昼間でも路面や走行状況によって画像認識が困難となる場合があります。
- ・画像認識の表示は目安です。実際の道路状況にしたがって走行してください。
- ・画像認識による事故に関し弊社は一切の責任を負いかねます。

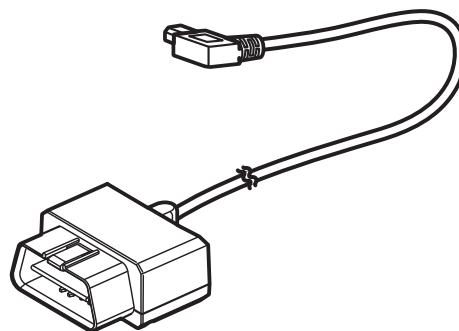
OBD II を利用した機能

OBD II について

オプションのOBD II アダプターを使用して本機を接続することで、車両の簡易故障診断、OBD II から得られる車両情報などを待受画面に表示することができます。また、GPSを受信できないトンネル内などの場所でもOBD II からの車速情報をもとに、速度表示や正確な警告案内をおこなうことができます。

■ OBD II アダプター

車両に適合する OBD II アダプターを使用してください。



本機で利用できるオプションの OBD アダプターは、弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。



https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/obd2/obd2_tekigou.pdf

⚠ 注意

- ・ 本機にセルスター製以外のOBD II アダプターを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・ OBD II アダプターを接続しても車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、表示または設定できない項目があります。あらかじめご了承ください。
- ・ 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- ・ OBD II アダプターを接続してパワー（イグニッション）スイッチをON/OFFにしても本機の電源ON/OFFにタイムラグが発生することがあります。

■ OBD II とは？

On-Board Diagnostics II の略で、車両に搭載されたコンピューターがおこなう自己故障診断システムのことを言います。車両のコネクターに接続することで車両故障診断情報の他、車速、エンジン回転数などの情報も取得することができます。

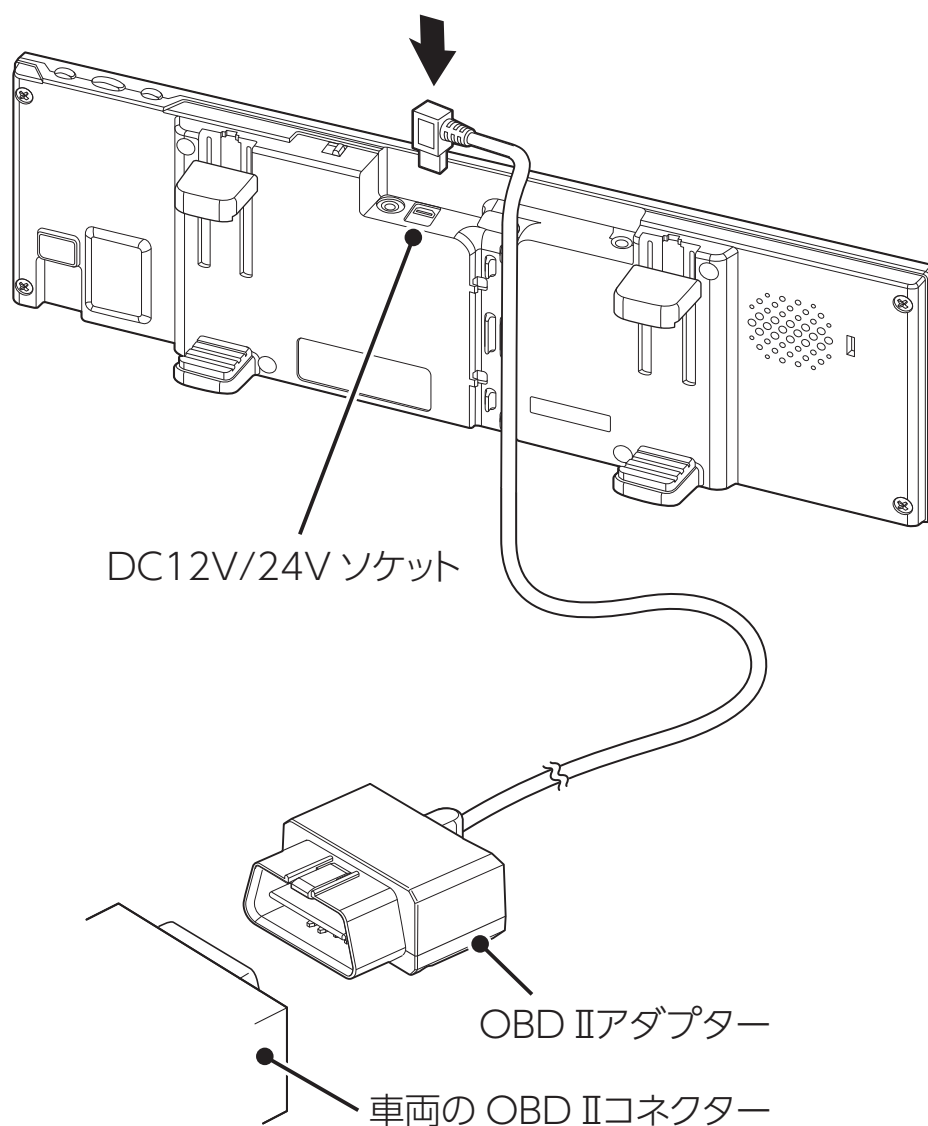
OBD II の接続方法

車両のOBD II コネクタを探して、オプションのOBD II アダプターを接続してください。

- * パワー（イグニッション）スイッチがOFFの状態でも本機の電源がONになります。
- * 車両のOBD II コネクタへの接続方法は、オプションのOBD II アダプターに付属の取扱説明書とOBD II 適合表を参照してください。

✓ CHECK

- 車両によってカバーが付いている場合やコンソール内に設置されている場合があります。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。
- 接続後、必ず「車両メーカー」の設定 **[→P174]** をおこなってください。正しい設定がされていない場合、数分で本機の電源がOFFになります。



 注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。
また、エアバッグの内蔵されている部品などには触らないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。
- 長期間車両を使用しない場合は、車両からOBD II アダプターを取りはずしてください。

車両メーカーの設定

オプションのOBD II アダプターを接続後、下記の設定をおこなうことで、OBD II から車両情報を取得することができます。

燃料単価、満タン燃費補正、簡易故障診断、待受画面などを設定する際はあらかじめ本設定をおこなってください。

 CHECK

- 必ず弊社ホームページ (<https://www.cellstar.co.jp>) よりOBD II 適合表を確認して、ご利用の車両に合った設定にしてください。
- 車両設定が正しくない場合や車両情報が取得できない場合は、数分で本機の電源がOFFになります。OBD II を接続しなおして、正しい設定をおこなってください。

 注意

- OBD II アダプターを接続しても車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、表示または設定できない項目があります。あらかじめご了承ください。
- 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- 車両メーカーの設定は、必ずパワー（イグニッション）スイッチをONにした状態でおこなってください。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「OBDⅡ」を選びENTボタンを押す。



* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「車両メーカー」を選び、ENTボタンを押す。
3. ◀▶ボタンを押して対応する車両メーカーを選び、ENTボタンを押す。



< 例 >

設定内容から「マツダ」を選んだ場合

簡易故障診断の設定/実行

電源をONまたは「開始」を選択したときにOBDⅡの車両故障診断情報を取得し、エンジンシステムの故障の有無を表示します。

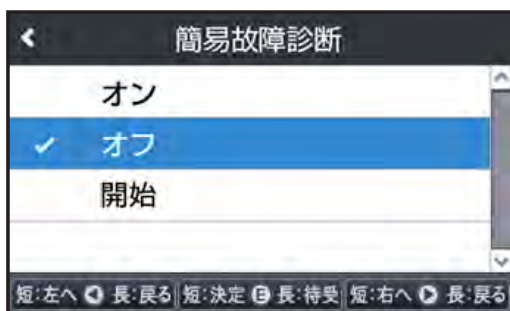
* OBDⅡの「車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「OBDⅡ」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「簡易故障診断」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して「オン」または「開始」を選び、ENTボタンを押す。



- オン
故障を検出すると、自動的に待受画面に割り込み通知をおこないます。以降10分ごとに10秒間、割り込み通知をおこないます。(警告音あり)
- オフ
割り込み通知をおこないません。
- 開始
簡易故障診断をおこないます。(警告音なし)

✓ CHECK

- 故障診断の割り込み通知表示を消すときは、◀▶ボタンを長押しします。
- ◀▶ボタン長押しで割り込み通知表示を消した場合は、「メモリーリセット」をおこなわない限り、以降は割り込み通知表示をおこないません。
- 故障ありの表示が出たら、カーディーラーなどで車両故障の原因を特定し、修理をおこなってください。その際、ECUの故障履歴を消去しないと、再度故障ありの表示が出ます。

満タン燃費補正

最初は満タン燃費補正をおこなわず走行し、燃費や走行距離の値がおかしい場合、走行距離と給油量を本機に入力して補正してください。数回実行することで、本機内部の燃費算出係数の調整を自動でおこないます。

* OBD II の「車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。

* 補正しない状態で近似値の場合は補正しないでください。不正値な燃費になる場合があります。

燃費補正の方法

1. 車両の燃料を満タンに給油し、トリップ・メーターをクリア（0 km）にする。
2. 走行を開始する前に、ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「OBD II」を選びENTボタンを押す。



* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

3. ◀▶ボタンを押して「満タン燃費補正」を選び、ENTボタンを押す。
4. ▶ボタンを押して「満タン給油時に開始」を選び、ENTボタンを押す。



5. 100km以上走行した時点で、燃料をふたたび満タンに給油する。
6. 走行を開始する前に、手順2から3までを参照し「満タン燃費補正」を選び、ENTボタンを押す。

7. 車両のトリップ・メーターの走行距離を入力してENTボタンを押す。
数値の入力は◀▶ボタンでおこない、ENTを押して確定すると桁移動します。



8. 満タンに補給した給油量を入力してENTボタンを押す。
数値の入力は◀▶ボタンでおこない、ENTを押して確定すると桁移動します。



9. ◀▶ボタンを押して「完了」を選び、ENTボタンを押す。



✓ CHECK

- 正しい走行距離、給油量を入力できなくなった場合は、ENTボタンを長押しすることで、補正をキャンセルすることができます。
- 入力した値を修正したい場合は、◀▶ボタンを長押ししてはじめてから入力しなおしてください。

無線LANを利用した機能

MyCellstarについて

MyCellstarは、パソコン（クラウド）やスマートフォンアプリを使用して次の機能を利用できます。

■各種データダウンロード

GPSデータ、リアルCG 警告画像データ、公開交通取締情報データ、高速道ガソリンスタンド価格データの更新データをダウンロードできます。

■コンテンツダウンロード

コンテンツダウンロードにより、新しい待受画面を本機に追加できます。

■デジタルフォトフレーム

お好みの画像をデジタルフォトフレームに設定して表示できます。

* パソコン（クラウド）は会員登録が必要です。

■おもしろカスタマイズ

ASSURAの起動画面、取締機などの画像や音声をお好みのものにカスタマイズできます。

* パソコン（クラウド）は会員登録が必要です。

* コンテンツダウンロードを有効にした場合、おもしろカスタマイズが無効になります。

[⇒P39]

■GPS スポット機能

お店、会社など、登録したいスポット（場所）をASSURA に追加登録できます。

* パソコン（クラウド）は会員登録が必要です。

■走行ログ変換

ASSURA で取得した走行ログをGoogleEarth で開けるKML 形式のファイルに変換します。

走行ログを開くには、GoogleEarth のインストールが必要です。

* パソコン（クラウド）は会員登録が必要です。

■ 本体の設定

パソコン（クラウド）やスマートフォンアプリ上でASSURA の設定ができます。
各設定の説明を見ながら簡単に設定ができます。

＊ すべての設定はできません。

＊ ASSURA+Link連携機能をおこなうと、本機がインターネットに接続した際、パソコン（クラウド）の設定が同期されます。【➡P198】

詳しくはMyCellstar のサイトをご覧ください。<http://www.mycellstar.jp>

■ パソコンの推奨環境

- OS：Windows（8/10 以降）
Macintosh（MacOS X 10.5 以上）
- CPU：Intel Core2 Duo 相当性能
- メモリ：1GB 以上
- グラフィックメモリ：256MB 以上

■ スマートフォンの推奨環境

- OS：Android 5.0 / iOS10以降
 - ＊ スマートフォンは、メモリー状況、使用環境など様々な要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。
 - ＊ iOS14以降で特定のネットワークでプライベートアドレスをオフにする「プライベートアドレス」機能を使用すると、本機と無線LAN接続できなくなる場合があります。ご使用の際は、機能をオフにすることをおすすめします。

無線LANでデータ更新する

本機では内蔵の無線LANを使って、家庭内無線LANなどのアクセスポイントを設定して自動でデータを確認/ダウンロードしてデータ更新ができます。

- GPSデータ
- 公開交通取締情報
- 高速道ガソリンスタンド価格

スマートフォンアプリ「MyCellstar+Sync」では以下のデータを送受信できます。

- リアルCG警告画像
- おもしろカスタマイズ
- 走行ログ
- デジタルフォトフレーム
- GPSスポット
- コンテンツダウンロード

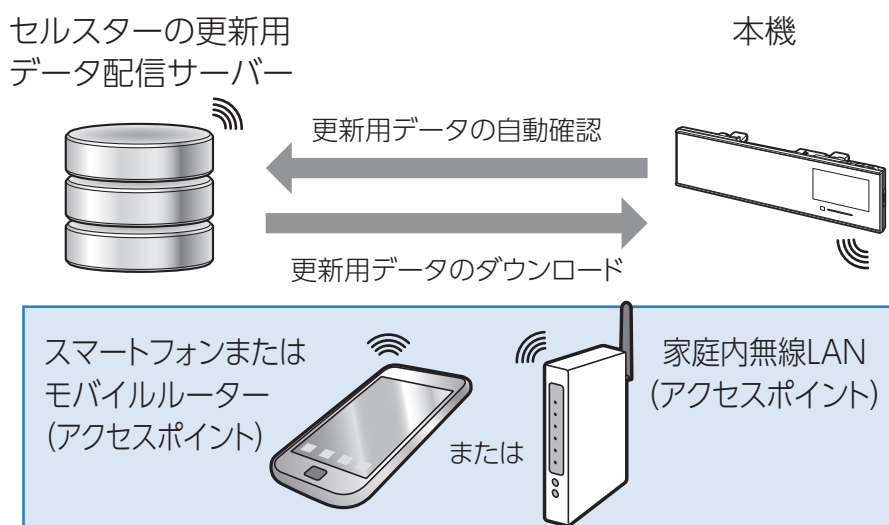
✓ CHECK

スマートフォンアプリを使ったデータ転送の場合、無線LAN (Wi-Fi) のインフラストラクチャーモードで接続します。ネットワーク接続の確立中は、モバイルネットワークまたは無線LAN (Wi-Fi) などで各種更新用データをダウンロードすることはできません。スマートフォンから本機との無線LAN (Wi-Fi) 接続を解除し各種更新用データをダウンロードしてください。

家庭内無線LANなどのアクセスポイントからの自動更新イメージ

家庭内無線LANまたはテザリング対応のスマートフォンやモバイルルーターのアクセスポイントを事前に登録しておく、本機からセルスターのサーバーへ自動でアクセスし、更新用データがあった場合は、直接本機にダウンロードすることができます。【➡P186】

ASSURA+Link連携機能【➡P198】を利用する場合、テザリングまたはモバイルルーターの接続が必要です。



- * アクセスポイントは3箇所まで登録することができます。
- * アクセスポイント名が全角の場合、文字化けすることがあります。

スマートフォンアプリを使った各種更新用データの転送イメージ

スマートフォンをインターネットに接続して、セルスターのサーバーから更新用データをダウンロードした後、本機に転送します。

- * データのダウンロードと転送には、スマートフォンアプリ「MyCellstar+Sync」が必要です。



- * インフラストラクチャーモードで接続しています。

スマートフォンアプリを使ったデータ転送と更新

1. スマートフォンをモバイルネットワークまたは無線LAN（Wi-Fi）に接続し、事前にスマートフォンアプリ「MyCellstar+Sync」で各種更新用データをダウンロードする。【➡P195】

⚠ 注意

本機に microSD カードが挿入されていることを確認してください。microSD カードが挿入されていないと本機にデータを転送することができません。【➡ P23】

2. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「無線LAN」を選びENTボタンを押す。



* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

3. ◀▶ボタンを押して「無線LAN接続方法」を選び、ENTボタンを押す。
4. ◀▶ボタンを押して「スマートフォンアプリ MyCellstar + Syncでデータを送受信する」を選び、ENTボタンを押す。

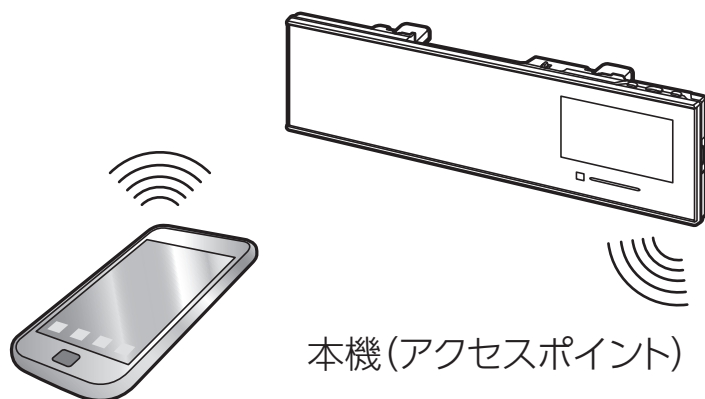


* ASSURAの横の文字列は、製品によって異なります。このSSIDは、スマートフォンからネットワークを追加する際に確認します。

5. スマートフォンの無線LAN (Wi-Fi) をオンにし、ネットワークの一覧から「ASSURA-***…」SSIDを検索し、接続する。

インフラストラクチャーモードで接続します。

* セキュリティの設定はありません。



スマートフォン



* 接続が確立されると上の画面を表示します。

6. スマートフォンアプリ「MyCellstar + Sync」で転送または更新するデータ項目を選び「無線LANでASSURAに転送」をタップする。

* スマートフォンから本機にデータが転送されている間は、スマートフォンと本機の電源がOFFにならないようにしてください。

* iPhone版は、microSDカードへの転送はありません。

* スマートフォンアプリ「MyCellstar+Sync」の使い方は、アプリ内のヘルプをご覧ください。

* データの転送状況はスマートフォンで確認してください。

* スマートフォンから本機のmicroSDカード内にデータが転送されると「通信中」となります。



7. データ転送が完了したら◀▶ボタンを長押しして、無線LAN (Wi-Fi) をオフにする。

ネットワーク接続が解除されます。

✓ CHECK

ネットワーク接続は、本機の電源を入れなおすと強制的に解除されます。

8. 必要に応じて本機の電源を入れなおす。

- * GPSデータの更新は、電源を入れなおすと自動的に更新が始まります。
- * GPSスポットは「GPSスポットインポート」を実行する必要があります。

✓ CHECK

- 一度本機とスマートフォンのネットワーク接続の設定をおこなえば次回からは、スマートフォンの無線LAN (Wi-Fi) がオンになっている状態で「スマートフォンアプリ MyCellstar + Syncでデータを送受信する」を選択するだけで自動的にネットワーク接続されます。
 - * スマートフォンの設定によっては、自動的に接続しません。
 - * 家庭内無線LAN (Wi-Fi) 環境などでは、本機とスマートフォン接続 (インフラストラクチャーモード) は優先接続されません。手動で切りかえるか、家庭内無線LAN (Wi-Fi) 圏外での接続をおこなってください。
- ネットワーク接続を再設定した場合、本機のDHCPから自動的にIPアドレスを割り当てられないため、接続が確立できない場合があります。本機の電源を入れなおすことでDHCPがリセットされ正しいIPアドレスが割り当てられます。
- 本機のMACアドレスはSSIDのASSURAの横の文字列です。

家庭内無線LANなどのアクセスポイント接続による自動更新

家庭内無線LANやスマートフォン（テザリング）、モバイルルーターのアクセスポイントに接続する際は、無線LANやスマートフォンなどに付属の取扱説明書を併せてお読みください。

- * アクセスポイントは3箇所まで登録することができます。
- * アクセスポイント名が全角の場合、文字化けすることがあります。

⚠ 注意

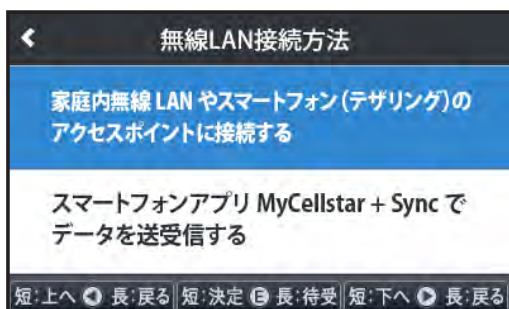
本機に microSD カードが挿入されていることを確認してください。microSD カードが挿入されていないと本機にデータをダウンロードすることができません。
[⇒ P23]

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「無線LAN」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「無線LAN接続方法」を選び、ENTボタンを押す。

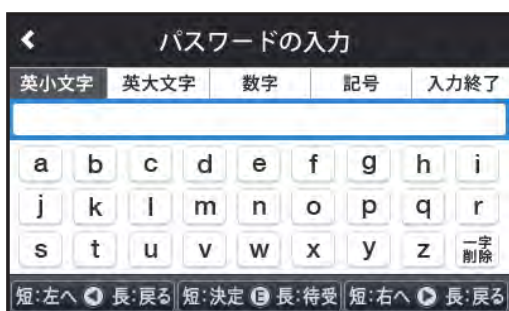
3. ◀▶ボタンを押して「家庭内無線LANやスマートフォン（テザリング）のアクセスポイントに接続する」を選び、ENTボタンを押す。



無線LAN設定画面が表示されます。

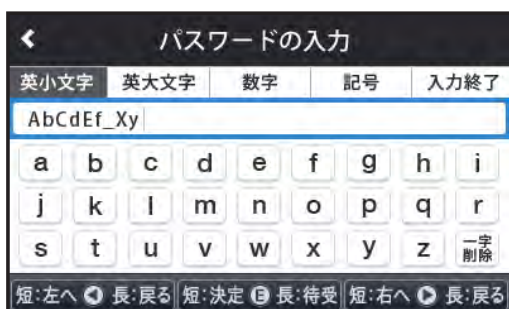
- * 受信エリア内のアクセスポイントを一覧で表示します。
- * 接続先のアクセスポイントが見つからない場合は、「スキャン」を選択してENTボタンを押し、再度アクセスポイントを検索してください。

4. ◀▶ ボタンを押して接続するアクセスポイントを選び、ENTボタンを押す。
パスワード入力画面が表示されます。

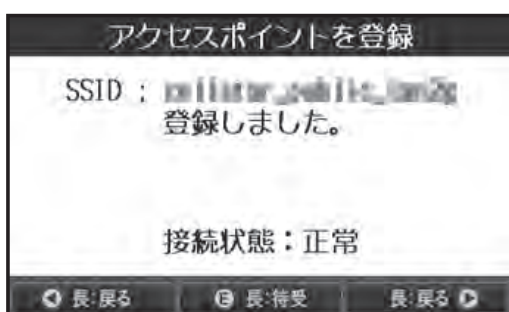


* セキュリティなしのアクセスポイントではパスワード入力画面は表示されません。

5. アクセスポイントのパスワードを入力する。
◀▶ ボタンで文字種や文字を選び、ENTボタンで決定します。
すべてのパスワードが入力し終わったら「入力終了」を選び、ENTボタンを押します。



アクセスポイントの登録が完了すると次の画面が表示されます。

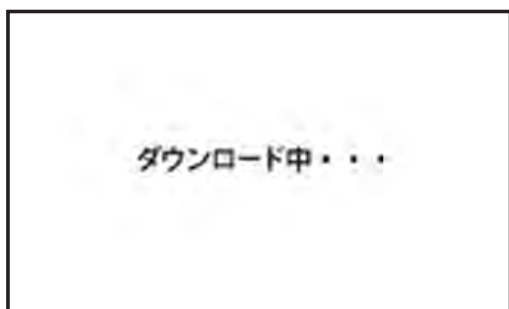


6. 登録したら、◀▶ ボタンを長押しして待受画面に戻る。
アクセスポイント接続時、自動的に更新用データの確認がおこなわれ、更新用データを検出した際は、ダウンロード確認画面を表示します。

7. 更新データのダウンロードをおこなう場合は◀▶ボタンを押して「はい」を選び、ENTボタンを押す。



ダウンロードが開始されます。



* GPSデータの更新は、再起動後自動的におこなわれます。

⚠ 注意

- 無線LAN設定（アクセスポイントの登録）は、一度設定しておけば再度設定する必要はありません。
- スマートフォン（テザリング）のアクセスポイントに接続する場合、スマートフォンのテザリングを省電力設定している場合「無線LAN通信間隔」で設定したタイミングによっては、通信が途絶えることがあります。
- スマートフォンのテザリングについては各通信会社にお問い合わせください。
- iOS14以降で特定のネットワークでプライベートアドレスをオフにする「プライベートアドレス」機能を使用すると、本機と無線LAN接続できなくなる場合があります。ご使用の際は、機能をオフにすることをおすすめします。

無線LAN通信間隔の設定

登録した家庭内無線LAN（Wi-Fi）やスマートフォン（テザリング）のアクセスポイントに接続し、GPSデータや公開交通取締情報、高速度ガソリンスタンド価格案内の更新データなどをASSURA+Linkに自動チェックする通信間隔を設定します。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「無線LAN」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「通信間隔」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して設定内容を選び、ENTボタンを押す。



< 例 >

設定内容から「10 分」を選んだ場合

✓ CHECK

配信サーバーに各種データを確認するタイミングは、起動後初めてネットワークの接続が確立時と「無線 LAN 通信間隔」で設定した時間です。一度更新をキャンセルした場合、本体の電源を「OFF」にしないと再度確認はおこないません。

取得データの設定

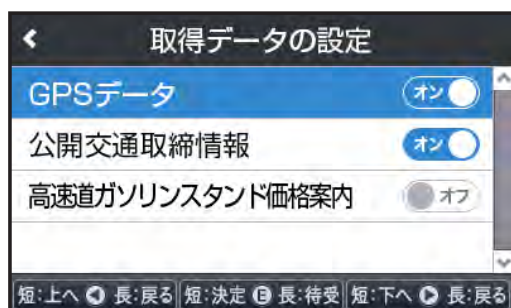
配信サーバーからダウンロードするデータを選択できます。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「無線LAN」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「取得データの設定」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押してダウンロードするデータを選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



< 例 >

高速道ガソリンスタンド価格案内を
オフにした場合

手動でサーバーから最新データを取得

手動で配信サーバーに接続して最新のデータを取得します。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「無線LAN」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「サーバーから最新データ取得」を選び、ENTボタンを押す。



サーバーに接続します。

ダウンロードが開始されます。

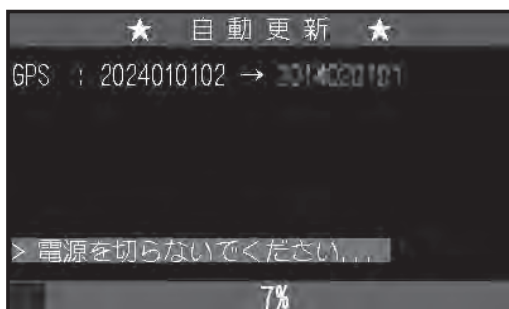
* GPSデータの更新は、再起動後自動的におこなわれます。

GPSデータ更新

1. 本機にGPSデータを無線LANで転送または直接ダウンロードします。

[→P181]

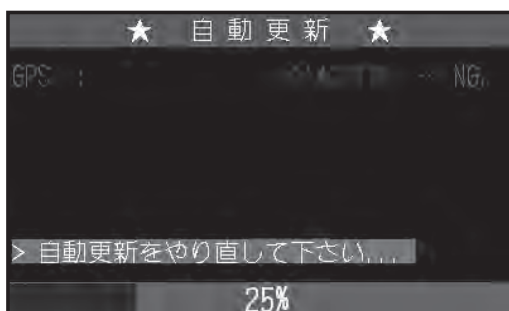
自動的にGPSデータが更新され、本体が再起動します。



* 途中、メッセージがかわります。

データの更新が失敗した場合、以下の画面が表示されるので電源を入れなおしてください。

再度、自動的にデータの更新が開始します。



* それでもデータの更新に失敗する場合は、「MyCellstar」のサイト内の説明をよく読み、再度データの更新をしていただくか、お客様相談窓口（ファーストステップガイド参照）へご連絡ください。

GPSデータのバージョンを確認します。[→P126]

データ情報		
GPSデータ	2025年	1月度版
リアルCG警告	2025年	1月度版
フルマップデータ	2025年	1月度版
公開交通取締情報	2025年	1月 7日版
高速道ガソリンスタンド価格案内	2025年	1月 7日版

パソコンとスマートフォンで本体の設定

パソコン（クラウド）で本体の設定をする場合

- * 会員登録をおこなうと、設定情報をクラウドに保存することができます。
- * ASSURA+Link連携機能で本体設定の同期をオンにすると、本機がインターネットに接続した際、パソコン（クラウド）の設定が同期されます。**【→P201】**
- * 本機で設定した情報は、パソコン（クラウド）には反映されません。

1. ブラウザで MyCellstar (<http://www.mycellstar.jp>) を開き、AR-525MWを選択する。



2. メニューから「本体の設定」をクリックする。



クリック

3. 説明画像を参考に設定を変更する。



本機のすべての設定変更はできません。
あらかじめ初期値が選択されています。

4. 【次へ】 ボタンをクリックする。



5. 【ダウンロード】 ボタンをクリックする。



6. ダウンロードされた設定データ（ZIPデータ）を開き、「cellstar」フォルダごとmicroSDカードにコピーする。

7. 設定データが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入し、本機を起動する。

本機に自動で設定データが読み込まれ、設定値が変更されます。

スマートフォン（アプリ）でGPSデータ更新や本体の設定をする場合

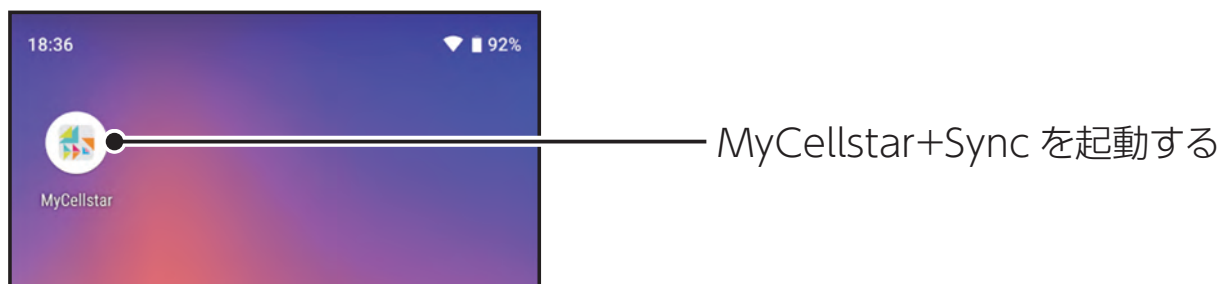
1. 「MyCellstar+Sync」 をダウンロードしてインストールする。



メインメニュー＞基本＞MyCellstarアプリDL QRコード表示でQRコードを表示し、スマートフォンで読み込むとアプリのダウンロードページが開きます。

* QRコードが開けない場合、Android OSはPlayストアからMyCellstar+Syncをダウンロードしてください。

2. MyCellstar+Sync を起動する。



3. 製品一覧からAR-525MWを選択し、メイン画面を表示する。

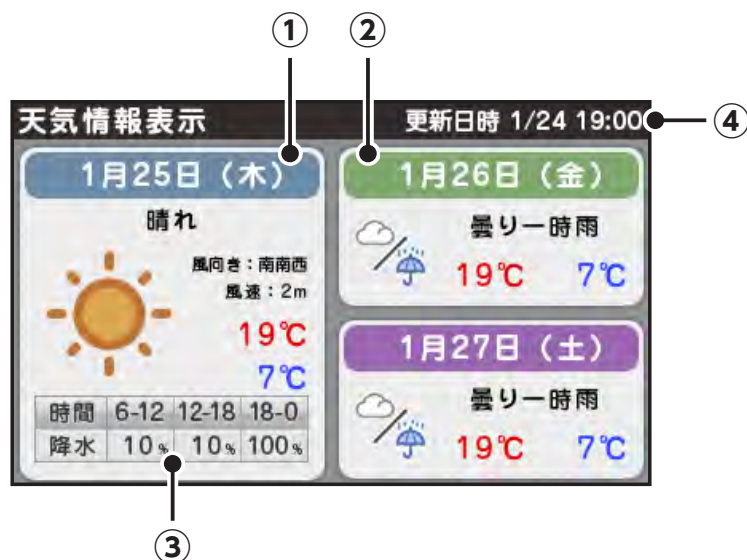


スマートフォンアプリの使い方、機能の説明はアプリ内のヘルプを参照してください。

天気情報機能

GPSが測位している現在地(市区町村)の天気情報を表示します。事前に「天気情報」設定とインターネット接続【➡P186】をオンにしてデータを取得する必要があります。

天気情報は、本体起動時に表示され、毎日3回（朝/昼/夜）配信されます。



- ① 今日の天気、最高・最低気温、降水量
- ② 明日の天気、最高・最低気温、降水量
- ③ 今日の時間別 降水確率
- ④ 更新日時

* 天気データに情報が含まれていない場合、「—」で表示されます。

天気情報の設定

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「無線LAN」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P82の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「天気情報」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ ボタンを押して設定内容を選び、ENTボタンを押す。



オン	起動時に表示します。
オン / おしらせ	オンの動作とテロップ表示のおしらせで天気情報を表示します。
オフ	天気情報機能を使用しません。

✓ CHECK

「天気情報」を「オン」にしないと、インターネットに接続可能な状態でもデータはダウンロードされません。

天気情報の表示

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「無線LAN」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ ボタンを押して「天気情報表示」を選び、ENTボタンを押す。

天気情報が表示されます。



◀▶ ボタンを長押しして天気情報表示を終了し、メニュー画面に戻ります。

ASSURA+Link連携機能

無線LAN接続時、クラウド型コミュニティサイト「ASSURA+Link」との連携機能として、NEWSサイトやブログなどのRSSフィードを登録し、待受画面「NEWS」で情報を表示したり、パソコン（クラウド）の設定情報と同期できます。またASSURA+Linkに投稿されたポイント情報を待受画面「フルマップ」にリアルタイムでアイコン表示できます。

■ ASSURA+Linkとは？

ASSURA+Link では、速度取締機や取締り情報、ガソリンスタンド（価格）などの運転に役立つポイント情報をコミュニティサイト（web）から投稿し、会員様同士で共有することができます。投稿されたポイント情報は会員様同士の評価により、情報の信頼度を判断しフィルタリングすることもできます。

詳しくは、ASSURA+Link WEBサイトをご覧ください。

<http://assura-link.jp>

✓ CHECK

ASSURA+Link との連携機能を使用する際は、スマートフォン（テザリング）またはモバイルルーターをアクセスポイントに設定してください。【➡ P186】

ASSURA+LinkとASSURA本体を連携する

MyCellstarに端末IDを登録すると、クラウドサーバーと本体が連携し、NEWS機能を利用することができます。

■ 事前に本機の端末IDを調べる

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「ASSURA+Link」を選びENTボタンを押す。



* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「ASSURA+Link連携」を選び、ENTボタンを押す。



半角英数字

0123456789ABCDEF

表示される端末IDをメモしてください。

■ MyCellstarに登録する

1. ブラウザなどでmycellstar.jpにアクセスして、本機を選択し「MyCellstarを利用する」ボタンをクリックする（要会員登録）。



2. 製品画像下（機種により変わります）の「設定」ボタンをクリックする。



3. メモした端末IDを入力して「登録」ボタンをクリックする。



NEWSサイトを登録する

MyCellstarにNEWSサイトやブログなどを登録（最大5か所）すると定期的にサイトからRSSフィードを取得します。

* RSSフィードの形式によっては正しく読み込めない場合があります。

* RSSフィードは全角30文字まで表示します。

1. NEWSサイトやブログなどのRSSフィードのリンクをクリックしてURLをコピーする。

* RSSフィードのリンク場所はサイトにより異なります。

2. コピーしたURLを貼り付け、「登録」ボタンをクリックする。

NEWSサイトの登録

NEWSサイト(RSS)を5か所登録できます。

例: <http://minkara.carview.co.jp/userid/879655/blog/rss.aspx>

1 NEWSサイトやブログなどのRSSフィードのリンクをクリックします。

2 RSSフィードが表示されます。URLをコピーします。

RSSフィードの形式によっては正しく読み込めない場合があります。
対応RSSフィード: RSS 1.0/2.0, RDF, XML, ATOM

1	http://rss.rssad.jp/rss/carview/879655	登録
2		登録
3		登録
4		登録
5		登録

本体設定の同期

1. パソコン（クラウド）の本体設定と無線LAN接続時に同期する場合、ボタンを「オン」にする。【➡P193】

本体設定の同期

MyCellstar で設定した本体の設定をクラウド経由で ASSURA と同期します。

☒ オン ☐ オフ

本体の設定

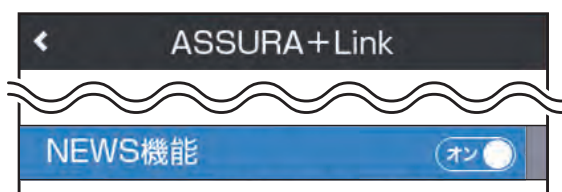
NEWS機能の設定

「NEWS機能」を「オン」にすると待受画面「NEWS」のとき、ASSURA+Linkと連携してRSSフィードを読み込み、表示します。

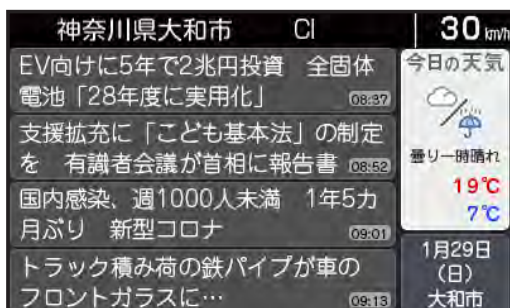
1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「ASSURA+Link」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「NEWS機能」を選び、ENTボタンを押して「オン」に切りかえる。



3. 待受画面を「NEWS」に切りかえる。[→P41]



インターネットの環境により、読み込みに時間がかかる場合があります。

✓ CHECK

読み込み可能な RSS フォーマットは、RSS1.0/2.0、RDF、XML、ATOM です。RSS フィードは、<TITLE> のみ全角 30 文字まで表示します。<link>、<description>、画像は表示しません。

お知らせ、ニュース一覧

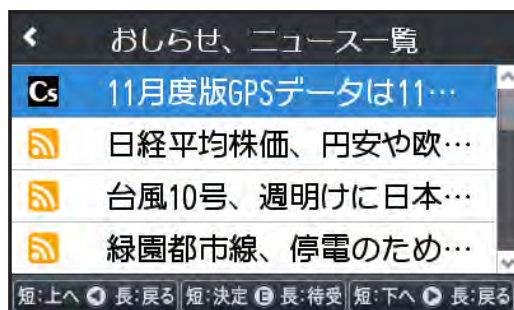
「NEWS機能」で取得した情報とセルスターからのお知らせを一覧で表示して、選択した情報を全画面で確認できます。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「ASSURA+Link」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「お知らせ、ニュース一覧」を選び、ENTボタンを押す。

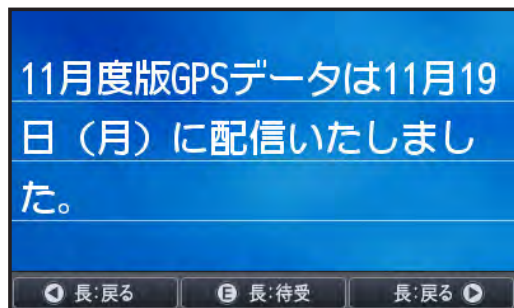
3. ◀▶ボタンを押して表示する情報を一覧から選び、ENTボタンを押す。



Cs: セルスターからのお知らせ

RSS: ニュース

選択した情報が全画面で表示されます。



◀▶ボタンを長押しすると、一覧に戻ります。

ASSURA+Linkに投稿されたポイントをアイコン表示する

ASSURA+Linkに投稿されたオービスやループコイル、公衆トイレ、ガソリンスタンドなどのポイントを待受画面「フルマップ」にアイコン表示します。また、投稿されたポイントの信頼度によってフィルタリングをおこないアイコン表示の有無を設定することができます。

* 投稿されたポイントの信頼度は、会員様同士での評価（Good、Badの合計値）によって算出されます。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「ASSURA+Link」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「アイコン信頼度」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して表示するアイコンの信頼度を選び、ENTボタンを押す。



高	信頼度 5 以上のみをアイコン表示します。
中	信頼度 0 以上のみをアイコン表示します。
低	信頼度 -5 以上のみをアイコン表示します。
機能オフ	本機能を利用しません。

* 「機能オフ」を選んだ場合は、ASSURA+Linkとの通信動作をおこないません。

* ASSURA+Linkから情報を取得する際、GPSから得た現在地をASSURA+Linkサーバーに送りますが、個人情報の二次利用はおこないません。

「高、中、低」を選ぶと、信頼度に応じてフィルタリングされアイコンが待受画面「フルマップ」に表示されます。



アイコン表示するポイントの種類をフィルタリングする

ASSURA+Linkに投稿されたポイント情報を待受画面「フルマップ」にアイコン表示する際、投稿されたポイントの種類によってフィルタリングをおこない個別にアイコン表示の有無を設定します。

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「ASSURA+Link」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「フィルタリング」を選び、ENTボタンを押す。

3. ◀▶ボタンを押して設定する項目を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



オン

表示します。

オフ

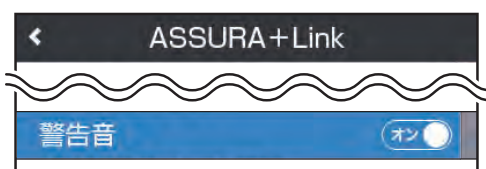
表示しません。

近くのポイント情報を警告音でお知らせする

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「ASSURA+Link」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、**P82**の手順1から2をご覧ください。

2. ◀▶ボタンを押して「警告音」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



オン

警告音を鳴らします。

オフ

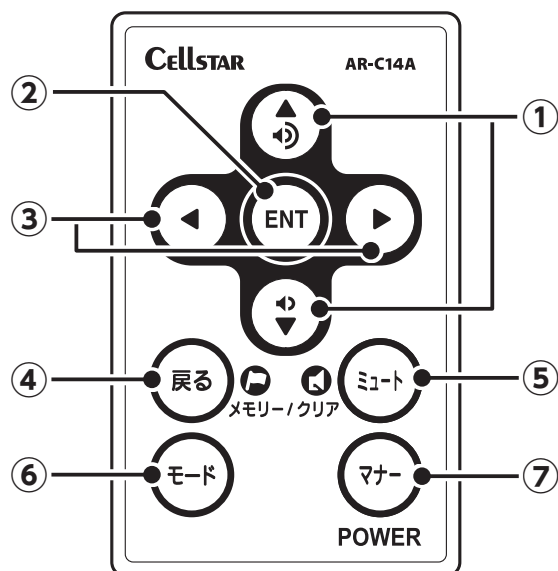
警告音を鳴らしません。

ASSURA+Link連携アイコン一覧

種類	アイコン	名称
速度取締機(赤色)		オービス
		ループコイル
		H システム
		LH システム
		NH システム
		信号無視監視機
取締り(黄色)		取締りポイント
		N システム
情報(青色)		休憩スポット
		公衆トイレ
		ガソリンスタンド * レギュラー価格情報がある場合は、アイコン下部に表示します。
		EV 充電スポット

リモコン操作について【オプション】

各部の名称と機能



① ▲▼ボタン

音量を調整するときに使用します。また、各種設定変更時の設定内容切りかえ、通過速度の確認、公開交通取締情報の表示などに使用します。

② ENTボタン

メインメニュー画面への切りかえ / 設定操作の決定、待受画面のカスタマイズ、ワンスキップの操作をするときに使用します。

③ ◀▶ボタン

待受画面の切りかえや設定メニューの選択時などに使用します。

④ 戻るボタン

外部入力設定画面への切りかえやユーザーメモリ機能、GPS 警告ポイント消去機能などを設定するときに使用します。また、各種設定の操作などを中止するときにも使用します。

⑤ ミュートボタン

ミュート機能、レーダーキャンセルメモリ、レーザーキャンセルエリアなどを設定するときに使用します。

⑥ モードボタン

設定モードの切りかえ（モードセレクト）や設定チェック、スキップメモリをするときに使用します。

⑦ 電源ボタン

本体の電源を ON/OFF します。また、マナーモードの設定、反則金データベースを表示するときに使用します。

仕様・定格

使用電池	リチウム電池 CR2016 × 1
動作温度範囲	− 10℃～ +65℃
サイズ	34.8 (W) × 5.5 (D) × 56.4 (H) mm

リモコンの取り付け方

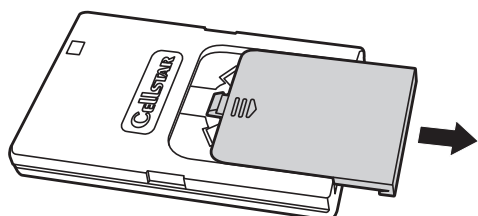
リモコン用電池の装着方法

本機ではコイン電池（CR2016）を使用します。

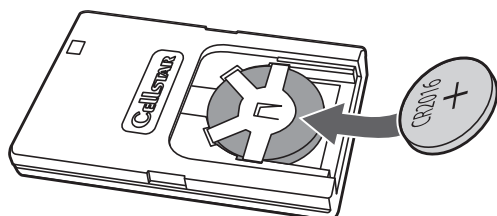
初めて本機をご使用になる場合は、同梱の電池を入れてください。

また、リモコンが作動しにくくなった場合は、市販されている新しい同型の電池に交換してください。

1. 電池カバーを後ろにずらしてはずす。



2. 電池を図のように「+」側を上にして、リモコンに入れる。



3. 電池カバーをはめなおす。

⚠ 警告

- 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。
電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池は充電、分解、変形、加熱、はんだ付け、火に入れるなどしないでください。

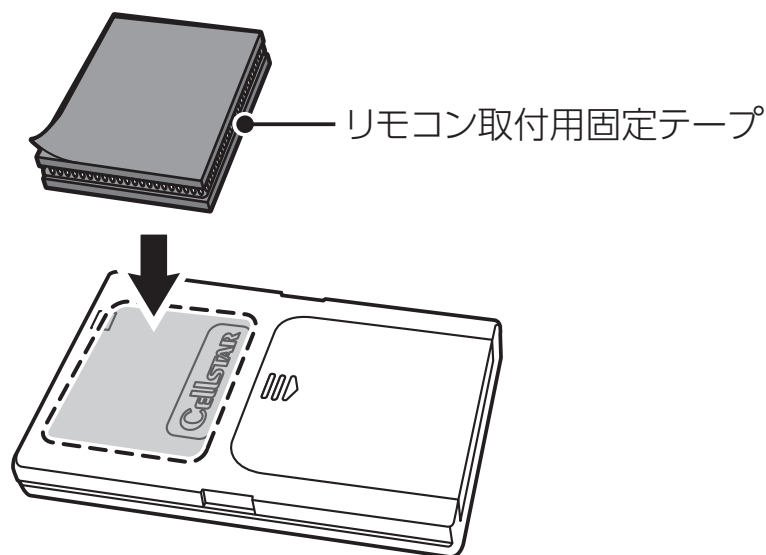
⚠ 注意

- 電池の「+」「-」を逆に入れないでください。
- 長期間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。
- 同梱の電池はモニター用電池です。
- 使い終わった電池の処分は、各地方自治体の指示にしたがってください。

リモコンの取り付け方法

1. リモコンにリモコン取付用固定テープを貼り付ける。

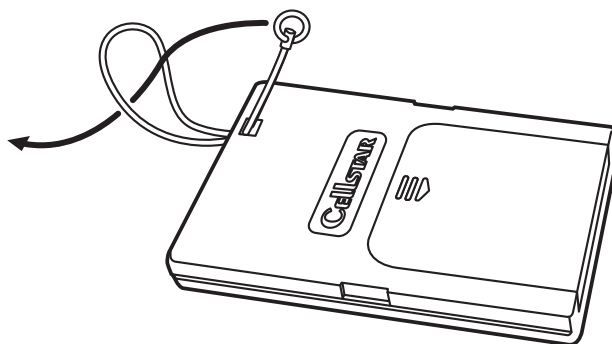
下図の位置に貼り付けてください。



2. リモコンを取付箇所貼り付ける。

■市販のストラップを取り付ける場合

下図のようにリモコンの穴に市販のストラップを通して取り付けることもできます。

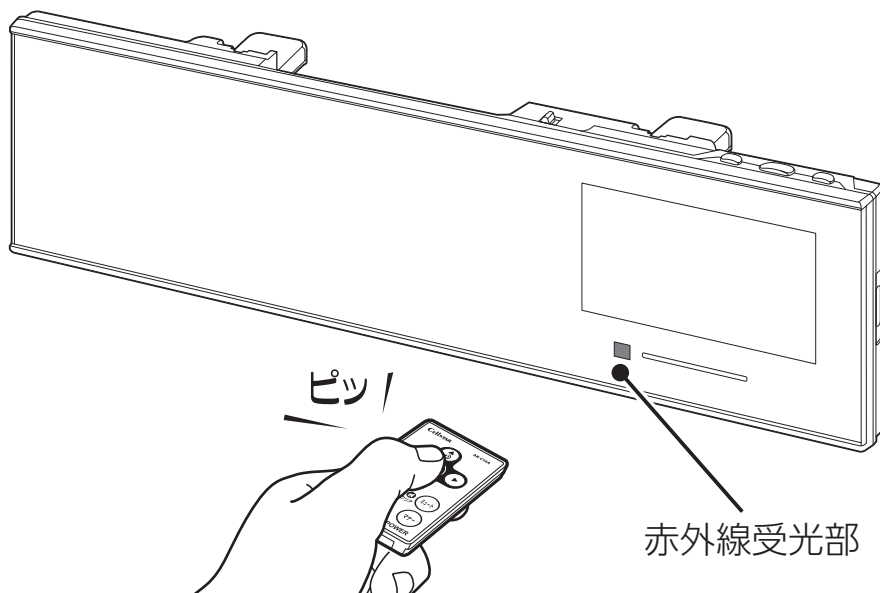


⚠ 注意

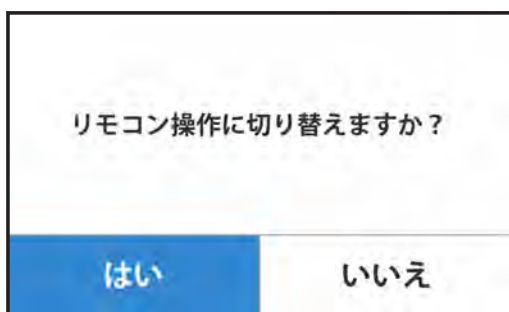
- リモコンをダッシュボードの上など、直射日光の当たる場所に置かないでください。
- リモコンのボタンを爪やペンなど先の尖ったもので押さないでください。リモコンの故障の原因となります。

リモコンの使用

1. 赤外線受光部にリモコンを向け、適当なボタンを押すと、リモコン操作に切りかえのメニューを表示する。



2. ◀▶ ボタンを押して「はい」を選びリモコンのENTボタンを押してリモコン操作に切りかえる。



* 本体のボタン操作に戻す場合は、本体のボタン（どれでも）を押すと切りかわります。

✓ CHECK

- 本体の赤外線受光部およびリモコンの赤外線送信部に直射日光が当たっている場合、リモコン操作ができなくなることがあります。
- ドライバーモニタリングシステム等の赤外線照射するシステム搭載車両では、赤外線の影響によりリモコン操作ができなくなることがあります。リモコンを使用する場合、車両の当該機能をオフにしてください。

各種設定の変更

P84 ～ P111の各設定メニューを変更する場合は、以下の手順でおこないます。

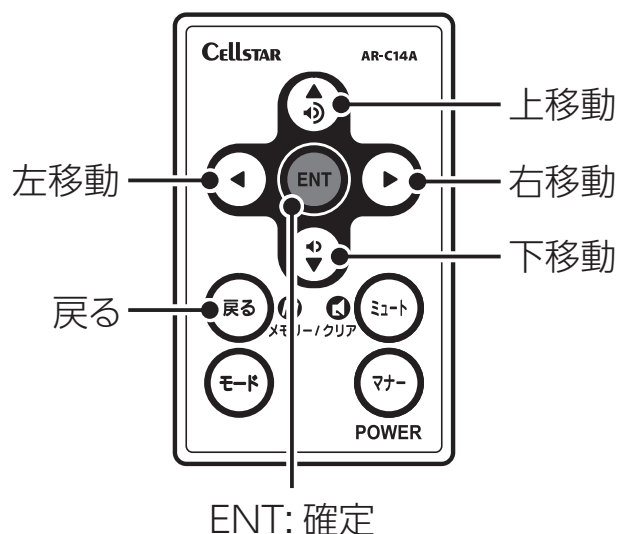
OBD II 設定の項目を変更する場合は、オプションのOBD II アダプターを使用して接続しておく必要があります。**[➡P172]**

外部入力設定の項目を変更する場合は、あらかじめ外部入力設定を「オン（待受/警告/ドライブレコーダー連携）」にしておく必要があります。**[➡P165]**

✓ CHECK

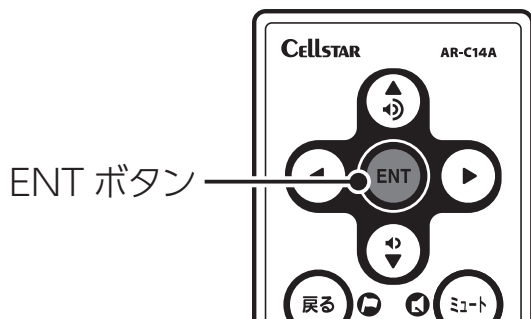
OBD II 設定は、設定モード（モードセレクト）とは関係なくオプションの OBD II アダプターを取り付けた際に設定できる内容です。

■ 設定メニューのリモコンの操作



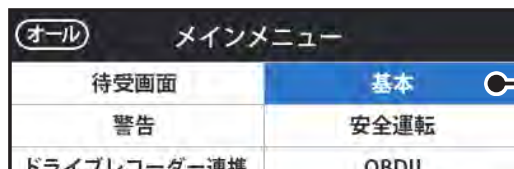
画面 明るさ 昼間の設定を変更する場合

1. ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえる。



現在選択しているモードセレクトを表示します。

2. メインメニューから▲▼◀▶ボタンで「基本」を選び、ENTボタンを押す。



カーソルが移動します。

3. 基本メニューの一覧から▲▼ボタンで「画面 明るさ 昼間」を選び、ENTボタンを押す。



スイッチボタンは、ENT ボタンでオン / オフを切りかえます。

4. 設定の一覧から▲▼ボタンで設定内容を切りかえる。



5. ENTボタンを押して設定を確定する。

設定した項目に✓マークが付きます。

6. 引き続き他の設定を変更する場合は、戻るボタンを押して設定メニューを選ぶ。

何もボタンを押さなければ、基本メニュー、メインメニュー、待受画面の順に戻ります。

* モードセレクトは待受画面に戻ると設定が保存されます。

GPS警告ポイントの消去方法

消去したいポイントのGPS警告動作中に戻るボタンを約1秒間押し続けます。
操作結果を音声でお知らせします。

ユーザーメモリの記録方法

記録したいポイントで戻るボタンを押し続けます。



「ユーザーメモリセレクト」画面が表示されます。

- ユーザーポイント
- 取締りポイント
- 取締機
- Nシステム
- 監視ポイント

ユーザーメモリの個別消去方法

設定したユーザーメモリのGPS警告動作中に、戻るボタンを押し続けます。
操作結果を音声でお知らせします。

レーダーキャンセルエリアの記録

レーダー警告中にミュートボタンを押し続けます。

* GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

レーダーキャンセルエリアの個別消去

消去したいエリア内でミュートボタンを押し続けます。

警告音のミュート方法

レーダー警告や無線警告中にミュートボタンを押します。

スキップメモリの設定方法

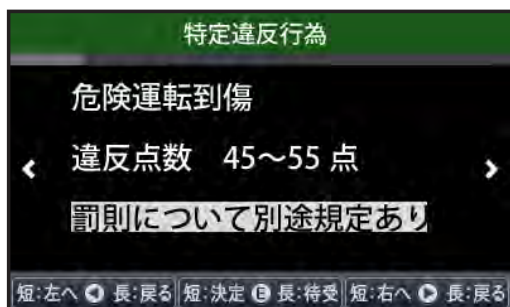
スキップしたい無線の受信警告動作中にモードボタンを約1秒間押し続けます。
操作結果を音声でお知らせします。

公開交通取締情報表示方法

「MyCellstar」からダウンロードした最新の公開交通取締情報データが入った microSD カードを用意して▼ボタンを長押しすると公開交通情報を表示します。

反則金データベース表示方法

電源ボタンを約1秒間押し続けます。
ディスプレイに反則金データベースが表示されます。



地図の縮尺の切りかえ方法

フルマップの待受状態のときに◀▶ボタンを押し続けて縮尺を切りかえます。
縮尺は1段階ごとに切りかわります。



故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。

また、弊社ホームページのよくあるご質問（FAQ）を参照してください。



<https://faq.cellstar.co.jp/>

症状	考えられる原因
電源が入らない	• DC12V/24Vが入力されていますか。 • 本体とDCコードがはずれていませんか。 • DCコードのヒューズが切れていませんか。
(数分で)電源が切れる	• OBDⅡの「車両メーカー」が正しく設定されていない可能性があります。設定が正しくないと本機の電源がOFFになります。
機能設定が変更できない	• 「マニュアル1」または「マニュアル2」に設定されていますか。
GPS信号を受信しない	• GPS信号は受信可能ですか。
速度取締機の警告をしない	• GPS信号は受信可能ですか。 • GPS警告ポイント消去機能が設定されていませんか。 • 登録されていない速度取締機の可能性があります。 • 取締機の設定が「ハイウェイ」または「シティ」になっていませんか。
GPS警告をしない	• 設定が「オフ」になっていませんか。 • 登録されていないポイント（エリア）の可能性があります。 • ロード自動選択機能が「オン」になっていませんか。
制限速度切替りポイントのGPS警告をしない	• 制限速度切替りポイントの設定が「標準」で制限速度のあがる地点で警告しない設定になっていませんか。

症状	考えられる原因
何もないのに レーダー警告音が 鳴る	・ 速度取締機と同じ電波は他の機器でも使用されています。その場合、レーダー警告を出す場合があります。これは故障ではありません。あらかじめご了承ください。 < 同じ電波を使用している機器例 > ・ 自動ドアの一部 ・ 車両通過計測器 ・ NTT の通信回線の一部 ・ 気象用、航空機用などのレーダーの一部 ・ 自動販売機の一部 ・ 車両後方側の検知センサーの一部 < 対処 > レーダーキャンセルエリア
レーザーが 受信できない	・ 「レーザー受信」の設定が「オフ」になっていませんか。 ・ レーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。 ・ 次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。 ・ 取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。 ・ 自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。 ・ レーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。 ・ 過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。 ・ 降雪時、ワイパー動作で払拭されない領域によりレーザー受信部が隠れるとき。 ・ レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。
ユーザーメモリを お知らせしない	・ ポイントは記録されましたか。 ・ 反対方向などから走行していませんか。
レーダーが 受信できない	・ レーダーキャンセル速度が正しく設定されていますか。 ・ 取締機の仕様の違いによっては受信できない、または受信感度が低くなる場合があります。

症状	考えられる原因
レーダーキャンセル速度が動作しない	「レーダーキャンセル速度」の設定が「オフ」になっていませんか。
ディスプレイの中に小さな黒い点や輝点がある	ディスプレイ特有の現象であり、故障ではありません。
ディスプレイに表示跡や色むらがある	ディスプレイの特性によるものです。不良や故障ではありません。
無線を受信しない	- 各種無線の設定が「オフ」になっていませんか。 - 無線は常に発信されているわけではありません。
カーロケーターを受信しない	- カーロケの設定が「オフ」になっていませんか。 - カーロケーターシステムを搭載していない車両の可能性があります。 - カーロケーターシステムが導入されていない地域の可能性があります。
350.1MHzの音声聞こえない	350.1MHzの設定が「オフ」になっていませんか。 - デジタル通信の場合、音声を聞くことはできません。 350.1MHzの受信電波が弱いと、音声聞こえない場合があります。
レッカー無線を受信しない	- レッカー無線の設定が「オフ」になっていませんか。 - 本機搭載のレッカー無線チャンネルは、主に東京都、兵庫県、愛知県内の一部地域で使用されているものです。レッカー無線を搭載していない車両の可能性があります。 - 走行速度が約50km/h 以上で走行していませんか。
レッカー無線以外の業務無線を受信する	レッカー無線は簡易業務無線のため、その他業種の無線も受信します。

症状	考えられる原因
各種無線を受信したままになる	- 車からの影響や、周囲の状況により受信したままになる場合があります。 < 対処 > ・ワンスキップ ・スキップメモリ
リアルCG警告が表示しない	・ microSDカードにリアルCG警告画像が記録されていない、またはmicroSDカードが挿入されていますか。 ・ 最新のGPSデータならびにリアルCG警告画像はスマートフォン専用アプリ「MyCellstar+Sync」またはパソコン版「MyCellstar」から無料でダウンロードできます。
フルマップを正しく表示しない	・ GPS信号は受信可能ですか。 ・ microSDカードスロットに付属のmicroSDカードが挿入されていますか。
音声が出力されない	・ microSDカードスロットに付属のmicroSDカードが挿入されていますか。
OBDⅡの車両のスピードメーターと一致しない	・ 一般に車両のスピードメーターは、実際の速度より高めに表示されています。表示速度補正機能を設定することである程度調整することができます。
OBDⅡ接続時の待受画面で表示されない項目がある	・ 車両によって表示できる項目が異なります。OBDⅡ 適合表をご確認ください。
OBDⅡ接続時、スロットル開度がアイドリング中でも0%にならない	・ 車両によってスロットル開度がアイドリング状態でも0%表示しない場合があります。
交通安全運動週間を案内しない	・ 本体のカレンダーデータベースが古いことが考えられます。最新のGPSデータに更新してください。
自動的にいろいろな警告や案内を繰り返す	・ ディスプレイモードになっています。お客様相談窓口にご連絡ください。

製品の仕様

仕様・定格

■ 本体

レシーバー部	受信方式	Low-IF image rejection architecture
	受信周波数	UHF330 ～ 470MHz VHF154 ～ 162MHz
無線 LAN	周波数	2.4GHz 帯
	通信規格	IEEE802.11b/g/n
	送信出力	11b 最大 15dBm、11g 最大 13dBm、 11n 最大 12dBm * 1送信出力電力はアンテナ給電点での性能値となります。
センサー		加速度センサー、ジャイロセンサー、 気圧センサー
電源電圧		DC12V/24V
動作温度範囲		－ 10℃～ +65℃ (UHF/VHF 部：－ 10℃～ +60℃)
サイズ		272 (W) × 19.6 (D) × 80 (H) mm * 突起部除く
重量		291g
表示部		MVA 液晶

■ アンテナ

GPS 受信部	受信方式	32ch パラレル受信
	受信周波数	1561.098 MHz、1575.42MHz、 1598.0625MHz ~ 1605.375MHz
レーダー受信部	受信方式	ダブルスーパーヘテロダイン方式
	受信周波数	X バンド、K バンド
サイズ		95 (W) × 20.5 (D) × 40 (H) mm * 突起部除く
重量		109g
コード長		3m

* 改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

* 本書記載の画面表示は実際の表示と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

各種規定について

■重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の「GPS セーフティリーダー ASSURA AR-525MW」（「機器」）にて用いられる地図データおよび検索情報などのデータ（「本データ」）の使用許諾条件を定めたものです。

本データをご利用の前に必ずお読みください。本データをご利用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

■使用規定

1. 弊社は、お客様に対し、お客様自身が管理使用する機器1台に限り、以下の権利を許諾します。
 - (1) 本書に記載された内容の使用をすること。
 - (2) SDカードに格納された本データを機器本体において使用すること。
2. お客様は、本データのご利用前には必ず本書を読み、その記載内容にしたがって使用するものとします。
3. お客様は以下の事項を承諾するものとします。
 - (1) 本データの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - (2) 本データを使用することによってなされる案内などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、すべてが正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても本データの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
 - (3) 弊社は、本データに関する損害賠償責任を一切負わないこと。なお、この規定は本データに関する弊社の損害賠償責任のすべてを規定したものとすること。
 - (4) 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
4. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - (1) 本データの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本データ（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物・出力物・抽出物その他利用物を含む）の全部または一部を使用させること。
 - (3) 本データをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - (4) その他本データについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

■ 許諾ソフトウェアの権利者に関する表示

■ 日本地図ならびに地図情報データについて



本サービスは株式会社ゼンリンの地図データを使用しています。「ゼンリン」は株式会社ゼンリンの登録商標です。

©2025 ZENRIN CO., LTD. All rights reserved.

■ 1/25,000地形図データベース

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図、2万5千分の1地形図および電子地形図25000を使用した。(承認番号 R 5JHs 167-B9号)

■ 行政界・海岸線データベース

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用した。(承認番号 R 5JHs 170-B1号)

■ フォントに関して

本製品には、(株) リムコーポレーションのスケラブルエンジン (RT++) を使用しております。

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い

本機でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りがひんぱんにおこなわれるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報をございましたら、弊社カスタマーサービスまたはeメールなどでお知らせいただきますようお願いいたします。

カスタマーサービス

 0570-006867 (ナビダイヤル)

 0120-75-6867 (フリーダイヤル)

(携帯電話・PHSよりおかけの方は、0570-006867)

eメール : ranavi@cellstar.co.jp

ホームページ : <https://www.cellstar.co.jp>

* 携帯電話などからeメールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または「cellstar.co.jp」をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

[全国自動車用品工業会会員] [一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員]
[一般社団法人日本自動車部品工業会会員] [東京都自動車部品組合会員]

<https://www.cellstar.co.jp>

CellSTAR® セルスター工業株式会社

PP-D632MN 2025.7